大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

康德六年（昭和十四年）十月十三日　新京日日新聞　（金曜日）　第六千十九號　（一）

新京日日新聞

夕刊　十月十二日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（3）三三〇二　營業局專用（3）三三〇五
發行人　松本榮忠
編輯人　十河勇
印刷人　水越内之介

中支那隨一の高峰 九宮山頂に日章旗

省境（湖北江西）の頑敵覆滅す

【九宮山々頂十一日發國通】九宮山脈の峻嶮に向つて果敢な進撃を續行中の佐藤、田中、大西、山田、森川の各精鋭は隆起する山又山に潜む敵第百九十七師の各防壘を次々に奪取し十一日午前十一時遂に中支隨一の高峰九宮山頂に感激の日章旗を翻し江南全野を一望の下に見下して和する萬歳の聲は全山を壓した▼【九宮山十一日發國通】山岳攻略部隊によつて占領された九宮山は湖北、江西の省境に一千八百米の巨軀を悠然と横たへた數百年來靈山として名ありこの靈山の頑敵を屠つた各部隊は引續き潰走する敵を追ひ大嶺鎭方面に向け進撃しつゝあるが、これによつて同山附近の第百九十七挺身隊根據地帶は完全に撃滅されるに至つた

奥地飛行場虱潰し

海鷲、空前の大爆撃行

【〇〇基地十一日發國通】敵の奥地飛行場に虱つぶしの連爆を繰返へしつゝあるわが海軍航空隊は、十一日午後空前の大爆撃を敢行した、即ち同日午後二時より約二時間に亘り增田少佐の率ゆる一隊は零陵（湖南省）池田大尉は寶慶（湖南省）武田大尉は芷江、奥山大尉は内鄕郊外南陽（河南省）の各飛行場に翼を連ねて一齊に猛爆を敢行、何れも防禦砲火を巧みに避けつゝ城内に命中彈を浴せ多大の損害を與へ全機歸還した、更に森●（富）三原南大尉の率ゐる兩編隊は芷江飛行場を三度空襲軍事施設を潰滅せしめたが數日來のわが攻撃に脅へ各飛行場とも敵影を見なかつた

艦隊報道部發表

【上海十一日發國通】艦隊報道部十一日午後四時發表＝

△北支方面戰況

一、山東半島北部地區掃蕩中の海軍陸戰部隊は去る六、七、八の三日間にわたり牟平南方において蠢動しつゝありし敵部隊を攻撃し、これを潰走せしめたるほか兵器廠を占據せり、戰果次の如し＝遺棄死體百五十、鹵獲品＝地雷七十、手榴彈一萬餘、迫擊砲彈百五十、小銃卅、同彈藥包五千、火藥十噸、石油百箱、重油十噸自動車六輛

二、同期間において海軍航空部隊は陸戰部隊の牟平攻略に協力、更に龍口西方の敵據點を爆撃しこれに多大の損害を與へたり

△中支方面戰況

一、海軍航空隊の主力部隊は十日好天候を利用し湖北、湖南及び四川三省における軍事施設並に飛行場を連續攻擊し左の如く多大の戰果を收めたり（イ）白流井（四川省）においては前後二回にわたり軍事施設及び倉庫群を爆撃し、うち八ヶ所より大火災を生ぜしめたり（ロ）秀山（四川省）においては航空機材用倉庫群を爆摧し、うち一ヶ所を炎上せしめたり（ハ）恩恩（湖北省）においては軍事施設を爆撃せり（ニ）衡陽（湖南省）においては敵の熾烈なる防禦砲火を冒し同地飛行場及び軍需品倉庫群を猛爆、うち二ヶ所を爆失せしめたり（ホ）沅江（湖南省）においては軍需品倉庫群を爆撃、これを大破せしめたり

△南支方面戰況

一、十日江西省南部方面攻撃を實施せる滿軍航空部隊は鐘南關滬群及び寧明附近において軍需品倉庫ならびに自動車群を爆撃しこれに甚大なる損害を與へたり

ヒトラー總統ダンチッヒへ

二十二日ヒトラー總統はダンチッヒ市を訪問シュレスウイッヒホルシタイン號乘員を親閲した、【寫眞は親閲のヒトラー總統】

第廿旅全滅

深圳方面戰鬪

【廣東十二日發國通】本月初旬英支國境深圳方面の戰鬪で捕虜となつた支那兵の語るところによると同方面の戰鬪で交戰した支那軍獨立第二十旅は左の如く全滅的打擊を蒙つたことが明かとなつた、第一團、營長悉く重傷連長排長の戰傷死傷二十餘名、同行方不明十數名第一連全滅、第二連數名を殘し全滅、第二團、營長、連長、排長各二名戰死、將校の行方不明數十名、第三團將校の行方不明十四名、上士官以下數百名、特に注目すべきは將校以下幹部級の行方不明者の多いことで、右は彼等が戰意喪失し頻りに逃亡の機を窺つてゐる事實を物語るものであらう

次官に辭表提出

縺れる外務省紛爭

【東京國通】外務事務當局は十一日午後八時より省内第八會議室に全體會議を開催、幹事會に於ける經過を報告したる後、各課長、事務官の辭表取扱に對し種々意見を交換し結局全課長が所屬各課長事務官の辭表を取纏め提出することに決し同十二分散會、各課長以下高等官の辭表百數十通を一括同四十省内に於て谷次官と會見、右辭表を提出次官は十二日午前野村外相に取次ぐべき旨答へ一應これを受理した

河相情報部長も辭表提出

【東京國通】河相情報部長は課長、事務官と同一行動に出で十一日午後八時四十分谷次官の手許に辭表を提出した、三谷條約、西歐亞、吉澤アメリカ各局長も提出する模樣である

上海總領事館員辭表提出

【上海十一日發國通】貿易省問題を繞る外務省事務當局の反對運動は現地における出先官に深刻な波及を及しその態度は注目されてゐたが、十一日在上海總領事館では三浦總領事以下高等官十五名、判任官二十六名は夫々自發的に辭表を提出するに至つた

英軍十五萬を派遣

ホーア英陸相下院で發表す

【ロンドン十一日發國通】ホーア陸相は十一日午後の下院で大陸に派遣された英國軍隊の實勢力に關し次の如く發表した

戰爭勃發後五週間に英國軍隊のフランスに派遣された數は十五萬八千の多數に達した、嚢の大戰當時においては戰爭勃發後六週間にフランスに送られた數は十四萬八千に過ぎなかつたのである、一方軍隊と共にフランスに送られた車輛數も二萬五千臺に上りこの中には十五噸以上の戰車多數も含まれてゐる

佛軍司令發表

【パリ十一日發國通】フランス軍司令部は十一日夜同日中の戰況につき左の如く發表した

モーゼル、ザール兩河間における敵斥候部隊の活躍は依然繼續せられ一層活潑化しつゝあり、他方同地帶において彼我陣地間に砲擊戰を見たり

佛首相の演說に獨非公式見解

【ベルリン十一日發國通】十日ダラディエ佛首相のラヂオ演說によりドイツ政界には今や平和絶望とみる空氣が強くなつてゐるが、ドイツ政府は十一日午後非公式に左の如き見解を發表した

ダラディエ首相の演說内容はヒトラー總統の和平提唱に答へたものではないがこれと根本的に對立するものだ、しかしダラディエ首相は民主主義陣營の一端を代表するに過ぎぬからドイツはチエンバレン英首相が演說をなすまではその總意が決定したものとみることは出來ない、フランスは宣戰の理由、安全保障を擧げてゐるがドイツの求めるところもこれである、われわれの求めるのはヴェルサイユ條約の修正であるがその重點は東方國境にあり、西部國境はすでに確定的なものとみてゐる、ドイツは決して西部に對し侵略乃至積極的攻勢に出る意向はない、若しフランスが協議に應ずれば和平の到來は期して待つを得やう

英艦隊の行動制肘

獨海空軍に爆擊命令

【ベルリン十一日發國通】十一日ドイツ軍當局の發表によればドイツ海軍ならびに空軍は去る七日以來緊密な連繫のもとに北海北部およびノルウエー沿岸方面で活潑なる作戰行動を開始、英國艦隊の行動を制肘し且つこれに相當の損害を與へた、この共同作戰は今なほ繼續中で海上戰は漸く本格的な戰爭の相貌を呈して來た

【ベルリン十一日發國通】ドイツ軍司令部は十一日空軍に對して海上封鎖に從事中の英國艦船に對する大規模の攻擊命令を發した、官邊筋では右に關しこの攻擊命令はポーランド作戰終了後における最も重要な命令であると云つてゐる

總統戰線視察か

【ベルリン十一日發國通】ヒトラー總統は十一日午前幕僚を隨へベルリンを出發した、行先は嚴秘に附されてゐるが西部戰線視察に赴いたのではないかとみられてゐる

人事往來

着京

▲又木周夫氏（會社員）十一日來京ヤマトホテル
▲池田吉人氏（長崎醫科大學教授）同
▲小野直炫氏（同）同
▲北條春芳氏（同）同

バイアス灣上陸一周年

安藤司令官談話發表

【廣東十二日發國通】安藤南支派遣軍司令官は世界戰史に不朽の一頁を飾つたバイアス灣敵前上陸一周年記念日たる十二日を迎へるに當り左の意義深き談話を發表した【寫眞は安藤司令官】

□　□

今日は皇軍が膺懲の征矢を南冥に進めわが威武を中外に發揚した意義深き日である、その一周年を迎へるに當日を追憶して偶々感慨深きものがある、わが南支上陸部隊は昭和十三年十月十二日未明突如バイアス灣北岸および平海半島に奇襲上陸し破竹の進擊をつゞけ旬日、忽ちにして疾風枯葉を捲くが如く二十一日早くも抗日の據點廣東は潰え端倪すべからざる神速果敢、列國を驚倒せしめたる世紀の快捷となつた、これによつて敵はその武器輸入の主脈を遮斷せられたばかりでなく全面的に後退のやむなきに至り、遂に豫定より早く武漢を放棄するに至つたのである、この劃然たる快捷のかげにある將兵の苦心に對して深く感謝をいたすとゝもに戰線に散華と化し疫病に殪れたる幾多の尊き英靈に對して衷心より

哀悼を禁じ得ないものである

爾來一星霜かつては抗日勢力の堅固な一環として妖雲低迷してゐた嶺南の天地は完全に蔣政權の桎梏を脫して新東亞建設、新政權樹立への陣容を强化するに至つた、その基礎工事としての治安工作並びに政治、經濟、文化等の諸工作もまた進展し大いに見るべきものあるはこれ偏に軍民一致孜々として倦まざる、努力の賜德である、特に武力工作においてはわが第一線將兵の涙ぐましき奮鬪と輝やかしき肅清工作により逐次成果を收めつゝある狀態である、惟ふに時局の前途は尙遼遠であり多端である、重慶政權を操縱する共產黨の陰險なる策力、第三國の野望と對蔣援助加ふるに歐洲戰亂の勃發とその蔓延等々によつてますます重大化するに至つた今日、銃後はもとより現地に在つて直接重要任務を擔任する軍民諸士相携へて國民精神を喚起し堅忍持久の意氣を示して凡有る困難障碍を克服して以て東亞新秩序建設によつて聖戰目的を達成せねばならぬ、これ八紘一宇の

大理想を顯現する道程であつて聖慮に應へ奉る所以である

優賞者二十四名

第十回海軍論功行賞

【東京國通】支那事變第十六回（海軍關係第十回）戰死傷者論功行賞は十二日發表せられたが優賞者氏名左の如し

△渡洋爆擊隊の名指揮官
功三旭小　海軍中佐　管久恒雄（廣島縣）

△半壁山攻略の勇猛部隊長
功四旭五　海軍少佐　中武滿雄（佐世保市）

△燃ゆる愛機、阿修羅の奮戰
功四旭五　海軍少佐　小川威（德島縣）

△揚子江艦戰の勇士
功五單光　海軍特務少尉　甲斐田宗吉（福岡縣）

△陸戰隊分隊下士官の華
功五靑色　海軍兵曹長　日野金市（島根縣）

△彈雨下の中勇敢なる斥候長
功五旭七　海軍兵曹長

△冷靜沈着被彈損傷機を以て編隊攻擊
功五旭七　海軍航空兵曹長　星正（岩手縣）

△重慶大爆擊の若武者
功五旭七　海軍航空兵曹長　鈴木靜助（北海道）
功五旭七　海軍航空兵曹長　石井喜八（新潟縣）
功五旭七　海軍航空兵曹長　鐘ヶ江正吾（佐賀縣）
功五旭七　海軍一等航空兵曹　吉里正博（熊本縣）
功五旭七　海軍一等航空兵曹　中野正實（福岡縣）
功五旭七　海軍一等航空兵曹　高橋弘（山形縣）
功五旭七　海軍二等航空兵曹　高橋成一（廣島市）
功五旭七　海軍二等整備兵曹　内田正（佐賀縣）
功五旭七　海軍二等整備兵曹　石和田登（千葉縣）
功五旭八　海軍三等航空兵曹　爲國正文（廣島縣）

△吳淞敵前上陸の一番乘
功五旭七　海軍一等兵曹　佐藤芳次郎（栃木縣）

△掃海戰の双璧
功五旭七　海軍一等兵曹　桑崎八雄（富山縣）
功五旭七　海軍二等兵曹　山縣俊雄（下關市）

△五・二五重慶空爆散華の三勇士
功五旭七　海軍航空兵曹長　永松勝（佐賀縣）
功五旭七　海軍一等航空兵曹　山本福夫（岡山縣）
功五旭七　海軍一等整備兵曹　笹塚芳松（富山縣）

△漢口攻略航空戰の華
功五旭七　海軍二等航空兵曹　山口光夫（廣島縣）
功五旭七　海軍二等航空兵曹　長谷川岩次（姬路市）

襄東作戰殊勳部隊上聞に達す

【東京國通】十日上聞に達した襄東作戰の殊勳部隊並に部隊長に對する感狀は十一日午後大本營陸軍部より發表されたが、光榮の部隊及び部隊長名左の如し

大城戶枝隊、上田均步兵中隊、吉田弘部隊、選拔黃衆山突擊隊　陸軍步兵少尉寺島圓次以下十八名、酒井突擊隊、南部部隊　陸軍步兵中尉山田藤榮、南部部隊陸軍步兵中尉四方爲夫、騎兵團小島部隊本部、保刈部隊、須藤部隊、加藤源部隊、高橋萎逝部隊、綾部部隊

着京

▲高藤二郎氏（會社員）同
▲加藤英夫氏（同）同
▲松縄信太氏（同）同
▲岡崎太郎氏（銀行員）同
▲武宮豐治氏（滿航）同
▲石橋德次郎氏（ブリヤストンタイヤ會社）同
▲平川芳夫氏（同）同
▲菊地勇夫氏（海軍中將）同
▲氏家長明氏（九大敎授）日
▲町田信治氏（東洋クリーム會社）滿蒙ホテル
▲菊地二郎氏（同）同
▲竹中治氏（大阪帝國鑄鋼所社長）同
▲秋田稷氏（昭和製鋼所研究所長）同
▲藤原順治氏（會社員）同
▲鈴木德藏氏（同）同
▲田中隣太郎氏（銀行員）同
▲松永一雄氏（會社員）同
▲中島貞雄氏（同）國都ホテル
▲屋代謙氏（同）同
▲弓場倭文人氏（同）同
▲川村龍雄氏（大連汽船會社重役）同
▲楠原周氏（商業）同
▲光谷富次氏（大倉商事）同
▲中村英氏（滿洲農業團體主事）同
▲藤茂氏（鑛業）同
▲金井修藏氏（貿易商）同
▲稻垣利雄氏（辯護士）同
▲北林惣吉氏（哈爾濱セメント常務）同
▲石賀茂氏（銀行員）同
▲吉岡茂雄氏（滿鐵社員）大都ホテル
▲佐藤雄藏氏（會社員）同
▲佐藤英夫氏（同）同
▲弘中良一氏（弘中商工會社々長）同
▲岩本一義氏（會社員）同
▲内田吐夢氏（日活監督）同
▲鷹司信熙氏（官吏）三國ホテル
▲坂本列樹氏（銀行員）同
▲靑本滋幸氏（會社員）同
▲南口外治郎氏（木材商）同
▲晉中吉氏（東洋パルプ）同
▲大館重一氏（大林組）同
▲矢野德藏氏（會社員）同
▲大鯛良平氏（銀行員）同

離京

▲戶谷光義氏　十一日哈市へ
▲菅谷六郎氏　同
▲谷川善次郎氏　大連へ
▲門間堅一氏　同
▲箕輪信司氏　同
▲廖家淸氏　同
▲中村美城氏　チチハルへ
▲西川虎吉氏　大連へ
▲牛尾淳太郎氏　同
▲長山七次氏　同
▲岡本春三氏　奉天へ
▲本並松友氏　雄基へ
▲西田善藏氏　奉天へ
▲岡田早苗氏　同
▲今西兵衞氏　奉天へ
▲佐伯保氏　同
▲柴戶重三氏　同
▲生野稔氏　大連へ
▲御園生精一氏　哈市へ
▲垣川潔氏　同
▲松井八郎氏　同
▲綠川嘉信氏　同
▲渡邊豐春氏　同
▲大川正氏　同
▲寺坂博次氏　安東へ
▲藤平泰一氏　同
▲高橋德衞氏　奉天へ
▲中村英次郎氏　哈市へ
▲大西正弘氏　奉天へ
▲赤木正氏　哈市へ
▲圓山田多穰氏　奉天へ
▲松崎淸一郎氏　同
▲三宅善平氏　公主嶺へ
▲佐々木蔆藏氏　同

その日〳〵

□

チエンバレンの演說がどうあらうとも、大勢の向ふ所は決したらしい

□

ヒトラーとても外國には期待せず、むしろ國内宣傳の意味が强かつたらう

□

情勢は斯くて四分の一世紀前の繰返し、たゞ武器がひどく違つて來てゐる

□

即刻にラヂオで時局の推移が聞けるのも、曾つての戰時とは大いに違ふ

□

けふまた自肅日を迎へる、國境の紛爭は止んでも固い守りに變りはない

けふ自肅哀悼日

護國の忠魂安かれと國都市民が敬虔なる哀悼の意を捧げる自肅哀悼日の十二日、この日の新京は午前七時日本橿原神宮造苑奉仕隊の出發祈願祭をはじめ各團體市民の新京神社參拜群に、朝來早くも自肅哀悼の氣全市に漲り、午後三時十分哈爾濱方面から〇〇柱、同七時五十二分吉林方面から〇〇柱の國境線散華の英靈を迎へ歌舞音曲停止、歡樂街の自肅休業のなか弔旗いとしめやかに秋風にはためき、意義一入深く、哀悼の一日を送つたが、英靈は同日午後九時から西廣場滿鐵社員俱樂部で慰靈祭執行の上同十時三十分發新京發列車で南下する

第一回防犯懇談

既報、新京防犯協會では犯罪季節に直面し一段防犯思想の普及徹底を圖り防犯の完璧を期する見地から協會の積極的活動を促すべく業態別に防犯計畫を樹立して効果あらしめやうと業者別の防犯懇談會を開催することゝなり十一日午後二時からその第一回を本廳會議室に旅館下宿業者を主體として司法科から谷口司法科長、岡本司法股長以下係員出席隔意なく懇談多大の成果を收めて同四時半閉會した

市公署防衛電話

市公署內に設置されてゐた防衛司令部專用電話(二一二四一一)は防衛令の解除により十二日から從來通り一般の使用を許すことゝなつた

市場十二日公休

新京市場會社は從來は年中無休であつたが、今月から每月自肅哀悼日十二日を定めて公休日とすることゝなつた

あす(十三日)

▲御遺骨出發午前十時
▲交通訓練第一日

橿原造苑奉仕隊

五族の榮光一身に今朝勇躍出發

輝く二千六百年盟邦日本の曠古に燦たる盛典に滿洲國四千萬同胞を代表、肇國の神域橿原神宮に奉祝翼讚の聖鍬ふるふ「滿洲帝國協和青年橿原神宮御造苑奉仕隊」滿、蒙、鮮、露系の若人百九名は五族協和の雄叫びも晴れやかにけふ聖なる出發の日恰もよし全滿あげての自肅哀悼英靈感謝の十二日譽れの身を協和服にキリツと締めて意氣凜々、緊張の面も輝やかしく午前七時一行は市內兒玉公園に集合、五族協和の長旒を秋風に靡かせ新京商業並びに協和青年團のブラスバンドを先頭に新願祭を執行同七時三十分高元良監督を先頭に步武堂々愛國家を高唱、聖靴の響き高らかに市中を行進新京驛に到着ホームで協和會皆川總務部長の激勵の辭、松井中隊長の答辭、恒吉輔導科長の發聲で萬歲を三唱、歡送の協和青年訓練所、國民青年訓練所、各學校代表者等三百餘名の歡呼の鯨波と勇壯なブラスバンドの盛大なる歡送裡に同八時三十五分發列車で朝鮮經由渡日した、尙一行の日程は

△十四日朝下關着△同日午後十時四十分大阪着△十五日午前六時四十分橿原着、

さあ！冬の計畫だ
活を入れるスポーツ界
來週中に關係者打合

水銀柱は北風の訪れと共に急下降し、國都の街頭も愈よ晩秋風影を濃くしてゐるが、氣の早い市公署內體育聯盟事務局では冬期スポーツの計畫を進めゐる、先づスケートでは兒玉、大同兩公園の公開リンクを始め今年度は全市各特殊會社、官廳等の私設リンクの樣式を統一し從來未設の方面にも積極的に開設の奬勵、指導並に普及を圖ることとなり來週中に關係者の打合せ會を催す、次ぎにスキーでは兒玉大同兩公園に全市の除雪を集めて子供の施設をたし、大人用としては淨月潭にヒユツテを設け好適のスキー場を施設するため二、三日中に北村事務局主事始め關係者が現場を視察する

本年掉尾の球華
全新京實業野球
"第五回"十五日火蓋

本社後援

新京實業軟式野球協會主催、本社並に新京商工會後援第五回全新京實業部野球大會は十五日より開催されるが、これに先だち十一日午後五時半より祝町太子堂に於て各出場チーム代表者集合の上委員會を開催、本シーズンの掉尾を飾るにふさはしく最も盛大に擧行することに決定

引續き細則協議にうつり決算報告の結果前年度の缺損を切離して協會の經理を今年度より新たに建直すことになり、新入會を十圓、會費を年額五圓と定め不足分を各方面より寄附を仰ぐこと▼審判及大會ルール制定は主將會議に持越すこと▼十五日試合開始▼主將會議は十三日午後五時祝町太子堂に開催すること

等を決定した、なほ優勝チームと奉天實業の代表チームとの試合を希望、將來滿洲に於ける都市對抗試合にまで進展したき企圖を表明、種々懇談して散會した、前回の覇者電々チームよく堅壘を固守するか新人チーム電々を陥れるか豫斷を許さず本シーズン掉尾の試合だけに早くもフアンの人氣を煽が上にも高調してゐる、從來不參加の各チームもこの際奮つて出場されたく希望者は日本橋通滿洲印刷會社內協會宛申込まれたいと

空巢二人組
不良半島人捕る

我れ酷寒來りなば凍ゆ、爲に盜まんかなとでも考へてか不逞徒輩の空巢稼ぎが中央通署管內だけでも一日二十件を下らず同署刑事總動員で犯人捜査中であつたが、十〔日〕頃大和通歡樂地〔附〕前、原田、中野〔兩刑事が〕班横で二人連れ〔を〕發見誰何したと〔ころ脱兎の〕如く逃走を企て〔たので追跡逮〕捕へて本署に連行〔取調べた結果全羅南〕道寧邊郡生れ金〔某〕(二〇)、平壤府新陽〔里〕秦(一九)と云〔ひ、竊〕盜犯として嚴重追及した結果、二人は友人城內滿人旅館社升棧止宿平安南道安州郡生れ朴吉田(二一)が他所から掻ツ拂つて來て隱匿してあつた多洋服着物類二十點を去る六日午後七時頃朴の不在中失敬して入質遊興に費消したほか七日新京驛二等待合室で赤革大型トランクを掻ツ拂ひ在中品諸共入質ネオン街で費消したこと自白したので朴の所在を嚴探中、十二日午前二時頃銀座新道を步いてゐる朴を財前、原田、中野三刑事が捕へて同行追及すれば、相棒が捕つたとあつてはどうにも否認することが出來ず空巢の一切を自白した

即ち七日午後七時頃ダイヤ街カフエー銀波前で洗濯屋外交員の自轉車衣類諸共失敬、同日午後十時頃永昌路の滿人映畫館前で同樣洗濯屋の自轉車衣類を竊取したほか去る九月十五日新京驛一二等待合室で女物洋服、ハンドバツグ(現金二百圓在中)、同十八日驛待合室で大型トランク(衣類多數在中)を竊取したことを中立てたがまだその他記憶に殘つてないのを合せて稼ぎ高三千七、八百圓に上り目下余罪を追及してゐる

解決か決裂か
けふ注目の會見
三業組合會費問題

既報、一年有半の抗爭を續けた三業組合、飮食店組合等の新京商工公會々費滯納問題については最後の解決を圖るべく去る十日會費徵收を依賴されてゐる市當局と業者が懇談することゝなつてゐたが、都合によつてこれを延期、けふ十二日午後一時から各業者代表(三業組合、飮食店組合、カフエー組合、理髮組合等)は市公署に參集當局關係者と會見懇談、愈よ圓滿解決か分裂か、その一途を選ぶことゝなつた、その成行が注目されてゐるが、會見に先立終始一貫商工公會加入拒絕を强硬に主張し頑として動かなかつた大新京三業組合長吉田庄太郎氏は組合の態度に對し次の如く語つた

商工公會に對する三業組合の態度は少しも變らぬ、飮食店或はカフエー業者等も同じ水商賣であると言ふ見地から加入を反對されてゐるやうであるが、これ等の業者と我々の業者と同一に見ることは間違ひであらうと思ふ、この際各自の業態と言ふものを明瞭にしておくことは第一に必要なことである、三業組合がこれに反對して來た理由は(一)我々の營業は許可營業である、すべての交涉は警察に於てされ第三者(商工公會)の手を通じる必要は毫もない、これについて商工公會では「直接交涉するより會が交涉したがよい」との話しであつたが、我々は特殊の商賣で業態を認識せぬ會から交涉を受けることは無意味である(二)法律によつて我々業者が商工公會員であることが認められてゐる、この點强く主張されまた我々業者は商店に類似、當然商店法の適用をも受けると言はれるが、內地に於ける商店法によつて見ても料理店ははつきり除外されてゐる、然し一歩を讓つて料理店は商店としての類似した點がないでもないと思はれるが、置屋營業は藝者の寢泊りするところで商店法とは何等關係がない(三)ことに會員を募集する際に當り文書を以て證明捺印をせしめるやう商工公會に規定されてあるにも係らずこの手續きを經ずして法律によつて規定されてゐるから會員だと主張することは矛盾である、いづれにせよ今日まで幾度の接涉にも當局の滿足な回答を與へられなかつたことは遺憾であるものを我々は納得出來ないものを支拂ふことは出來ない、信ずる道は斷乎として進む、當局に於て滯納處分と言ふ强硬態度を採られる場合我々は訴訟によつて公平な判決を待つ、然る後我々の考へが間違ひであるなら心よく服從するの考へだ

ノーストップ信號器も購入
國都街上明朗化へ

躍進國都の交通量は歲々增加しこれによつて生れる街の輪禍も相當數に上つてゐるのでこれが防止策としてバツタン式電動式の兩交通標示器を購入十三、四の兩日擧行される交通安全デーから街頭にお目見得することゝなつたが首都警察廳、交通協會では更に來年度豫算からノーストップ信號器四臺を日本に發註、先づ寶山、康德會館、中央通警察署前、日本橋電業支店前の四ケ所に常置、交通明朗化に乘出す事になつた

波狀熱の培養に
尊き"死の成功"
若き產業戰士 滿畜前田氏逝く

牛、羊、豚などから感染する奇病として內蒙への旅客を不安がらせてゐる波狀熱は高低相つぐ波型の發熱をつゞけ病狀はチブスに似て人間に感染の場合の死亡率一〇%となつてゐるが、その病菌はバング氏菌その他の學名を有しながら未だ人體からの培養に成功せず大陸學界の暗礁とみられてゐたのを十一日新京滿鐵病院において見事培養に成功、奇病征服の日近しと學界を感激させた

しかもこの成功の裡には今夏內蒙林西方面に產業視察の苦難行を續け遂に罹病した滿洲畜產經理科長前田信一氏(三三)の生命を賭けた尊い犧牲があつたのである、前田氏は同社囑託佐藤武夫氏と同伴同地區を詳さに視察の途、牛の生肉を食したことから同病に感染、九月十九日急遽歸京同病院に入院加療中、佐藤氏は危く一命をとりとめたが前田氏のみは主治醫岩本茂樹博士から「病菌培養に成功しました」といふ報を最後の餞けに若き一生の最期の頁を閉ぢたのであつた

なほ前田氏は建國當初興安南省布告哈旗參事官として活躍滿畜創業と共にその熱を買はれて迎へられた興亞の鬪士だが來る十三日午後七時新京長春寺において告別式を執行の豫定である、右につき岩本博士は語る

あれは林西方面の風土病で一寸チブスに似た經過をたどるのですがチブスと違つて波狀の熱が約一ケ月から二ケ月續き日本人の感染者殊に死亡者は稀有のことです、病原菌は羊、牛、豚に多く發見者によつて種々の名稱がついてゐますが羊や牛の生肉や生乳からよく感染し勢ひ牧畜業者や獸醫の恐怖の的でもありました、前田さんの場合は牛から感染したらしくバング氏菌が檢出されました、幸ひ人體から最初の培養にも成功しました、前田さんの尊い犧牲で效果ある適藥の發見も近いことゝ思ひます【寫眞は尊き犧牲前田信一氏】

サービス料頂戴の
プリンスお灸
不明朗喫茶店退治

喫茶店のサービス料一割徵收については先般各業者より所轄中央通署に許可申請をなしたが、當局より許可は出來ぬが現在通り默認すると言渡されて以來それまで全然サービス料を取らなかつた店も默認してくれるなら取つた方が得と徵收し三十四、五軒ある喫茶店のうち二、三軒を除いて殆んどが公然と一割をサービス料としてお客の飮食代に附加し、甚しいのはメニユーに「一割のサービス料を頂戴致します」とあり、明朗喫茶に相應しからぬ不愉快さと外來觀光客に又は喫茶店黨に惡印象を與へつゝあるを放置しておいてはカフエー女給同樣なものとなるを恐れ保安係ではくこれが撤廢に乘り出すべく內偵をはじめたが、先づその手始めに「一割のサービス料を頂戴します」のメニユーを掲げてゐる吉野町三丁目六喫茶店プリンスを摘發、店主を呼び出し說諭することゝなつたが、順次各店に一割サービス料徵收撤廢說諭をなすことゝなつた

馬泥棒頻々

十九日迄奉仕△同日午前八時三十分同所發△大阪、東京、京都、三ノ宮を視察海路三十一日大連着十一月一日新京歸着となつてゐる【寫眞は驛出發の一行】

最近市內滿人に頻々と馬泥棒橫行し馬夫を恐慌せしめてゐるが、十一日午後十時頃二道河子四道街四七號經萬丁(四〇)さん方不在中馬小屋から靑毛盲目一頭、白色馬一頭(各二百圓)を何者かに掻つ拂れてゐるのを歸宅した家人が發見、商賣が出來ないと靑くなつて長通路署に屆け出た

全滿珠算競技
廿九日軍人會館で

滿洲能率協會主催の第一回全滿洲珠算競技大會が來る二十九日午前九時から新京日滿軍人會館で開催される、この競技は從來の競技本位のものと異り參加者の能力を基礎として國家的の標準を作るため結果を統計的に取纏め事務能率の資料とし奬勵のため團體優勝には國務總理杯、個人優勝には總務長官杯各別賞品を贈り各五等まで入賞する、尙詳細は能率協會電話二の六七八九へ照會參加申込みを要する

◇競技原則　競技は一定時間における出來高主義則ち出來ただけでよい方法△問題は簡易のものを多數出題△算盤は日、滿、露式何れにても可
◇競技種目　△日本語の讀上算△滿洲語の讀上算△洋數字の傳票算△漢數字の傳票算△洋數字の見取算△漢數字の見取算△乘算△除算
◇參加資格　參加料その他一切徵せず！
◇申込締切　十月二十五日
◇團體申込　官廳、會社、商店等の團體參加は三人を以て一組として競技を行ひ、各人の得點總計により優勝を定む

新京商公工會
國際商聯加盟

新京商工會ではかねてより國際商業會議所聯盟加入の意思を有しパリにおける右本部にこれが加盟方申込中のところこの程手續書類到着せるにより近く聯盟に加入、滿洲商工公會の地位を國際的水準に昻上せしめることゝなつた

▲齋藤滿業監事歸京　東上中であつた滿業監事齋藤清彥氏は十一日午後五時新京着旅客機で歸京した

橋本參議東上

滿洲國參議、協和會中央本部長橋本虎之助氏は十二日午前七時新京發旅客機で東上した

・吉田北支開發理事　北支開發會社理事吉田浩氏は十五日午前十一時四十二分の列車で來京する

・官斫事業同業組合會幹部　社團法人官斫事業同業會常務理事崎田善七、同參事石井圓三兩氏は十二日挨拶に來社

阿久津滿航主事
交通部入り

滿洲飛行協會創立以來航空第二陣の擴充に多大の功績をのこした滿洲飛行協會主事阿久津四郎氏は今回協會を辭し交通部囑託として政府入りをなし滿洲航空界に更に盡力することになつた

足拔き酌婦捕る

十二日午後二時頃祝町二丁目附近を彼處此處と覗き見する不審女を中央通署員が同行取調べたところ、右は香川縣小豆郡池田町生れ、哈爾濱一面街五〇號料亭婦歌川樓抱へ酌婦松江君子(二一)で目下搜査中のものと判明した、即ち君子は婦歌川樓に抱へられることに話が纏り二十六日夜哈爾濱に着き二十八日午後七時頃家人の隙を窺つて前借二千圓を踏倒して逃走したが手配によつて二十九日午前八時新京驛に下車したところを發見されて吉野町一丁目一二藝酌婦紹介業上村兵一郞さん方に保護中を同日午後五時頃又復逃げ出し行方を晦したもので保安係では發見されるまで何處をどう一文無しで遊び廻つたか追及してゐるが、背後に情夫が糸を引き足拔きさせたものと睨み取調べのため留置した

團體往來(十二日)

▲山口縣開拓地視察團十三名十二日午前六時五十三分着哈爾濱より來京
▲滿洲水產市場視察團廿五名同上
▲琿春縣國民優級學校生徒六十名　同午後二時十五分着來京
▲全國女子青年團渡滿團四十二名　同午後九時三十分着來京

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民の時間「全聯閉會に當りて」協和會中央本部長橋本虎之助(新京)▲八・〇〇連續講談「潮田主水」(下)龍齋貞山(東京)▲八・三〇時局講演「時局と商工業者」明石照男(東京)▲九・〇〇管絃樂ハルビン放送管絃樂團「秋の歌」(十月)外▲九・八二十分間演藝「〔哈爾〕濱」(〔哈〕爾濱)▲九・〔四〇〕らか日記節約貯蓄の卷(東京)

萬華鏡

三行集

▼新開店の紫煙荘といふのを覗いた、なる程紫煙だらけだつた、換氣裝置が悪いのです
▼女のコたちは一寸イケルと思へた、因みに滿映の女優の一人は此處に現はれたさうだ
▼吉野町のシラムレンはあのエキゾチックな娘一人で持てゐるらしい、彼女近頃着物也
▼煙草がほしいと言つたら、今仕入れに行つてゐますからと言ふ、つひに間に合はない
▼亞細亞會館の法子（のりこ）君はがつちりしてる、私法律の法なのよ、と言つたです
▼此處の京子君はもう隨分と古い人だ、それだけ勤續したら相當にたまつた事と思ふが
▼また、明美となん呼ぶ女性は年増型の美人である、ほつそりとして、但し本當は若い
▼また、由香利君はふつくらとした鼻にほくろのある女です、人相學から何を意味する
▼コルトに行きました、服を着て坐つた女がゐました、靜子といふ若い娘でありました
▼その服には小さな薔薇の花の模樣があつた、靜子なんて名前にはふさはしくないです
▼某夜醉つて天順班を訪ふ、李香雲といふ妓あり、わしの名刺に玉八旦と書いたものだ
▼上海にゐたといふ二十三の一寸きれいな妓だ、このユーモアを解する所が嬉しいよ！
▼扇芳亭の笑丸は言ふんである、ラヂオなんか駄目よ、肉聲で聞いて下さらなくちやさ
▼むろん、そりや、こぼれるやうな愛嬌があるからね、▼しかし今にテレビ時代も來ます
▼ダイヤ街の伊勢丹、おかみさん相變らずの元氣でお酒の相手をし、愛嬌を振りまいて
▼此處には七人ばかりの若い娘たちあり、それで安く食事出來るとありや流行るわけだ
▼扇芳グリルの或る夕べの事ロシア語講座をラヂオで掛けてゐた、あんなの惡趣味だ
▼青葉グリルは未だに辛子を用意してゐない、すべからく改良の要あり、忠告して置く
▼三階の扇芳を覗く（即ち會館）愛倫君元氣になつたところを見せて迴轉逆行してみた
▼催しの無い白蘭ホール、しかしやつぱり靜かな中にもスキング的氣分は出されてゐる

寄席の夕べ

東京名人會來演

十六、七兩夜西廣場倶樂部

來る十六、七の兩夜、滿鐵倶樂部で東京名人會の夕が催される、出演者は色とりどりで所謂寄席氣分を味はれるやうにとの目論見である、落語の春風亭柳吉を第一に、第二は植村兼雄のハーモニカ三絃合奏第三は春の家金波と同銀波の萬才・第四は義太夫で太夫が豐竹猿司、三味線は鶴澤彌之助　壺坂、酒屋、堀川、先代萩、朝顔日記など、第五は吉原〆吉と同〆坊の萬才、第六は講談で神田山陽の天明白浪惡中の善、野狐三次、國定忠次と山形屋藤藏、め組の喧嘩、左甚五郎と陽明門第七は歌謠物語の千家松人形と、同博次で愛國の母、富士川下り、家庭の樂園、拓く大陸、熱海の一夜など第八は落語の桂文樂、寢床、愛宕山鰻の幇間、つる〳〵、厩火事などいづれも得意の藝で御機嫌を伺ふこととなつた入場料は二圓、本紙讀者は五十錢の割引を行ふこととなつてゐる【寫眞は桂文樂】

東寶「丹下左膳」

川口松太郎原作「新編丹下左膳」の東寶映畫化「妖刀の巻」「隻手の巻」の後を受け、日本全國ファンの待望に呼應して●「隻眼の巻」の臺本は推敲に推敲を重ねて居つたが愈々決定版が完成し、主演者大河内傳次郎も上京し、演出者も新鋭中川信夫と決定撮影準備に入り、近く開始の豫定になつた、尙、「隻眼の巻」の續篇は實に一年間の苦心を極めこの程細緻な技巧と心魂を傾け盡して「その前夜」を遂に完成した映畫界の慧星萩原遼が演出を擔當することに決定した

△男一匹△　新興映畫、今流行りの廣澤虎造浪曲映畫、河津清三郎、眞山くみ子主演に虎造も一役を買つて出る主人公のために犧牲となる男の物語り、小山英男の脚本により久松靜兒が監督に當る、銀座キネマ十四日封切、「愛染格子」同時封切

雜音

帝キネけふから新プロ、滿映の獨逸直輸入第一陣「猫橋」と東寶「金語樓の大番頭」の二本立、「猫橋」にちと難はあらうが娛樂番組としては惡いものではない▼滿映「東遊記」が廿二日より封切と決つた、東寶「のんき横町」と組む筈であるが「東遊記」は奉天で「エノケンの頑張り戰術」と組んで好成績であると云はれる、「寃魂復仇」に次ぐ滿映作品の日本館進出第二彈、再び注目すべき話題を提供しやう▼朝日座の日活復歸第一陣は十三日から「江戸の惡太郎」と「道化の町」と決る、「うぐひす侍」を缺いた新キネの封切陣より見應へがありさうである

長谷川一夫離滿

東寶スター長谷川一夫、清川虹子一行は渡邊邦男メガホンにより滿映協力映畫「白蘭の歌」撮影のため滿洲各地をロケ中であつたが十一日大連出帆扶桑丸で賑かなファンの見送りを受けて離滿した

近藤勇

橋爪彦七

（三十七）

京の夜　（八）

香具師が、姪——あぐりに、

『惚れたか』

顔を覗くと、

『えゝ』

頷いて、狡さうな眶で、伯父を見上げて、

『片時でも、お側に居られたら』

『こいつが——』

香具師は、あぐりの、首筋を押へながら、

『云ふぞ、親父に』

『ほゝ、ほゝ、お父ッさんたら、よく惚れたと——』

『やい、親父を甘く見るやつがあるか』

『親父も甘いし、新吉伯父さんはなほ甘いし、あて、なんやつたらあのお侍はん追ひかけて……』

『あぐり、いゝかげん、おれをちようさい坊にさらすと』

云ひつゝ、香具師の新吉も笑顔になつてゐた。

それから一と月ほど經つて、この佐々木愛次郎の姿が、あぐりの家の八百屋の二階に見受けられるやうになつた。

青年、十九の美男な武士と娘あぐりとが、火のやうな戀に身を灼かれてゐるとき、遠くから、これを眺めてゐた人々、近藤勇があつたのである。

勇は、若木の二人を割かうとするのではなかつたが、愛次郎の怠り勝な隊務が、ちよいちよい目立つてきたので、萬一を案じて、隊士の列からそれとなく脱けるやうに暗示したのだつた。

然し、その暗示は、愛次郎の胸を、あべこべに締めつけるものとなつて、若い血が、身を責めた。

勇の、若さを惜しむ氣持とその氣持に感激する愛次郎と一方が離れさせうとするだけ二方が感激しつゝ、なほ、寄り添つて來ねばならぬ結果になつた。

佐々木愛次郎が、脱隊しないと決心したのは、たゞ、勇の思ひやりに——その氣持に縛りつけられたやうなものだつた。

愛次郎は、勇——局長の部屋から退つてからも、隊士部屋で、悶々と考へ込んでゐた。

（あぐり……）

と、契つた女の名を心で呼んで瞼に見えてくる姿を、體を、彈力を、心に感じてゐた。

（忘れないで——）

さう云つた娘の聲が、耳元で聞えるやうだつた。

（待つてゐるだらう）

と、思ふと、今夜も、きつといつものやうに、二階から顔を出して、絶えず自分の姿を迎へてゐるであらう顔が、眸が、ちらついてならなかつた。

その眸が、なぜ來ないか——と恨んでくるやうだつたり、脣が、淋しさを遡へてくるやうであつたり、破目板に凭りかゝつてる背中が、いつの間にか汗になつて、見詰めてゐる障子の外に、女が居るやうに思へたり、

（男がッ）

と、心で、心に激しく叱罵を飛ばしてみても、

（あなた——）

と、女の甘へてくる時の、白い手、優しい肩が、その感觸が思ひ出されて、ならなかつた。

（行かうか？）

とも考へ、

（局長が知てゐられるのに——）

（だが……？）

と、反省してみたり、

迷つて、立つてみて、部屋の中を、幾度も檻の中にゐる熊のやうに行つたり來たりして、

（戀に溺れるやうでは）

（然し女が——）

すぐ、體臭と、感觸とが「感ぜられて、苛だたしい氣持が、頭を胸を驅け廻つて、

（えゝい——）

と、障子を開けて出て行つた。

商況　十三日前場

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	八磅八志—
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	二二片二分一
同先物	二二片四分一
紐育銀塊	三六仙八分三
孟買銀塊	五八留比八分七

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	八三仙八分一
五月限	八三仙〇〇
七月限	八一仙八分一

▲紐育棉花

限月	相場
現物	九仙八
十月限	九仙五一
十二月限	八仙六九
一月限	八仙八八
三月限	八仙七六
五月限	八仙五八
七月限	八仙三二

▲印棉

品目	相場
ブローチ	一九四留比〇〇
オームラ	一八一留比〇〇
ベンゴール	二四五留比〇〇

▲カルカツタ麻袋

品目	相場
錢筋	二七留比〇〇
菁筋	四二留比四分一

▲紐育株式

品目	相場
スチール株	七五弗二分一
アナゴンダ株	三三弗八分三

▲外國爲替

品目	相場
米英爲替	四弗〇三仙二分一
米日爲替	二三弗六五仙
米佛爲替	七弗九五仙
米獨爲替	二仙一八、八分五
米伊爲替	四弗〇二仙〇
米英爲替	一志二片三分一
英日爲替	四片八分七
英佛爲替	一七六法〇〇
英米爲替	七九留比八分三

▲東京爲替

▲東京株式市況　▲東京株式（短期）　▲大阪株式（短期）　▲大連株式（短期）

各地商品市況　▲大阪綿布　▲東京人絹　▲大阪棉花

各地特産市況　▲新京　▲大連　▲橫濱生糸　▲大阪人絹　▲大阪期米

九星

東京・本郷・神誠館

金曜　癸未　先負　牧　九宿

●一白の人　時運の雲足早く追付れぬ氣味あり焦るは凶　西と乾と東が吉

●二黒の人　飲食さへ愼めば餘事は何れも無事たるべし　南と西と乾が吉

●三碧の人　進展の氣運に向ひ來る日一致事に當るべし　南と坤と西が吉

●四綠の人　願ふこと大に過ぐれば一物も手に止まらず　北と南と東が吉

●五黄の人　迷はず惑はず常業に滿足すれば吉日となる　西と乾と艮が吉

●六白の人　障碍を除きつゝ進みて倦まざれば末は大吉　丙と坤と庚が吉

●七赤の人　誠意と根氣とを以てすれば萬事通達すべし　丁と庚と壬が吉

●八白の人　塵も積れば山となる急功を求むること勿れ　丙と庚と乾が吉

●九紫の人　人の咄に乘る勿れ文書の授受も注意を要す　丙と丁と壬が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二五〇 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越内之介

和平か、決戰か、迷ふ歐洲

ロンドンに和平論

獨提案應諾の聲起る

【ロンドン十一日發國通】ロンドンにおける大勢は明らかにヒトラー總統の和平提唱拒否に傾いてゐるが、ヒトラー總統の提案は一應愼重に檢討すべしとのロイド・ジョージ翁の提言に引續き和平回復に贊成の聲が各所で起つてゐる、その一例としてはポンソンビー・リヨー氏がスコットランドのクラックオーラン區の補缺選擧戰においてヒトラーとの和平交渉が如何に困難なものであるとゝもにこの和平交渉は文明を破壞せしむる長期の潰滅戰に代り得る唯一のものであるとて、和平提唱應諾を暗に慫慂し注目を惹いた

對獨封鎖を協議

【ロンドン十一日發國通】フランス封鎖相ペルノー氏は十日ロンドンに來り十、十一兩日に亘つて英國戰時經濟相クロス氏と對獨封鎖强化に關する英佛兩國の共同動作につき重要協議を遂げた後十一日夕刻歸還の途についた

英帝國空軍會議

【シドニー十一日發國通】近くカナダにおいて英帝國空軍會議が開催され、この會議に出席のため濠洲を代表して航空相フェアー・ヴエン氏がカナダを訪問することゝなつた、右航空會議は英帝國最初の試みであり、英本國政府が戰時に處して英帝國全體としての空軍の擴充統制を企圖してゐる折柄頗る重大視されてゐる

佛首相演說を反駁

獨外務省機關通信論

【ベルリン十一日發國通】ドイツ外務省機關通信ディプロマティッシエ・コレスポンデンツは十一日ダラディエ佛首相の演說を反駁して次の如く論じてゐる

ダラディエ首相はフランスはドイツの歐洲征覇に對抗して戰ふのである、フランス國民が現在感じてゐる不安定感を除去せんがために戰つてゐるのであると述べたが、ドイツが歐洲の征覇を企圖してゐる如きことは全くの杞憂に過ぎない、ドイツは却つて英佛はじめ各國との協調提携を希望してゐるのである、一方ドイツの侵略の脅威云々に關してはポーランドといひ、チェッコといひ何れもドイツの安全を脅威せんがための不正なるヴエルサイユ體制の所產であることを想起しなければならぬ、更に英佛こそ對獨包圍陣結成工作によつてドイツの安全性を脅威せんとしたのではないか、ドイツは何の國に對しても親愛の手を差しのべる用意はあるが、然しドイツに不利な條件は如何なるものであるともこれを拒否するであらう

獨、勃通商成立

【ソフィア十一日發國通】ブルガリア政府は過去三週間にわたりドイツとの間に折衝中のドイツ、ブルガリア通商協定が十一日成立をみた旨發表した、協定內容は未だ公表されないが政府筋の洩らすところによれば同協定はブルガリアより總額一千九百廿萬米弗の食料品をドイツに供給し、ドイツはこれに對し一千二百廿萬米弗のルーマニア產石油を輸出し、その差額は金をもつて支拂ふ旨を規定したものといはれる、しかして目下ドイツにとり石油は最重要資源の一つたるに拘らずドイツ政府が何故その對ブルガリア再輸出を承諾したか、また如何なる方法で輸出するか說明されず疑問とされてゐる

西ウクライナ 總選擧擧行

【モスクワ十一日發國通】ソ聯軍のポーランド進駐と共にソ聯政府は着々と舊ポーランド領西ウクライナの政治工作を進めてゐたが十一日タス通信社は來る廿二日西ウクライナで一齊に總選擧を行ひ國民議會議員を選出して西ウクライナの所屬を決定することゝなつた旨發表した

獨軍グディニア(波)入城

ソ聯、芬蘭關係惡化

北歐諸國の態度强硬

【パリ十一日發國通】エストニア、ラトヴィア、リトアニアの三國に對する威嚇外交に成功したソ聯は更に食指をフインランドに延べこれを加へてバルチック諸國の保護國化を完成せんとしつゝあるに對しフインランドの態度は以外に强硬で、ソ聯の要求を一蹴し去つたと傳へられることはスカンジナヴイア方面の情勢緊迫を告げる危險信號としてパリ外交界に異常な衝動を與へ各方面の注目は期せずしてこの一點に集つてゐる

即ち曩にソ聯政府はソ聯、フインランド政治經濟協定を締結しもつて軍事上重要なフインランド領島嶼を獲得せんとの意圖の下にこれが折衝のためフインランド外相のモスクワ來訪方を要求して來たのに對しフインランド政府はこれを無視して何等全權を附與されてゐないパイキボ公使を派遣したゝめ兩國關係は俄然緊張し何れも國境附近に軍隊の集結を開始したと傳へられる

更にスエーデンはバルチック海方面に伸びるソ聯の脅威に備へ二萬五千の兵力を增員して儼然としてフインランドの背後に控へこれを支持してゐるものと傳へられるがこれ等の軍隊は一ケ月前より動員せられてゐるもので常備軍十萬に加へ戰時體制に置れてゐるものである、他方ソ聯海軍はクロンスタット附近の海上に艦隊を集結し陸軍もまたフインランド國境方面に集結中である

右の如き情勢に對しパリ外交界の觀測はまちまちであつてある者はソ聯はスカンジナヴイア諸國の憤激を買ふことを惧れ積極的行動を執ることを躊躇するであらうと見てゐるのに對し、一方ではソ聯は最近成立の獨ソ協定が利用出來る間に手取り早くこれを十二分に利用すべく工作を急いであらうとの見解を表明してゐる、一般に信ぜられてゐるところでは目下モスクワで進行中のソ聯、フインランド折衝においてソ聯側はオーランド島の管理權ならびにフインランド灣を制する地位にあるラウンサレ島またはホグランド島およびユルマンスクに近い不凍港ペチヤモの讓渡を要求してゐると傳へられる

駐米芬蘭公使

【ワシントン十一日發國通】駐米フインランド公使プロコーフ氏は十一日ホワイト・ハウスを訪問、ルーズヴエルト大統領と會見打合せを遂げた、ソ聯とフインランド關係緊迫化の折柄とて右會談は注目されてゐる

佛陣地突破を窺ふ

獨軍斥候隊執拗に活動

【パリ十一日發國通】フランス軍司令部は十一日夜最近の戰況につき敵斥候兵の活躍は繼續され、砲擊戰もまた依然旺んなりと發表したが同日前線より達したフランス側情報は、最近の西部戰線の情況を次の如く傳へてゐる

强力なる敵斥候隊がザールブリユッケンおよびビルマーゼン南方に進出してフランス軍陣地を突破すべく機を窺ひつゝあるほか小部隊の斥候兵がライン、モーゼル兩河間の地帶において執拗な活動をつゞけてゐる、しかしこれ等の敵襲はフランス軍陣地直前に張りめぐらされたジグザグの鐵條網防禦線における機銃掃射に遭ひ何れも擊退された、また十一日各溪谷には深い霧が立ちこめたにも拘はらず敵偵察機の活動は頗る盛んであつた、恐らくドイツ軍としては過去三日間に亙る猛爆に充分堪へたわが陣地が如何に固められ、鐵條網がどの程度まで掘りめぐらされてゐるかに重大關心を有してゐるものと思はれる

廣東、廣西兩省急襲

海鷲、各地に大爆擊行

【上海十二日發國通】艦隊報道部十月十二日午後四時發表

△中支方面戰況

一、昨十一日海軍航空部隊は各大編隊をもつて零陵、衡陽、寶慶、芷江(何れも湖南省)、南陽および內(何れも河南省)の奧地要衝攻擊を敢行何れも各飛行場に全彈を集中滑走路その他の附屬施設に多數の命中彈を與へ甚大なる戰果を收め全機無事歸還せり

△南支方面

一、海軍航空隊の有力部隊は一昨十日廣西省內十餘ヶ所の敵要地に對し有效なる偵察ならびに攻擊を實施左の如き大戰果を收めたり

(イ)南丹および柳州においてはそれぞれ飛行場に巨彈を浴せこれに甚大なる損害を與へたり

(ロ)河池においては有力なる自動車工場を猛擊しこれを炎上燒失せしめ貴州南寧間の輸送力減殺上著大の成果を得たり

(ハ)鎭南關、馬鞍および寧明附近においては同地軍需品倉庫群ならびに自動車隊に銃爆擊を加へその一部を炎上せしめこれに大打擊を與へたり

二、去る九日海軍航空部隊は廣東廣西兩省の敵重要據點を奇襲し嵙林において軍需品倉庫群を爆擊し內七棟を擊碎したるほか同地附近の道路上にありし軍需品滿載の約八百輛より成る荷車群を銃爆擊しこれに大損害を與へたり

なほ同日他の有力部隊は北海において兵營および陣地を攻擊しこれを爆碎せり

中支の活躍狀況

【上海十二日發國通】艦隊報道部十二日午前十一時發表

△中支方面戰況

一、一昨十日江西省北部地區作戰に協力せる海軍航空部隊は奉新西方羅坊街附近において移動中の敵大部隊を發見、これを徹底的に爆擊し、更に鄱陽湖南方撫州において敵第卅二師司令部を猛擊し、何れも甚大なる戰果を收め全機無事歸着せり

二、同日他の航空部隊は湖北省南部江岸方面の殘敵掃蕩を實施し信松および汚池街において敵數百名並に軍用舟艇群を爆破しこれに多大の損害を與へたり、これと相呼應し揚子江上を進攻せる艦艇部隊は老洲頭(安徽省)附近に陸戰隊を揚陸、陸軍部隊と共同し頭、夏家墩を經て敵據點たる汚池街に進擊同地を占領せり

先輩調停に奔走

外務紛爭 政府側說得に努む

【東京國通】貿易省問題の紛糾は遂に外務省全課長、事務官の辭表提出を見るに至つたので、政府は事態拾收のため十二日午前九時阿部首相は野村外相の來訪を求め、首相は外相、遠藤、唐澤兩長官と善後處置に關し協議のうち更に小原內相、靑木藏相の來訪を求めて重要協議を行ひ局面打開について方策を講じてゐるなほ外交界の先輩として前日來政府、外務事務當局間の調停に奔走してゐる芳澤謙吉、山川端夫、永井松三、澤田廉藏、堀田正昭の諸氏は唐澤法制局長官と連絡をとりつゝ妥協案の作成に苦心し、十二日午後二時頃より丸ノ內の國際協會に會合協議することゝなつた

【東京國通】政府は十二日午前の關係閣僚協議の結果野村外相をして外務省高等官一同に對し貿易省問題解決の衷情を披瀝することゝなつたが、從來事務當局側の主張し來つた通信交渉の內容決定權、省內機構の問題、涉外事項の任免權等の諸難點についてはすべて閣議決定の上なので變更することは出來ないが、今後政府側として充分折衝協議の上新省設定準備委員會に於て具體案作成の場合充分考慮の餘地ありとの建前で臨むことゝし、又辭表の處置についてはこれを一應谷次官より個々に返附し、この際萬一にもこれを拒否してあくまで辭意を飜へさぬものはないとの見込みの下に政府は野村外相の說得と芳澤氏等の外交長老連の善處を期待してゐる

外務長老組代表 首、外相と會談

【東京國通】外務省紛爭問題に關し外務長老組たる芳澤謙吉、永井松三、田中都吉、山川端夫、吉田茂、佐藤尚武、有田八郎、林久次郎、出淵勝次、小幡酉吉、澤田廉三、松田道一の諸氏は十二日午後二時丸之內國際協會に參集、芳澤氏より前日來外務省方面との折衝經過を報告今後の事態收拾につき意見交換の結果取敢へず政府側の眞意を聽取することゝなり同四時芳澤、山川兩氏は打ち揃つて首相官邸に至り阿部首相並に野村外相と會見、同六時會見を終つた、同席上では政府の腹藏なき意向を聽取したに止まり會見後兩氏は再度國際協會に戻り首相、外相との會見顚末を報告更に協議を行つた

谷外務次官も辭表提出

【東京國通】谷外務次官は十二日午後課長並に高等官の辭表を野村外相に傳達した後今日の事態を誘致した責任を執り辭表を提出した

偏關縣政府樹立

【大同十二日發國通】本年四月鈴木部隊の手によつて確保され爾來皇軍ならびに晉北政廳の協力による必死の工作によつて着々復興の一途を辿りつゝあつた北部黃河の要衝偏關縣は去る六日より三日間に亘る鄉村長會議開催の結果、民衆の總意に基き隣接の河曲を併合し偏關縣政府を樹立するに決し九日午前十時民衆二千名參加の下に偏關において盛大な新政府成立式典が擧行された、かくて玆に大黃河を挾んで陝西省に跨る沃野一帶に力强い建設樂土の息吹を漲らすことになつた、初代縣長は旅順工大出身の親日要人欒懷驛(四六)氏が就任した、なほ偏關に於ける復歸住民は一日百名を超える盛況で今回の新政府成立によつて更に黃河沿岸一帶の敵に與へる影響は極めて甚大と見られる

日滿商事の改組

特殊會社法近く公布

日滿商事の增資及び特殊會社への改組問題はかねてより國ならびに日滿關係當局間に審議が進められてゐたが、漸くその大綱を決定したので近く國務院會議を經て公表されることゝなつた、增資問題に關しては一時五千萬圓說もあつたが、結局三倍增資の三千萬圓と決定、これを機會に未拂込を徵收するとゝもに從來の株式の割當(滿鐵、滿炭、昭和製鋼、本溪湖煤鐵)を變更して滿鐵五十%、滿洲國政府五十%と等分に出資し以て配給部門における日滿合作を强化する方針を採用することになり滿炭、昭和製鋼所、本溪湖煤鐵の所有株に對して未拂込分を徵收した後悉く滿洲國政府に肩替りすることになりこれが詳細については目下研究中である、增資時期は大體今月末か遲くも十一月初旬とみられ、この結果に基き日滿商事は直ちに臨時株主總會を開催、未拂込徵收の件を附議すると共に特殊會社改組に關する承認を求め引續き日滿商事株式會社法の公布を待つて十二月十日前後に名實共に他の特殊會社に伍して配給部門を擔當する事となる模樣である

綿聯理事會開催

滿洲綿業聯合會は十二日午前九時より新京軍人會館に第一部會員協議會を開催、產業部より高嶺工務司長、楊工業科長、棉聯向坊事務、東洋坊織外會員等約二十名出席、原棉手當の件等について協議を遂げたが、原棉手當については

一、輸出入リンク制によつて外棉を取得することは困難なる現狀にあるからこの對策は綿聯に一任すること

一、康德七年四月より九月に至る六ケ月原棉は大體二十七萬梱と見られるがこの獲得については極力綿聯より政府に交渉を依賴すること

一、第三國よりの無爲替輸入方法は綿聯と第二部(元賣商)會員に依賴すること

滿洲國內產棉は坊織へ配給するやう綿聯より滿洲棉花に交渉すること

その他綿糸番手別工賃等につき種々協議を遂げ四時半散會した

專管公社法通過

十一月一日より實施される特產專管制に備へて政府は諸般の具體的準備を進めてゐるが十二日午後二時より臨時國務院會議を開催

一、重要特產物專管法

一、滿洲特產專管公社法

一、康德六年各特別會計第二準備金支出の件

の三件を可決した、右三案は近く參議府會議を經て公布される筈である

薛岳・張發奎昇任

【香港十二日發國通】重慶來電によれば十一日の重慶政府行政院會議で第九戰區代理司令官薛岳および第四戰區代理司令官張發奎をそれぞれ正司令長官に昇任せしめるに決定した

舊口鎭奪還企圖の敵を猛攻擊退

【漢口十二日發國通】漢水河岸多寶灣西南方地點より漢水を渡河出擊し舊口鎭の奪還を企圖して蠢動中の敵百卅一師に屬する約一千の敵に對しわが加藤、梶川各部隊は九日朝來三方面より包圍猛攻を浴せて對岸に擊退した、敵の遺棄死體六十六

偶語

宰相大將よりも人間を作る教育家の方がどれほど崇高偉大であるか分らぬと言ふがその教育家に對する國家の待遇はどうかといふと一職工の給料以下に置かれてゐることはその矛盾も甚しいと言はざるを得ない▼殊に滿洲國內にある日本諸學校の待遇に關しては特にその感を深ふするのである▼滿鐵地方行政三十年間に於ける在滿邦人の教育は極めて順調なる步みをつゞけ今日の確固たる大陸教育の礎を築いたことは一にその教職に在るものが衣食住の不安なくその道に專念出來たからである▼如何に教育家と雖ど衣食住に懸念あるやうでは眞の教育の出來ないのは人間である以上止むを得ないことである▼その衝にあたる要路の人々は教育家に對し尊敬の念をもつて遇する途を[illegible]ねばならぬ

社説
物價問題について

物價の問題については先般の協和會の全聯に於いても色々と論議されたのであつた。その要點は、物價の昂騰は國家といふ觀點からこれを見れば、國家豫算の圓滑なる遂行、戰時體制の整備、五ケ年計畫の達成に障碍を來し、國民生活に在つては個人生活の困難と社會不安の深化をもたらしつゝある、そしてその情勢は一層惡化しつゝあり、今にして萬全を期しなければ寔に憂慮すべきものがある、その對策としては根本的には生產部面に於ける生產擴充、統制金融面よりするインフレ防止の諸對策、更に公定價格並びに暴利取締による直接價格統制及び配給消費の合理化を目標とする配給統制等綜合的な方策を考慮すべきである。なほ現在行はれつゝある諸種の統制は生產消費を貫く合理的統制でないため最も重要な民衆の消費生活と直接結びつく重要な流通面に於いては尚ほ功利的な自由經濟のまゝ放置されてあり、諸種の弊害を惹起しつゝある、その結果一般民衆特に農民の負擔犧牲を大ならしめてゐるといふ見解であつた。これに基いて種々の對策も考へられたのであつたがわれらはそれが良き效果をあげることを希望したい。

日本に於いては先般來、一般物價の引上げが禁止されたもと〳〵戰時緊急の際の物價對策としては多少の無理と摩擦が生じても可及的早期に一般物價引上げ停止を行ひ、その后に個々の價格について又物資について所謂適正價格の形成に進むべきであらう。滿洲に於いては政府當局で物價政策の審議を行つてゐる間にその物價そのものは著しく急騰してゐるといふやうな現狀である、新しい强力な物價對策の必要を痛感せざるを得ないのである。それに滿洲國の物價統制を日本のそれに充分即應せしむる必要も存する。ただこゝに考へねばならぬことは、かゝる政策の强行は物資の供給を抑へはしないかといふことである。それに第三國向け輸出は一般的には歐洲戰亂による海外市場價格の騰貴と輸出の旺盛化を來し、外貨獲得を必須とする建て前から、輸出は增進され、その價格も抑制されないのであるから、それでなくても不足勝ちな國內物資は更に逼迫することになりはせぬか。

產業部の施政方針には、國民生活の安定に重點を置き物資需給調整計畫により配給を合理化し價格の統制に周到なる注意を拂ひ萬民に不滿なきを期するといふことが述べられてゐる。われ〳〵はこの方針が單に机上の理想としてでなく、實際の上に、われ〳〵の日常生活の上に具現されて行くことを切望せざるを得ないのである。物價の問題の影響する所大なるを思ひ周到の上にも周到さを求めるのである。

商工公會協議會を半恒久的に開催
聯合會結成の瀬踏み

滿洲商工業界の圓滿發展を期し滿洲特殊事情を加味した商工公會法に基く商工公會は既に百卅餘團體を全滿に結成夫々の地方商工經濟の發展に寄與しつゝあるが政府、民間の媒介機關たる公會は政策的にも事務的にも一元的橫斷連繫の要あるにも拘らず商工公會法においては全滿聯合會の設立を許容するの項なく自然その活動分野は地方的方面に局限せられる傾向强く、各方面において商工公會法の不備を是正し、聯合會結成が要望されてゐた、かゝる情勢に即應して新京商工公會ではこれが是正に至るまでの聯合代行機關として省商工公會協議會を設け半恒久的に例會を開催し以て全滿の商工界に對する連繫を强化すると共に政府の施政普遍化に對して一層の徹底を期すことゝなり來る十九日右方針に基く第一回協議會を開催、全滿商工界に對する活動を積極化すと共に共同步調下に政府の統制經濟政策に側面的援助を行ふことゝなつた

特產公社準備進捗
油房對策その他決る

特產專管公社は十一月一日業務開始を控へて價格決定その他種々の準備を進めてゐるが十一日油房への大豆供給方法その他を左の如く發表した

一、公社は本店を新京に、支社を大連に置き、事務所を羅津、哈爾濱、安東及び營口に設くる豫定なり

一、公社は從來相當の集荷をなしたる特產商より三ケ月以內の先物の收買をなすものとす、但しその各の取扱數量は夫々その信用程度に應じこれを決し、その取扱手數料については公社これを決定す

一、日本向輸出組合は大豆及び大豆粕につき大連、北鮮、營口、安東及び哈爾濱の各地別にこれを結成せしめ、更に組合聯合會を結成せしむ

一、支那向輸出組合は大豆、大豆粕及び大豆油につき安東、營口及び大連の各地別にこれを結成せしむ

一、在來式油房は大連、安東、營口及哈爾濱の各地別に組合を結成せしめ公社より各組合に對して夫々適當數量の原料大豆を配給す

一、大豆混保證券の收買は滿鐵混保受寄驛に於て之を行ひ其の收買代金は即日銀行を通じて支拂ふものとす但し受取人の希望に依り一ケ月以內代金の受領を延期するものに對しては相當の利子を附す

一、大豆の國內配給價格、日本向販賣價格等は追て決定すべし

一、公社の豆粕收買は明年一月一日より之を行ひ大豆油專管の期日に付ては追て決定す

一、大連及哈爾濱取引所に於ける十一月限り及十二月限建玉に付ては總解合を條件として油房向實需の確實なるものに對しては公社は他に優先して荷渡を爲すべし

羅津其他奧地の大豆收買價格

特產專管公社の大豆買入價格についてはさきに大連七圓と決定したが、その後羅津倉庫渡し並に奧地收買價格を研究中のところこの程左の如く決定した

一、羅津倉庫渡し價格は大連倉庫渡しより百斤當り二十錢安即ち六圓八十錢とし、安東、營口の收買價格はそれぞれ適當にこれを決定す

一、海港より遠距離にある地方の收買價格については奧地振興に對する特別の考慮を加へ滿鐵及び公社の協力により最低五圓八十錢を下らざるものとす

一、右により計算した混保一等品新麻袋込正味百斤當主要地價格は左の如くである（單位錢）

△大連基準＝四平街六三三、〇五、新京六一八、八七、吉林六〇二、七三、哈爾濱五八九、五三、綏化五八〇、〇〇、克山五八〇、〇〇
△羅津基準＝佳木斯五八〇、〇〇、東安五八〇、〇〇

公社首腦部人選

特產專管公社設立に關しては兩日中に同公社法公布の豫定と見られ、創立總會は來る廿日開催の運びとなつた、今回は設立準備委員を設けず公社法公布後直ちに設立委員を任命する筈であるが、左の五氏が略決定、新公社役員としては理事長に向坊盛一郎氏（現滿洲錦聯專務）事務理事に松島鑑氏（特產中央會專務）が夫々就任し、他は理事として就任することに殆ど確定してゐる

向坊盛一郎（綿聯專務）松島鑑（特產中央會專務）村岡智勝（三菱商事大連支店）山地碁逸（三井物產大連支店次長）劉德權（國務總理大臣秘書官）

卸賣市場再檢討

滿洲における卸賣市場制度については戰時適正物價政策の遂行に關聯しその改編は必至と見られるに至つたが經濟部では十一日午後三時より同部會議室に相川（新京）加藤（奉天）鈴木（吉林）辻（哈爾濱）安河內（牡丹江）の各卸賣市場代表の參集を求め生活必需品會社より岩田支配人、經濟部より稻次商事科長出席し政府側より中央の方針を說明各地代表と種々意見の交換を遂げた

新京取引所週報

前週中（二日―八日）新取週報は左の如く大豆取引停止を前に手仕舞商內活況を呈した

混保大豆　前週末高値門の實施に稍軟化して越週したる市況は週初證券薄と油房の强調採算引合に場外相場の强調を映じて氣配騷りながら終始門に焦付きて動かず僅少の手仕舞物あるに過ぎず商內ザリ貧に推移し、六日政府より九日限り大豆取引停止の命令に接し組合側に於ても國策に順應して圓滿に自發現に玉整理を行ふことに決定し週末相當の手仕舞商內ありたり

	高値	安値	出來高
十月限	八四〇〇	八四〇〇	三〇一車

本週總出來高　三〇一車
一日平均　五〇車

高粱　前週末强調に越週したる市況は週初當限六・三八〇と他品の場外相場の强調を映じて騰りに甫まり六・五二〇迄上伸したるも跡續かず週初を高値に漸落を辿りて四日六・三二〇と下押し週末現物高に再び四十錢合に反撥して保合ひ呆調に越週せり

	高値	安値	出來高
十月限	六四二〇	六四二〇	二〇五車

本週總出來高　二〇五車
一日平均　三四車

九月中生保成績

九月中における滿洲生命保險會社の事業成績は月末現在四萬二千百十三件でその金額六千百三十四萬八千六百圓である、內譯左の如し

	件數	金額
月始現在契約	四〇、一八七	五八、七五〇、一〇〇
新契約及その他增加	[illegible]	[illegible]
消滅契約及その他の減少	[illegible]	[illegible]
月末現在	四二、一一三	六一、三四八、六〇〇

中立國船舶での輸送可能視する
對獨貿易前途に曙光

歐洲における動亂の勃發以來滿獨間の貿易關係は杜絕狀態にあるため產業建設機材獲得においてその大部分をドイツ側に依存してゐた滿洲國としては建設事業の遂行上に多大の影響を被るに至つたので政府においてはこれが對策に深甚の考慮を拂ひ被害部分のカヴアーも米國等に求むる事を差控へ極力ドイツ側の意向を打診した結果、ドイツ側においては十分協定履行の意思を有し、滿洲國に對する製作濟機械の送出しについては中立國を通ずる事に依つて飽くまでこれを達成すべく手配しつゝある旨關係當局に入電があつた、併し一方如何にしてこれを發出港より大連港迄輸送し得るかについては英國の海上封鎖が頗る嚴重なるため極めて困難視されてゐるが、この點に關し最近重光駐英大使と英國外務當局間において協議の結果次の諸點が明かにされた旨この程關係機關へ入報があり各方面の關心を集めてゐる、即ち英國の態度としてはドイツ向發註品の積出しには中立國の船舶に依る限り何等妨害せざるもドイツ向の物資送込には嚴重なる監視をなさんとするものであり、滿洲國としてはバーターの建前上大豆の送込なき機材の積出しに難色あるドイツに對し一時的立替を目下交涉中であるが假令その承認を得るとしても日滿側の空船廻航乃至中立國船のチヤーター等にはなほ難點あり、政府、關係當局においても之等の難問を如何に解決するかに頗る苦慮してゐるが、歐洲動亂に今日以上の變化なき限り必ずしも獲得の方途打開は不可能にあらずとの見解を持してゐる、通牒內容左の如し

一、所有權の移轉完了せざるドイツ國產品及び製品を中立國向運送中の中立國船舶が英國領海に入り又は英國港に碇泊の場合と雖も英國官憲はこれに對し何等行動を取らず

一、戰時禁制品管制のため開戰後英國港へ寄港の諸船舶は管轄官廳に依る拿捕命令に基きドイツ向けの戰時禁制貨物の積下しを要求し居れり

一、戰前適正の契約に基くドイツ同盟戰時禁制品にしてその所有權が中立國人にあるものの故を以て拿捕を免れ得ざるものにして斯る貨物は開戰前の積出しと雖も捕獲審檢所に引渡さるべきものなり、但しこの種の貨物は檢事總長に釋放方を祈願し得べく又荷主が出頭するを得ば速かに釋放審議を開始する用意あり

一、スエズ運河通過には何等制度を設けず、又通過中の諸船舶に對し何等の干涉を加へ居らず、但し紅海及び地中海の公海において英國哨艦は諸船舶を臨檢し又檢索のため最寄りの英國港又は同盟國港への航行を命ずべし

今後の推移見て態度を決定する
外務省紛爭に駐滿大使館意向

【東京國通】貿易省設置問題を繞る外務省の紛擾に關し駐滿大使館でも各課長以下館員寄々情報を持寄り情勢の推移を注視してゐるが大使館部內では大體次の如き意見が有力である

駐滿大使館は他の在外公館と特異な立場にある輕々にその態度を決し兼ねる狀態にあるので愼重に今後の推移を見究め態度を決する筈である、たとへ辭表提出するに至るとしても尙相當時日を要することゝならう

花輪總領事以下全館員連袂辭職

【漢口十二日發國通】貿易省設置に强硬な反對意見を抱いてゐた在漢口花輪總領事以下館員は十二日午前十時總領事館において緊急館員會議を開き協議の結果、貿易省設置に關する閣議決定は海外第一線にある出先官憲として完全に職責を遂行し得ずとして總辭職するに決し、同十一時花輪總領事以下高等官六名、判任官八名、囑託二名は連袂辭表を野村外相宛に打電した

藥言毒語　佐藤桂翁（六）

支那國論の二大轉換（九）

北支に於ける拳匪事變の結果はさしも猖獗を極めたる匪團と官兵との合流軍も勇敢なる日本軍隊が朝陽門よりの突入により全隊總崩れの慘敗となり、西太后は光緒帝を伴ひて西直門より一先づ山西の太原に蒙塵されしが聯合軍は飽くまで追擊の意圖ありと聞き、難路を冒して更に西安まで落延られた

君主の蒙塵されし北京は全都を擧げて聯合軍の手中に歸した、實に歐米人の異民族に加ふる慘虐行爲は鬼畜を通越して惡魔羅刹も其目を掩ふほとであつた、元來耶蘇敎なるものは神と基督と人間とを別個に取扱つた小乘敎ともいふべきもので他力本願で犯せる罪惡を懺悔し、基督に救はれて天國に往くといつた淺陋至極の敎義である

□　□

斯く貶したら同敎の信者中に嚇として怒り給ふ熱心家も有るべけれど筆者は靑年時代米國神學博士の主宰せる學校に敎育されし關係上聊か心に悟る所ありて然かく論斷を下すのであつて決して門外漢の妄言ではない、但し今日でも馬太傳と近思錄とは人生の寶典なりとして深く之を信奉してゐる

□　□

閑話休題、歐米の聯合軍が北京に於ける非人道非天道の誰憚らぬ振舞に對し、特り日本軍隊のみは軍規嚴正にして秋毫も住民に迷惑をかけぬのみか、戰後の安撫安集には眞個に天に代りて民をいたわり衣食の世話から醫療の手當に至るまで出來得るだけの力を盡して善隣の慈愛を施した

□　□

當時若し日本軍隊にして北京宮城の保護に當らなかつたら支那歷代傳世の國寶など一物も餘さず毛唐に奪去られしのみならず宮中に殘留して逃げおくれた男女數百人の生命など皆鏖殺しの玩弄物になつたに相違ない、玆に特筆して置くことは北京の宮城と人命とを保全し得たのは當時の通譯官川島浪速氏の機敏と福島柴兩將軍の果斷とに因るものである、賢者は啻に一國一州の寶なるのみならむや

□　□

歐米聯合軍の殘虐に戰きて一線の活路なき此世の地獄に顚落した北京官民は全都を擧げて翳さす日の丸の旗に合掌し禮拜した、誠に一本の日章旗は彼等の生命財產を完全に保護して失望の暗黑に希望の光明を與ふる慈悲仁愛の神であり佛陀であつたのである、今の支那靑年達はかゝる嬉しき經驗もなければ又生死の巷に出入した事もない白面の書生か室育の獨活みたいな腕弱の癖にへんに氣取りたがる代物ばかりだから途方もない歐米依存だといふ夢遊病にふら〳〵と罹るのである。

斯くて北京より保定一帶にかけて北支の主要部は聯合軍の管理に在ること一年開港やら賠償やらで愈よ講和が成立し翌卅四年十二月西安より西太后と光緒皇帝が恙なく北京に還御はされたものゝ聯合軍と城下の盟を餘儀なくした敗殘國の光景は一事一物悉くが駭魄悸心の種ならざるはない

□　□

是より先二年戊戌政變の當時に在りては變法だの自强だのと意氣慷慨に主張したり獻言したりする輩は淸朝を亡ぼす亂臣賊子位に考へてゐた西太后もこゝで始めて頓悟の心機を開いたのである、無論聰明なる光緒帝より見れば事の此に到るべきは夙に之を知れり是を以て宗廟社稷のため、國計民生のため變法を講じ自强を圖らんとせるなり、太后以て如何となすと口には謂はねど腹の中には考へてゐられたに相違ない

□　□

是に於てか西太后は其過を悔ゆるに吝ならず國家再造のためには非常手段を用ひて起死回生の方法を執らざるべからずとなし、光緒帝と會議の上哀痛の詔を各省の總督巡撫に下し敗殘の支那を復興すべき忌憚なき意見を徵求された

此の時に於ける在武昌の湖廣總督張之洞在南京の兩江總督劉坤一の連名に成れる奉答書が即ち世に傳稱せらるゝ江楚變法の奏牘なるものにして其意見書の骨子精神は日本帝國を師表とし模範として支那を復興すべしといふに在り、孰か康有爲の意見其失敗によりて雲散霧消せりと謂はんや

廣東攻略一周年
南支派遣軍報道部長談

【廣東十二日發國通】吉田南支派遣軍報道部長談＝昭和十三年十月十二日未明わが艦船の集團は舳艫相銜み突如としてバイアス灣頭にその勇姿を現し皎々たる月明の下に全軍枚を銜んで敵前上陸を斷行した、わが奇襲作戰は見事奏效しバイアス灣に上陸せる我軍は海岸防備の敵を一氣に粉碎して直に進擊に移ること疾風の如し、十五日には要衝惠州を陷れ十九日には增城を攻略一路西進して二十一日早くも我先鋒部隊は廣東に入城上陸以來旬日を出ずして日章旗は南支の冠都廣東に飜つたのである、その月その日を我々は今日光榮燦として輝く廣東攻略一周年記念日として迎へたものである、營々として發展する復興廣東の姿を今眼前にして誰か感慨深ふせざるものがあらうか、しかして戰果燦として靑史を飾る攻略戰の意義深き記念日を眼にすることもなく可惜に護國の華と散つた尊き犧牲を我々は決して忘れてはならぬ、彼等の忠誠こそ建設廣東の礎であり、彼等の忠誠こそ復興廣東の守護神であるからである、聖戰の信念固く皇軍の赴くところ如何なる鐵壁堅城と雖も鎧袖一觸土塊の如く潰滅し常に連戰連敗が抗日軍の戰史なのであるが巷間抗日軍の勝利を耳にしてまたラヂオ新聞等の報道にも日軍大敗のデマが飛び出し無辜善良な民衆を攪亂し日軍を啞然とせしめてゐるが、我々はかゝるデマを徹底的に排擊し根據なき流言蜚語に耳傾けぬやう心すべきである、我々が東亞の建設に新しき希望と旺な熱意に燃へて弛みなき努力を續けてゐる時、彼の歐洲の戰雲は西半球を蔽ひ小國の微妙な蠢動を胎みつゝ新しき事態を展開せんとしてゐる、だが我興亞の大使命は確固不拔だ、所信斷行日滿支提携に依る東洋の新しき秩序建設へ一往邁進してゐるこの秋こそは我々個々を捨てゝ衆につく日本精神の精華を實らせるべきであり深遠なる意義の下に一周年記念日を祝福すべきである

僅か十一名で五百の敵を擊退
決死の"頑張り"奮戰

【〇〇前線十一日發國通】將校以下僅か十一名の連絡兵が五百名から成る敵部隊に包圍されながら友軍部隊の到着する迄三時間半も頑張り通して遂にこれを擊退した奮戰記＝

去る九月三十日の朝六時頃橋本部隊の笠原宣夫少尉（福島縣若松市出身）が重要任務を帶びて〇〇本部へ赴く十名を率いて湖南江西の省境龍門廠附近へ差しかゝつた際前方の部落に敵兵十名ばかりの姿が見へたので一齊射擊の後これを殪した處突然西方の山からチエツコ銃が鳴り出たと思ふ頃には周圍をぐるりと敵に圍まれてゐた

前線から

むざ〳〵やられるのは癪だから一人でも多く敵をやつゝけてから死なうと同少尉は直に河原にあつた壕らしいものゝ中に兵を入れ應戰準備を整へた味方は機銃二と小銃が僅か入挺である、敵の打ち出す彈丸は瞬時も休みなしに雨霰やらに周圍に落下する、約一時間も苦しい射擊を續けてゐる中に味方の彈丸は殘り少くなつて來た

同少尉は一彈一殺を兵に命じ時計を見たら後續部隊の到着迄後二時間餘りもあるのだ、又苦しい一時間が過ぎた、少尉の拳銃もからになり反對に敵は遂に多勢を恃み執拗な射擊を續ける、機銃手で勇敢に戰つてゐた大久保登美雄一等兵（茨城縣出身）が敵彈にあたり壯烈なる戰死を遂げ更に三名の兵が負傷し殘り僅か七名となつた、今はこれまでと決意を固めた

同少尉は

最後の突擊をこゝろみるべく重要書類を始め時計、懷中時計など一切の私物を燒棄て肩章も取り去り靜かに時の至るのを待つた而もまだ時間はあるなんとかして後一時間餘り待つてみよう

「隊長殿突擊はまだですか」「待て、あと十分」「あと五分」悲壯な會話が一分置きに交はされる、そのうち敵は味方の約五十米位前方迄進んで手榴彈を投げつけて來る、愈々最後と一齊に壕から飛び出した七名の勇士は敵の眞只中に突込み手あたり次第に斬りまくり突きまくつたとき後方から友軍の掩護射擊の音が力强く響いて來たのだつた

もう駄目だと何度觀念したか知れません、兵を一人でも殺したくないと思ひ突擊にはやるのを涙を呑んで制しました、私も軍人勅諭集一册だけを殘し斬り死の覺悟をきめて突擊した時友軍の射擊が聞へたあのくらい嬉しく思つた事はありません、大久保一等兵は氣の毒な事をしました、彼はわれわれが

三時間半

を奮戰して任務を全ふした事を言つてやれば喜んでくれるだらうと思ひます

と死地を脫した翌日同少尉は肩章のない肩をなでながら靜かに語るのだつた

對支軍需品輸送
佛印當局再び制限斷行

【香港十日發國通】當地漢字紙正統日報の報道によれば佛印當局は宋子文等の奔走で一時解かれた佛印經由の支那向け軍需品輸送制限を再び斷行することゝなつた、この結果桂林および雲南向貨物輸送に新通路を開拓すべく種々論議されてをり一方海防稅關には滯貨が山積放置されてゐるといはれる、なほ佛印駐在支那總領事館は支那輸出商に對し佛印經由貨物の輸送を差控へるやう警告を發する一方佛印今回の措置に對し頻りに非難を浴せてゐる

敵三百を潰亂

【漢口十一日發國通】わが〇〇部隊は九日午前六時東漢線東側大別山麓中間驛西北方三キロ附近に於て敵正規軍約三百と交戰これを北方に潰走せしめた

現地陸軍及興亞院連絡部會議

【南京十一日發國通】帝國は曩に支那派遣軍總司令部を設け支那事變處理に關する不退轉の方針に基き處理工作を進めつゝあるが、最近總司令部の陣容も整備したので現地陸海軍關係北支、蒙疆、中支、南支の首腦部隊長及び喜多華北、酒井蒙疆等の各興亞院連絡部長官を招集十二、三の二日間に亘り首腦部會議を開き首腦部隊長及び興亞院連絡部長官よりそれぞれ現地實情の報告を聽取し西尾總司令官、板垣總參謀長よりも重要指示をなす事となつた

新駐ソ大使に賀耀祖任命

【香港十一日發國通】甘肅省主席賀耀祖は今回新駐ソ大使に任命され近くモスクワに赴任することゝなつた、これに伴ふ甘肅省政府主席の缺員は一時第十軍長珠紹良によつて兼任される

日滿支經濟協議會四日目

【東京發國通】日滿支經濟協議會第四日は十二日午前九時より企畫院において開會、右席上石炭および鐵の生產ならびに配給等を中心問題として植村企畫院第四部長の說明あり、午前午後に亘り協議をした

駐滿西班牙公使二十五日來京

【新京十二日國通】駐滿公使を兼任することに決定した駐日スペイン公使ビゴ氏は信任狀捧呈のため來る二十一日來京の豫定であつたが、都合により日程を變更し二十五日來京することになつた、なほ信任狀捧呈は卅一日頃となる模樣である

武藤軍務局長

【福岡國通】新任陸軍々務局長武藤章少將は十一日午後二時五十分福岡太刀洗飛行場着の日航機で前任地より歸還した、十二日空路上京の豫定

商況　十二日 後場

各地株式市況

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高（十二日）[illegible]

材木所有權問題に突如橫槍

農民の薪炭を奪ふ 現實無視の惡法

一部識者修正を要望

昨年度全聯において民地官木問題として採り上げられ林木伐採權は官にあり土地所有權は民にありといふ滿洲社會の奇慣習が暴露されて一年目の去る十日、參議府會議では「林木所有に關する件」を承認しこゝ完全な民地民木時代が實現、殘された軍閥政治の惡慣習は全く一掃されたかに見えたが、これぞ現實を無視し農民を困苦の淵に叩き込む改惡法であると一部識者からその修正が叫ばれ思はぬ波紋を生むに至つた

國民革命成立當時の社會混亂に乘じ土豪劣紳と墮落官吏が結託荒地と稱して森林を拂下げ次々に濫伐したのを烱眼な憂國官吏が緊急措置として採用したのがこの民地官木制で滿洲國誕生と共に林野局では一應舊慣としてこれを踏襲し王道の指針に基き林野の公共性、公益性から農家の自家用薪炭材は無償伐採を許可し今日に至つたものである、との論據にたつ修正論者側ではもし十日參議府を通過した「林木所有權に關する件」が民地民木の完全なる實現であるならば從來慣習として農民に默認されてゐた薪材採取は旬日を出でずして地主の强壓下に禁止され重大な社會問題を惹起しようといふのであるが

法律だけでは片づかぬ難問題

毛利總務廳參事官談

總務廳參事官毛利富一氏語る

參議府會議で「林木所有に關する件」を可決、これによつて民地官木問題を片づけやうとしてゐるやうだがこれは法律だけでは片づかぬ厄介な問題なのだ、國民政府は革命成立初頭に國有森林の拂下げを禁止したが邊境にあつては開拓移民が急であつたゝめ滿洲では盛んに國有荒地の拂下げを行ひ、ために土豪劣紳惡官吏の跳躍となり極めて小面積の地照で極めて廣大な美林が次々と伐木されて行き中には七千晌の地照で凡そ五十萬晌の森林が荒廢に歸したなどひどいこともあつたこの傾向がそのまゝ放置されたならば滿洲國の森林資源は恐らく潰滅したであらうが、幸ひ良吏があつて應急策として「土地の拂下げはよろしいが立木の伐採は本官の許可を要する」といふ民地官木を明かにして急場を凌いだのである、さうした狀況の下に滿洲國が誕生、林野局では漸く舊制を踏襲農家の自家用薪炭材の無償伐採を許可したのであるが、これは林野が都會に住む紳士の所有であつて日本のやうに部落有林野や入會山が極めて少いため農民に薪炭林、採草地、牧地を與へ營農の改善、生活の安定に資さうとしたものだところがこれに對する批難が起り協和會、縣參事官會議を通じて中央を動かすまでに至つたが、これは本質論でも實質論でもなく日本から大陸に渡つて見聞した驚異感から來る錯覺或は官地民木といふ呼稱が惡かつたものといへ、林野局に若し機智があつて民生林とか薪炭備林地といつておけばよかつたのだと思ふ、參議府可決の「林木所有權に關する件」が噂のやうなものであるならば地主は小面積の地照で大面積の權利を主張することになり農民は旬日を出でずして一本一草と雖も地主の許可なくしては採取することが出來なくなり社會政策上面白くないことが起きようと思はれるから何とか適當な修正を加へて欲しいものである

樺甸、安圖兩地方の救濟方法決る

貸付金の返濟免除

今春入植以來七十餘回の匪襲により住み慣れた土地をも放棄するに至つた樺甸、安圖兩縣下の一部鮮系開拓農民一行は濱江省下葦河に安住の地を求めることゝなつて十一日新京に立寄つた、同方面における治安狀況については今次全聯においても協議されてをり同地方の蒙れる被害は物心兩面に多大なるものあり關係方面において救濟方法につき研究中のところ近く數百萬圓に上る被害に對して損害補償を行ふことゝなつた、滿鮮拓のこれら鮮系開拓群に對する補償は主として貸付金の返濟免除が行はるものとみられるが一部に滿鮮開拓の右補償による損害は政府が再補償すべきであるとの論が強い

"大陸の母"

茨城縣出身渡滿

滿蒙開拓青少年團の寮母茨城縣出身齋藤スヱさん外三十一名は十二日宮城遙拜、明治神宮參拜の後關係各官廳を訪問同日十時三十分發列車で國民高等學校木村季雄氏に引率されて朝鮮經由で渡滿の途につく、この寮母は五月十九日東京寮母訓練所に入り七月十六日修業、十七日より茨城縣内原訓練所に入所訓練を受け九月十八日業成つて第一回目の寮母として渡滿するもので鐵嶺、嫩江、對店、勃利鐵道自警村訓練所に配屬され少年達の面倒をみるものである

ニツポン號

【ローマ十一日發國通】去る九日ローマに到着以來イタリー朝野の大歡迎を受けつゝあつた世界一周機ニッポン號はこの間機體の手入燃料補給等萬端の準備完了愈々十二日午前ギリシヤの首都アテネに向け出發することゝなつた

指導者育成へ

"謬想"就職の爲の大學"一擲"

大學授業料全廢に神吉次長語る

民生部が明年度を期して斷行する全滿國立大學授業料全廢に關し神吉民生部次長は語る

わが滿洲國の教育は初等、中等および高等の各段階を通じ建國の理念を徹し旺盛鞏固なる國家觀念を體得せる國民の練成にその眼目を置きつゝあることはいふまでもなくその教育理念は一言して蔽へば國家教育であり建國教育である、特に高等教育すなはち大學においては國全般を通ずる一定の人事計畫に基き國家須要の人材、しかも一國の指導者たるべき者を育成しつゝあるものでその教育は個人的なる利害一身の榮達等のために行はるゝものでは斷じてない、即ち大學において育成された者が熱烈な建國精神を體得堅持して國民一般の指導者として立つことを國は要請するものであり、從來往々にして行はれた思想即ち大學教育をもつて就職の手段とし、延いては一身榮達の方便の如く看做し、授業料を納入することをもつて對價を提供して大學教育をうけたるが如く看做す謬想はわが滿洲國にあつては一掃されなくてはならぬ、以上の主旨により政府は明年度を期し國立大學における授業料全廢の方針を決定し、國家教育の本旨をまづ國の指導を有すべき大學教育において明徴ならしめんことを期した次第であつて大學當局者は學生に對し克くこの主旨を諭告し、大學教育の本旨をその腦裏深く味得せしめ卒業の曉、職業及び勤務地の選擇に當つても片々たる一身の利害を超越して國家的必要を洞察し職場を決定し、建國理想達成のため自己の分擔を堅持、獻身するの氣慨を錬成すべく努められんことを要望するものであるなほ、政府は右授業料廢止と併せ明年度を期し大いに現行の資貸與制度を擴充整備し、育英に遺憾無きを期する方針である

筒井新京法政大學長談

民生部が明年度を期して斷行する全滿國立大學校授業料全廢斷行の報を贊して筒井新京法政大學長に學校側の意見を叩けば左の如く語つた

この授業料問題は多年の懸案であつて今回授業料の廢止が斷行されることは滿洲國策上これに過ぎるものはないと思ふ、學生としても國家が授業料を全廢すれば從來兎角非難された學生思想の軟弱な點も全く矯正されば健全な學生思想はもとより國策の赴くところと軌を一にして强力な文化方面への參劃も至極安易な問題になると思はれ卒業後の學生は政府の深甚な恩惠に依つて巣立ち其の職業輔導が全部國策に依つてなされるとすれば卒業生たる者は軍人精神と等しく一身を捧げて報恩を誓ふであらうし、世界にかつてない文化國、滿洲の建設もさう遠い夢ではなくなる、何れにしても授業料の廢止斷行は王道の惠み茲に洽ねく學校側としてのこれに過ぎるものはない

世界一動物園へ若き男爵の參劃

研究に餘念なき島津久健氏

國都の異彩として世界一を目指す南嶺動物園は豫定總面積二十四萬坪まさに上野動物園の實に十二倍、獨逸のハーゲンベック動物園をも足許にも寄せつけぬ大偉容を誇るものとしてその竣工を待たれてゐるが同園假事務所にあつて影の人となり完成の日を急ぎつゝ孜々として動物研究に餘念ない人々のうちに珍しや南九州の名門島津家の流れを汲む若き男爵島津久健氏(三〇)の元氣な姿が見うけられた久健男は昭和十年東北大學理學部生物學教室卒業とゝもに大學院に入り蛇の研究を專攻し、その後日本學術振興會の斡旋で南洋に赴きパラオを中心に珊瑚の發生狀況の調査に當つてゐたが本年六月、中侯園長の懇請により來京、新京特別市公署囑託として同園事務所勤務となつたものだが、大名の後裔とはとてもうけとれぬ粗末な事務服ながらそれでも何處かにきりつとした貴公子の面影を殘す育ちのよさをしのばせる口調で齒切よく

資材統制のため早急には出來上りませんがなりませう、竣工すれば世界一となりませう、新動物園の特徴は從來のものと異つて動物を自然の生活狀態で飼育するつまり放養式といふ形式をとつたことです、なほドイツのキンデルツオーガルデンに倣つて園内の一部に子供向きの動物園も計畫してゐます、私としては動物園にあらゆる滿洲の動物を集める一方その分布狀況や生態を研究してみたいと思つてゐます

と語りながら例のノモンハン事件の際捕獲された鷲をはじめ虎、豹、狐、鹿の仔がのんびり日向ぼつこする飼育檻をくまなく案内されるのだつた

【寫眞は白熊の檻を前に語る島津男爵】

財務職員訪日視察團

滿洲國經濟部財務職員訓練所日本觀察團三百三十三名は清水兼次郎團長に引率され十二日午前八時三十五分及び午後十一時五分の二回に亘り新京驛發朝鮮經由渡日したが一行の日程は左の如し

△十六日朝下關着、京都、畝傍、奈良、山田、名古屋、横須賀、東京、大阪、神戸を視察、海路十二日大連着

△十三日午後三時新京に歸着

ゴム輪を喰ふ

錦縣農事合作社主事藤村正雄(四二)專務理事山本大作(四三)經理係石田常義(三三)綿花係吉留慶尙(三二)ら日系職員は去る三月以來三百臺分のゴム車輪購入にあたり約九千圓をとりこみ特別賞與名目で分配、或は宴會費に費消してゐた事實發見七十一日錦州地方檢査廳へ送局された

甘黨泣かせ摘發

約二ケ月前から奉天市内に白砂糖がなくなり家庭や甘黨を泣かせてゐたが奉天への入荷數と需要量に不審を抱いた大和署保安係で十日市内の倉庫の一齊檢査を勵行したところあつたあつた約六千俵の白砂糖が十間房の東省倉庫の山と積まれて闇相場の好餌となつてゐたことが判明、十一日所有荷主廿餘名を招致し生活必需品會社商品價格一俵五四圓二〇錢にて市内出荷を慫慂するとゝもに違反者は出荷を停止すると甘い汁に醉つてゐた連中に澁い顏で苦い申渡をなした

恩給金庫出張に

大連市西公園町所在の恩給金庫大連支店に於ては曩に奉天に出張取扱を行つた處非常に好評で利用者が多かつたので更に十二日より十四日迄三日間、新京市日本橋通二八金融組合内に出張取扱を行ふ奥地居住者の利用を希望して居る同支店は恩給金庫法に基き創立せられた受給者に對する金融機關で、恩給年金の預入、擔保貸付亦は恩給年金の相談にも應ずると云ふ新に金融を希望するもの及舊債借替等の希望者は、印鑑證明書郵政局の支給濟證明書を用意し、恩給、年金證書を提出し金融を受くることを得る舊債借替の債權者との間妥協困難なる事情あるものは申込により取扱に應ずると

馬術大會參加團體並に競技種目

十五日兒玉公園で擧行される第三回馬術大會の參加團體名並に競技種目は次の如くである

△參加團體、馬政局乘馬部、地籍整理局馬術部、華陽倶樂部、興業銀行馬術部、三菱商事馬術部、新京滿鐵支社馬術部、大陸科學院馬術部、總務廳馬術部、水力電氣建設局馬術部、交通部馬術部、採金會社馬術部、電業馬術部、日滿商事馬術部、滿工鑛技術院馬術部、滿拓馬術部、中銀馬術部、滿航寫眞處馬術部、滿洲生命馬術部、電々馬術部、東京海上馬術部、滿映馬術部、馬術協會鞍山支部、同撫順支部、哈爾濱學院馬術部、索倫種馬育成牧場馬術部、奉天滿鐵乘馬倶樂部

△競技種目、團體競技＝連結障碍飛越(日本馬)小障碍連結飛越(日本馬)速歩リレー競技(日本馬)球送りレー(在來種馬)ポロ競技＝假裝競技(馬は自由)卷乘競技(滿馬)借用競技(在來種馬)豚追ひ競技(在來種馬)飛越回數競技(日本馬)なほポロ競技の參加團體は馬政局、總務廳、滿拓、日滿商事、撫順の五團體でこの競技に限り十三、十四の兩日午後四時半より同競技場に於て豫選を行ふことになつた

△ポロ組合せ
十三日 馬政局對總務廳
十四日 滿拓對日滿商事
十五日 決勝 撫順不戰一勝

子供も銃とつた この前の歐洲戰 大人も及ばぬ勇敢さ

九月一日、ドイツの軍隊がポーランドに攻め入つたので、イギリスとフランスがポーランドを助けるためにドイツと戰ふことになつて今ヨーロツパには大戰爭が起つてゐます世界の人はこれを第二次世界大戰と言つてゐます。

◇

では、第一次世界大戰は何年くらゐ前にあつたかといふとそれは今から廿五年前の西暦紀元一九一四年から一九一八年まで五年間も續いた長い戰爭でした、この戰爭には日本も加はりましたが、主にイギリス、アメリカ、ドイツ、ロシヤが血みどろになつて戰つたのです。そしてその戰死者の數は幾百萬人、つかつたお金が幾百億圓といふ大へんな戰爭でした。

◇

日本も今支那で大戰爭をしてゐますが、日本では少年が鐵砲もつて戰爭に行くといふやうなことはありません。然し此の第一次世界大戰の時には、イギリス、なぞは少年が兵隊さんになつて戰爭に出ました。又ドイツとの國境(くにざかひ)に近いフランスの村や町では、少年少女が兵隊さんのお手傳ひをいろ〳〵としたのです。そしてその少年達が立派なことをしてゐるのです。次にさういつたお話を一つお知らせしませう。

◇

それはドイツに近いフランスのある村で起つた出來事ですその村の茶店へ十幾人のドイツの兵隊がドヤ〳〵入つて來ました。ちやうどその時、其茶店には重傷を負つた一人のフランスの軍曹が休んでゐましたが、ドイツの兵隊が入つてくるのを見て、急いで物かげにかくれました。然しドイツの兵隊はすぐそれを見つけて捕へ銃殺されることになりました。

◇

この村は炭坑のある村だつたので炭坑夫も大勢つかまへられて、軍曹も炭坑夫と一しよに銃殺されることになつたのです。一人々々、次々に銃殺されて行きます、いよいよ軍曹の番になりました。軍曹は傷のために熱が出て、苦しさうに水をしきりにほしがりました。すると、その時、一人のフランスの少年がどこからか走り出てきて水を軍曹にのましてやりました。

◇

ドイツの兵隊はそれを見て怒り少年をつき倒し、足でけとばして「お前は死刑になる者を助けようとしたのだからお前も銃殺する」と言ひました そして少年は、目かくしをされて立たされました。鐵砲を持つたドイツの兵隊は「おりしけ」をしました。十秒。廿秒。三十秒。あゝ少年の命は危い。然し少年は勇敢にも顏色もかへずにぢつと立つてゐます。するとドイツの兵は何と思つたのか、少年の目かくしをとり「さあ、お前をゆるしてやる。その代り、あの軍曹をお前の手でうて」と言つて、少年に鐵砲を渡したのです。鐵砲をうけとつた少年は、軍曹の傷ついたすがたを見、銃殺された炭坑夫の死がいを見てゐましたが、何ごとかを決心した樣子です。少年の待つた鐵砲の先が軍曹をねらひました。ところが次に目にもとまらぬ早さで、その鐵砲は、さつと向きをかへて、さつき自分に鐵砲を渡したドイツの兵隊を打ち殺してゐました。さあ怒つたのはドイツの兵隊。少年はすぐさまうたれてしまひました。しかし皆さん。自分の命はなくなつても、味方の兵をうたうとせず、敵を一人でも打たうとしたこのフランスの少年は、何と勇敢でりつぱではありませんか。日本の少年には大和魂がありますが、フランスの少年にも、りつぱなフランス魂があるのです。

氣候の變り目に 多い黄疸 早期治療が大切

成人の人のおそれる慢性の黄疸は、大抵頑固な強い黄疸で胆石病、膽宮炎、膽囊炎、肝臓癌などか多く、元は膽汁が肝臓から腸へ流れ出す作用の障碍で、膽汁が送る血液の中に入り込むために起るのであつて、高熱が出たり、激しい腹痛を伴ふたりして警戒を要します、しかし此の頃の季節に流行的に發生する黄疸はこれと趣きも異にしてゐるもので、所謂カタル性及び黄疸出血性「スピロヘータ」病といふのがこれでまづカタル性黄疸からお話してみませう

カタル性黄疸

これは氣候の變り目、即ち丁度今頃、十月に多いもので、多くの始めに急性胃腸カタル症狀がありまず始め輕い熱が出たりして身體がだるく、食物が不味くぐづ〳〵してゐるうちに黄疸が起つて參ります輕いうちには殆ど自分で氣附かない位ですが、強いのは全身が濃い黄色となく、痒く、尿が番茶の濃い樣な色になります。しかしこの病氣はあんまり惡性でなく、便通をつけ胃腸を整へ、淡白な消化のよい食物をとつて安靜して居れば遠からず快癒するものです

出血性黄疸

之は鼠の媒介で起る傳染病です、これも十月、十一月にかけて多數に發するので毎年かなり澤山の患者が出來ます。有毒地の鼠がこの病原體を持つてゐて、その鼠の小便から直接又は間接に傳染するものです、皮膚に傷でもあるとき有毒地の水又は土にふれることは最も危險です、初め寒氣がし、續いて高い熱か出、全身に痛みが起り、立てなくなり、強い黄疸が起り、方々から出血をするかなり重い病氣です、今では早期注射すればいちじるしく病氣を輕減することが出來ます、又豫防としては鼠を撲滅することが大切です、なほこの病氣に似て程度のずつと輕いのに秋疫とか七日熱とかいふ地方的の病氣としてあります。

キヤンデーを喰べても虫歯にならぬ 大切な唾液の役割

キヤンデーをたべても歯は痛まないとは耳よりな話ではありませんか、歯の表面を掩ふ琺瑯質は堅牢無比ですが口中に自然に存する酸に逢ふとサツパリ

抵抗 が出來ない、そんなら酸はなぜあるかと申しますと、主として病菌を防ぐためでありますで、もし唾液といふものがなくなつたら、われわれの歯はことごとく腐蝕してしまひます良質の唾液はアルカリ性に富んだものでなくてはなりません、何がよいアリカリ性の唾液を作るでせうか、この問題に關しジョーンス・ホプキンス大學のマコーラン・クライン等の諸博士は長い間研究をつゞけました その結果唾液が

適當 にアルカリ質であるためには多量の燐素の存在が必要だといふことが分りました、燐は血液から、血液はまたその支給を食物に仰ぎます、そこで畢竟、どんな食事をとつたがよいかといふことになりますがそれにはカルシユームを攝取する事は出來ないのですいはば日光が歯を丈夫にする上に重大な役目を勤めるのです、だが大きな口を開けて

太陽 の光にあてゝも駄目です、日光は血液中にカルシユーム、燐を增す食物として科學者は牛乳、キヤベージ、鷄卵、豆類、赤肉等を擧げます、朝晩歯を磨くことも結構だが、それよりもなほ大切なのは食物の選擇です、キヤンデーをたべるに一番よい時は食後ださうです、それならば差支へはない、しかし、キヤンデーや、米麥や馬鈴薯等ばかりたべてゐると齲歯が出來ることは上述の理由で明らかです

お鍋の常識 使つた後の手入法

食慾はいよ〳〵進む、陽氣は急に冷え冷えとして鍋物もそろ〳〵惡くない季節になります肉類は勿論のことですが魚介その中でもカキといふ逸物が食膳に上せられるやうになるのは樂しみです。ところで鍋ですがこれは十分

手入を よくして使ふやうにしませう。手入れが惡いと折角のよい中味が見劣りすると共に味まで剝がれる事になります。普通家庭で使ふ鍋には鐵と銅とアルミニユーム瀬戸引鍋を使つたあとは格別よく洗つて乾いた布で乾いた布で、水氣と共に鹽分酸氣等とれるやうによく拭いて、拭いたあとには必ず

油を塗 つておくことです、銅鍋には大牴シロミが引いてありますから鐵鍋のやうな注意とは異つて、買ふ時又はシロミを引き直す時に、鉛の多く含んだやうなのを見分けることです、鉛は有害だといふことはもう周知のことですが、見てドス黒い感じのシロミはいけないのです。銅鍋を錆びさせること、殊に綠靑を出すやうな不所存な使ひ方は、鐵錆やシロミの鉛分以上に危險である事も知り過ぎる程誰もが知つてゐる筈です。次に瀬戸引鍋の琺瑯が欠けて見苦しいばかりか鹽氣、酸氣を扱ふのに

不自由 になりますから取扱方に注意をして、取落したり、空で火の上にかけたり油を使つたりしないやうにすべきです。アルミニームの凸凹したのはなんとなく貧乏臭い感じがします。へこまさぬやう氣をつけること、また鐵鍋アルミニユーム共に酸にも鹽にも弱く、従つて煮た物を蓄へるのには不適當ですから煮物はすぐに他の器に移すことです。

世界異聞 瓦斯の漏れる 個所の見出し方

お台所のガスが漏れる疑ひある時は、怪しいと思ふ個所へ筆で適度の石鹼水を塗つてみることです。若しそこから漏れてゐればシャボン玉が出來るか或は石鹼がブツブツと泡立つので直ぐわかります、そこは煉油を塗つてその上をテープか絆創膏等でよく縛つて應急手當を施したのち會社へお知らせなさい

子供の病氣 危險年齡

百日咳は生後二ヶ月目、ハシカは第二年目に起るのが最も危險である。百日咳で死亡した、小兒の半數以上は第一年目であつて、九〇%は最初の二ヶ月間に起る。もし乳兒の間に百日咳を免れたら先づ大丈夫である、しかしてこれが結核性の病氣を伴ふと注意せねばならぬ。

ハシカの最も危險なのは、始めの三年間であり死亡率は八〇%になつてゐる、ハシカは大人にも危險で兩親も注意が必要である。

ジフテリアに猩紅熱が致命的に犯すのはハシカや百日咳よりずつと遲れ、二才から八才までの間である、その間に五%の死者を生じ、大人も猩紅熱では十五%の死亡率をもつてゐる。

スポーツも適度 疲勞から悲劇 どうして豫防するか

秋は勉强するにも、運動して身體を鍛錬するにも恰好のシーズンです、しかし世間にはその運動の効果を過信した結果時に思はぬ悲劇を起すことがあります、適當の指導がないと起り易い運動の弊害について考へて見ますと、——先づ運動につきものは、筋肉運動に依る疲勞です、輕重の差はありますが、疲勞は總ての筋肉運動の後に來るもので、この筋肉疲勞は

身體の抵抗力を 下げて、傳染病、——特に呼吸器病に罹る誘因となり、また既に存在してゐるが、潜伏狀態にある病氣を活動させると一般に考へられます、これは動物實驗を始め運動家や工場勞働者の罹病率、死亡を調査してこれを證明するとが出來ます、それでは疲勞を防ぐにはどうすればよいかと云へば

新陳代謝による ——大體疲勞と云ふことは、身體の力元の物質がなくなつて分解物が鬱積するわけですから、血行を十分によくすれば疲勞を回復するわけです、しかしこの疲勞を防ぐためには平常から榮養に注意することが極めて肝要で、榮養を十分によくしておけば疲勞しても抵抗力は變らない從つて傳染病にも感染しないことになります、ところが同じ運動をして、甲の人は疲勞しても乙の人は疲勞しないことは我々が日常見てゐることですがこれは運動の

種類とその人の 習慣に依つて疲勞か起るものであることは何よりの證據です、そこで一つの運動をするためには少しづつトレーニングをする必要がありこれをしないと疲勞が起るといふ次第ですから運動の効果をあげるためには、出來るだけ過重な運動をさけ、輕度の疲勞の後には十分に休息を與へて身體を漸次に鍛錬して行く一方、平常榮養に周到な注意を拂つておくべきです

けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局〕 十三日(金曜日)

朝

七、〇〇(新京)建國體操
七、一八(大連)入港船のお知らせ
七、二〇(新京)ニユース
七、三〇(新京)初等滿洲語講座 秩父固太郎
七、五五(大連)朝の音樂(レコード)
一、吹奏樂クラリネット協奏曲第一番
二、管絃樂 ウエーバー作曲 レブブリケーヌ吹奏樂團 歌劇「魔彈の射手」第三幕前奏曲 ベルリン交響管絃樂團 指揮 フルトヴエングラー
八、二〇(新京)氣象通報
八、五〇(新京)建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(大・新)經濟市況
一〇、〇五(新京)幼兒の時間 ウタノオケイコ(一) ムシガハネタ
一〇、二〇(新京)母の時間 寒さに向つての子供の遊ばせ方 石川和子 大村ゲン
一〇、四五(新京)家庭メモ
一〇、五〇(新京)料理献立
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

晝

〇、〇一(新京)晝の演藝 東洋風音樂(レコード)
一、支那のセレナード
二、オリエンタル・ダンス
三、支那の結婚式ダンス
四、キスメット
五、キヤラバン
六、ベルシヤの市場にて
七、太湖船
八、九連環

〇、三〇(東・新)ニユース
一、〇〇(大・新)經濟市況
二、一〇(大連)經濟市況
三、二〇(東・新)經濟市況
四、〇〇(東・新)ニユース
(新京)氣象通報
四、四〇(大・新)經濟市況
五、二〇(新京)ニユース「鮮語」
(新京)演藝「鮮語」

夜

六、〇〇(東京)子供の時間 國姓爺合戰(二)
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(新京)趣味講演 獲物を求めて 小泉三郎
七、〇〇(東・新)ニユース
七、〇〇(新京)告知事項・今晩の番組
七、三〇(新京)歌唱指導 指導 東山榮一 獨唱 勝又敏信 合唱 新京放送合唱團男聲部 伴奏 CYアンサンブル 體育歌「風はさみどり」 大滿洲帝國體育明選定 北野スゴ子作詞 江口夜詩曲
七、四〇(新京)講演 節約講座(二) 生産者の立場から 石炭 林秀觀
八、〇〇(東京)落語 一目上り 三笑亭可樂
八、二〇(廣島)俚謠 鯨骨切唄 中尾榮子
八、三〇(東京)時輯講演 時局と教育者 文學博士 幣原坦
九、〇〇(東京)時事解說
九、二八(東京)十分間演藝(七) ほがらか日記 身心鍛錬の巻 乾信一郎・作
九、三九(東京)時報・ニユース・ニユース解說
(新京)ニユース・氣象通報・告知事項・明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニユース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

落語 一目上り 三笑亭可樂

【後八・〇〇】

八さんが隱居の許で床間の掛物の富士の繪に贊がしてあるのをそれは「贊」だと敎へられたので、その歸りに早速家主の家へ立寄り掛物を出させて、これはいゝ「贊」だと褒めると、家主は「贊ではない詩だ」と云ふので面喰ひ、次に醫者の所へ行き同じ樣な字の書いてある幅を見て結構な「詩」ですと云ふと「イヤ是は一休禪師の悟だ」と云ふ。八公は愈々面喰ひ、つくづく考へ何でも是は一と目上りに違ひない、始めが「さん」で次が「し」、その次が「ご」だから今度もう一軒寄つたら「ろく」と云へば間違ひないと獨りで決め、さて兄貴の家へ行くと和歌をかいた掛物があるので「いゝ六だ」と褒めると「イ、ヤ是は七福神だ」

國姓爺合戰 深澤一郎外

【後六・〇〇】

明の國に渡つた和藤内は心ある武士を集めて到るところで敵國韃靼を破りました。和藤内は本當に敵國を亡ぼすには強い大將がなくてはならないといふので、今は敵方になつてゐる伍將軍甘輝を說いて味方に引き入れました、和藤内は手柄によつて王樣から「延平王國姓爺」といふ名をいたゞきました。甘輝を片腕とした國姓爺の勢は實に目覺しく連戰連勝、とうとう韃靼の本陣に攻め寄せましたが、さすがに要害堅固でなか〳〵落ちません、鄭芝龍はがまんしきれず只一人敵の城に斬り込みましたが敵兵に捕へられました、國姓爺は驚きましたが父の勇氣に勵まされてとうとう城を打破つて、大目的を遂げる事が出來ました。

俚謠 骨切唄 中尾榮子外

【後八・二〇】

豐臣秀吉が大陸經營の本陣を築いた肥前名護屋から少しはなれて玄海灘の波上に橫はる島、これが小川島です、舊幕當時は此地一帶に捕鯨が盛んで、勢子船で捕つた鯨を小川島解體場へ引揚げ、肉と骨とを解體した此の骨を骨納屋に運び骨についてゐる殘りの肉をその地方の女が多勢ズラリと並んではぎとつた、その時謠つてゐた歌がこの骨切唄です

一、小川山見からソライ器崎見れば器崎背美の鯨ソライ沖きや長須よへ(背美の鯨器崎背美の鯨沖きや長須よアラよう切る)以內下略
二、德が爺やん達ソライ萬崎沖に釆を振上げてソライ水門招くよ
三、水戸は三重側ソライその脇きや二重、背美の子持ちはソライ逃がしやせぬよ
四、納屋の轆轤にソライ綱くりかけて、背美を卷くのにやソライ暇もないよ
五、名護屋儀八さんなソライ邪慳な人よ、小値賀お母やんばソライほろほろ泣せ

ほがらか日記 心身鍛錬の巻

【後九・二八】

今日の作は乾信一郎氏、役はルミ子ちやん(中村メイコ)邦ちやん(小泉忠)お母さん(外崎惠美子)邦ちやんは心身鍛錬といふ言葉を知つてゐる、だから毎日學校から歸つてすぐグランドセルをはふり出して野球しに行くのも心身鍛錬ならば、ちつちやなルミ子ちやんと遊んでやらないで原つぱへ飛び出して行くのも心身鍛錬だと心得てゐる、そんな事は自分勝手といふだけで、決して心身鍛錬ではありまんと、お母さんぱきめつける、そして笑ひながらいふのです、「今日は本當の心身鍛錬法を敎へて上げませう。」

學藝

戯曲 日出(四六)

曹禺作
大內隆雄譯

(黄省三、中央の扉より登場)

黄 (おづおづと) 李…李さん。

李 何?(びつくりして) 君か!

黄 は、はい、李さん。

李 又君か、誰が君を此處に來させたんだね?

黄 (力無く) 餓ゑて、家の子供も大人も飯を食はないんです。

李 (冷たく) 此處に來たら飯にありつけるつてのかね?此處は旅館だぜ、粥支給所ぢやないよ。

董 李、李さん。質に入れられるものはすつかり入れてしまひました。私はもうどう仕樣もありません、でなかつたら私はこんな所にやつて來て面倒掛けたりなんかしはしません。

李 (うるさゝうに) おや。俺は君の親戚ででもあるのか?それとも俺に借りがあつたかな?昔は君の世話になつたからな。君はひよこひよこ俺について何處にでもやつて來る何て事だ?

黄 (苦笑し、哀れに) そんな事仰言つて、そりや當つてゐませんよ、李さん、私は銀行では十三圓いただいてゐました、私は此の街に親戚もなんにもゐません、あなたからやめさせられてから仕事にありつけません銀行ぢや私なんか死んでしまつたらいゝと考へていらつしやるんでせう。

李 (うるささうに) 君のやうに言へば銀行は人をやめさせることも出來ん、君を使へば保險をつけたも同じに君は一生銀行で食つて行けるつてことになるあ。

黄 (そのマフラーを弄び乍ら) いえ、いえ、李さん、私は……私は、銀行が私によくして下さつたのを知つてゐます、私にはそれは判つてゐます…しかし、あなたはあの私の家の子供達を御覽になつた事がないんです、跳ね廻つてゐます、あいつらに私は毎日何か食べさせてやらねばなりません銀行をやめて、私には收入がない、米もない、みんな餓ゑてゐます、泣いてゐます、それに家賃も一と月半拂つてありません、もう住む所もなくなるんです。(小聲で) 李さん、あなたはあの子供達を御覽になつてゐない、私はもうどう仕樣もない、あいつらの前で泣くばかりです。

李 一體誰がそんなにしたわけかね?

黄 李さん、私は銀行で何も惡い事は致しませんでした私は朝早くから出勤しました、夜は遲く歸りました、一日中働きました、李さん――

李 (うるさげに) いゝよ、いゝよ、僕は君が好い人間だつて事を知つてるよ、君は分に安んじそれを守る人だ、しかしまさか君今不景氣で、恐慌が起つてることを知らんわけぢやあるまい僕は君に何度も說明したが銀行ぢや人員整理をやらなくちやならん、僕は前から警告して置いたのだ!

黄 (躊躇して) 李さん、銀行は又ビルを建てるんぢやありませんか、銀行ぢや新しい人も入れてゐます。

李 君はそんなことに關係はないよ!それは銀行の政策だ、市面を繁榮させなくちやんかん、君をやめさせ人を入れた、君はもう長年やつてゐてそんなことが判らんことはあるまいに?

李 私は…私は分つてゐますよ、李さん。(苦しげに) 私には誰も後ろ立てをしてくれの人がありませんでね

李 それぢやいいぢやないか

黄 だが始めには思つてゐました、何も惡いこともせず努めてゐたら、そんなことも何にもないだらうと。

李 だから銀行ぢや君を四五年使つた、でなかつたらもつと早くやつたらうよ。

黄 (乞求し) しかし、李さん、私あなたにお願ひします、あなたは好い事をして下さい。どうぞあなたから潘經理に話して下さい、私が銀行に歸れるやうにして下さい、もつと苦しくてもけんめいにやります、死んでも甘んじます。

李 君つて人間は本當にうるさいな。支配人會議でそんなことを取り上げるものか君達みたいな人間は、それが缺點だ。自分を余り重く見過ぎてゐる、換言すると余りに利己的だ、考へて見給へ、潘經理は隨分忙しいんだ、そんな小さな事に構つて居れるものか、たゞ奇怪なのは、君が三、四年も働いてゐてちつとも貯金がないことだよ。

黄 (苦笑して) 貯金ですか?一と月十三圓で一家を養つて、その上に貯金ですか?

李 僕は君の月給の事は言つてゐないよ、月給から油を引き出すことは出來ん――しかし、別な所で、ちつとは何か出來たらうぢやないか?

黄 いゝえ、私はただ一心に仕事をやりました、李さん

李 僕はね――君が筆墨紙から何かいゝことはしなかつたかと言ふのさ。

黄 天地に誓つてそんなことは致しません、庶務の劉さんにお尋ねになれば判ります。

李 うゝん、君は馬鹿だ、まだそんな事を言つてる、それだからそんな風になつてしまふんだ、いゝよ、もう歸りたまへ。

黄 (慌てゝ) しかし、李さん――

李 また機會があつたらにしよう(手を振り) 今の所どうとも仕樣がない、君は歸りたまへ。

黄 李さん、あなたして下さらんのですか――

傳記小說と批判の不足

三上秀吉「追憶」(『新潮』十月號)

文壇の流行にも色々なものがあつて面白いと思ふ。文學者傳記小說などもその一例であらう。國木田獨步が書かれた、樋口一葉が映畫になつた。等々。この作品もその一つで有島武郎と作者との交渉の思ひ出が書いてある。しかし、これは傳記小說とはいふものゝ、作者の小主觀が中心になつてゐて批判の不足が目立つのである。もつと主人公の思想、心理、行動を突つ込み、剝ぎ出し、追究すべきであつた。結末で、輕井澤の故人の死の場所を訪ふくだりなど感傷だけである。

一種のファン氣質の暴露として見れば又面白味もあるが何としても缺陥を持つた作品だと言ふ外ない。(御垣衛士)

創作 幼友達(四)

錦波

太陽は誰彼の別なく月から年へと廻りもうあれから五年もの日が岸正男の上にも弘子の上にも過ぎてゐた。

夢に生き思ひ出に慰められる若い者にはこの五年の間は實に目の廻るやうな劇しい生活であつた。

岸は渡滿すると父の親友佐藤氏を訪ね佐藤氏の關係する材木會社の一社員として愈よ社會生活の第一歩を踏み出したのである。

曠茫幾十里の白皚々の平野を驀らに北へ走る汽車の中でにんにくの臭みに顔をしかめまだ不安な治安に怯々としてぽつと飛び出して來た時の底の知れない心細さに襲はれもした。電燈もまだないと云はれてゐたが奉天を過ぎ北に進み何所にも電燈の光があつて安心をしたことも、まだ腦裏から去つてはゐない。

新京の本店に六ケ月の籍を置くと京圖線蛟河と云ふまだ匪賊がうよ〳〵してゐる三等縣の縣城である町に初代の出張所員として滿人四名と共に移り住んだ。

岸には絶えずその念頭に弘子の存在と男子としての意地とがあつた。

草を嚙み水を飲んでも途絶してはならないと云ふ固い決心があつた。

苦痛である。

まだ長春時代の城を多く脱してゐない新京の町でさへ岸の心を故郷から遠く離し悶々たる鄕愁を誘つたのである。ましてや疲弊の極にある小さな町に在つては郷愁もその極である。

日本人としての食事は揃るにしても何の慰安もなくやがて來る長い多寵りの田舍町なのだ。だから來た當時はこのまゝ内地に歸らうとさへ思つた。

材木の買付をする者には匪賊の消息が手に取るやうに早く入つた。

五六里離れた八家子に八十餘名の匪賊がその堡を取り圍んでゐると云ひ材木の積込をする黄松甸では匪賊の爲に六名が人質になつたとか毎日のやうに岸の耳に入つた。

「匪賊位ゐ何でもない」と輕く云ひ放つたものゝ矢張りその危險に遇つて見るといゝ氣持はしなかつた。

滿洲にまで來て然もこんな山奥の田舍町で誰からも見離されて死んで行くことを考へると誰もが感じてはゐることであらうが淋しいと云ふより哀れをさへ覺えさせられるのであつた。

十一月の風が烈しく窓を叩き寝馴れない溫突に横たはつて泌々と孤獨を味はつた。

「岸先生、淋しいんでせう、白酒でも飲みませうか」

趙と云ふ年取つた滿人がこうした岸に酒を勸めた。

「日本人は滿二十歲にならなければ酒は飲めないんだ」

新京にゐる時夜學に通つた效があつて片言交りで答へられた。

「かまひませんよ、誰も見てゐないから」

趙がさう云ふのを聞くと無性に腹立たしくなつた。

「人が見ないからと云つたつて惡いことは出來ないんだ、俺は日本人だぞ」

趙には怒つてゐることだけが分つて話してゐることは分らないらしかつた。

蛟河驛から毎日東へ二つ三つ驛を廻り西へ二つの驛へ出かけなどして兎に角淋しさを忘れる爲に仕事に夢中になつた。

仕事に追はれてゐるとつまらない事を考へず疲れた體をすぐ温たまつた溫突に横にすると何時の間にか寢入つてゐるから毎日が目の廻るやうに忙しく滿人には多少不滿に思はれたかも知れない。

趙も王も妻君や子供と別れてゐるのが淋しいらしくこそ〳〵と岸が寝てゐる横で話し合つてゐるのが耳に入つた。

或夜など十二時少し過ぎてゐるのにいきなり二人が起き出してこつそりと勝手場に出て何かぢり〳〵燋り白酒を飲み朝まで勝手場にゐた事もあつた。

滿人でさへ淋しいのにと思ふと岸にはもうこの生活が續きさうにもなかつた。併しこうした生活も二月經つて十二月も末になつて來る頃漸く馴れて來た。

それに年末賞與が九十圓の月給の五ケ月分もあつたので岸には目がまわる程の大金であつた。

貯金通帳にそのまゝの金が拂込まれた。

食費も何も彼も會社で負擔して自分達には何の負擔もなくそれに毎月出張旅費が五十圓近くもあつてもう年末賞與とで七百二拾圓になつてゐた守錢奴でも何でもない餘つた金を貯めただけでこんなになつた。

それは早く金でも貯めて弘子を迎へると云ふ目的がその裏にはあるけれどその目的の爲に他の何ものをも犧牲にしてはゐなかつた。

「もう正月ですね」

趙がもう寢入りさうな岸に聲をかけたのをうつ〳〵と聞いた。

流行放送室

或る流行 東京での流行が新京にも傳はつて來て、頭字取り遊戯といふものが行はれてゐる▼たとへば山下明であると次のやうなことになる

・やめられぬ
・まじめな氣持で
・しん劍に
・たれも知らぬ
・あの牛島映畫を
・きのふもけふも宣傳し
・らちをあけようとする▼

天野光太郎著「苺にくさる」

天野光太郎氏が『月刊滿洲』に書いた雜文(氏自らさう言ふ)を一冊に集めた揭題の一書が出來た。著者はその自序で非常な謙遜をしてゐるが、それが當らぬことは本書を一讀すればわかるう。雜誌で讀んでゐたものも、もう一度讀み返してみるのがよいのである。殊に卷頭の「娘を嫁に遣る」の一文の如き、人間的滋味溢るゝすぐれた得難い文章であらう。

その他の諸篇、何れもユーモアの中に苦味あり、或ひはその一篇の表題にあるやうに「あるかなきかのエロ」を、或ひはそれ以上のものをただよはせ、大陸讀物叢書といふ範疇の上に出るものがある。

著者の筆運愈よ旺んならんことを祈つて草卒な紹介をおはる。(本は池邊青李氏の装幀による四六判本文三〇五頁新京崇智胡同六〇一月刊滿洲社發行、定價一圓五十錢である。)――(大內隆雄)

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△滿洲評論(十月七日號)時評「物價引上停止と滿洲物價との關係」「支那中央政權工作の進展」「ノモンハン停戰協定の示唆するもの」山口正吾「日滿支ブロックの價格統制について」淸川八郎「東亞交通發達前史」等(大連、滿洲評論社十五錢)

△滿洲體育(六卷二號)「大陸のスポーツ界に望む」「座談會」和久田三郎「合氣武道修業」齋辰雄「步行と步行術」その他(新京民生部內、滿洲體育編輯部、三十錢)

△紀元二千六百年(十月號)吉田熊次「日本精神論」その他(東京、紀元二千六百年奉祝會、十錢)

△協和(十月一日號)不二田眞「歐洲大戰と日滿經濟」長谷部照語「悲劇のポーランド」小倉音次郎「新中央政權の相貌」等(滿鐵本社內、滿鐵社員會、二十錢)

△海城街附近の窯業原料を産する岩脈に就きて(今村善輔)(大陸科學院地質調査所五十錢)

△地質調査所要報(八號)「滿洲に於ける特殊鑛物の産狀」、一「熱河省青龍縣周杖子及び張杖子の水銀鑛床並びに附近の地質」を載す(大陸科學院地質調査所、一圓)

△實業之朝鮮(十月號)(京城府本町五ノ一六、實業之朝鮮社、五十錢)

△滿洲歌人(十月號)作品若干を紹介する―

もろこしの葉にある風を窓開けて病床の妻に言ひて知らしむ　鈴來濟

雨過ぎて眞陽やわらかき草原を一文字に切つて機は滑走す　津田八重子

猪嘗川の淸瀬渉るとつまがねたぐる水際に魚走る見ゆ　牛窪忠

野のはての夕領にうすく霧ながれ朝さむきかもここの驛舍は　橋田榮次

西歐に戰進みて秋ふかし東洋の叡智返り咲くべき　桃北好澄

(哈爾濱市河溝街二八、滿洲歌話會、三十錢)

藥用
クラブ齒磨
八大專賣特許應用
煉・半煉
ムシ齒・齒槽膿漏を防止し口臭・齒石を見事清掃!
H―91

興亞の英靈 けふ國都發南下

戸毎の弔旗低く、ネオン街は歌舞音曲を停止、花街、ダンスホールは一齊に自粛休業、護國の英靈に敬虔なる哀悼の誠を捧げる自粛哀悼日十二日北滿の原野に興亞の礎として散華した皇軍將兵の御遺骨は午後三時十分哈爾濱方面より同七時三十分吉林方面より戰友の胸にしつかと抱かれ驛頭を埋める在京各部隊をはじめ銃後諸團體の出迎を受けて着京、慰靈祭場西廣場滿鐵倶樂部に安置、同九時から市公署主催によつて慰靈祭を嚴粛に執り行ひ續いて全市民のしめやかな通夜に一夜をおくつた尚遺骨はけふ十三日午前十時三十分發列車で出發一路南下

故國に聲無き凱旋をする【寫眞は慰靈祭場】

訪日女教師團

大和撫子の教育施設を視察して滿洲娘の學術向上に資せんとする滿洲國公立中等學校女教師訪日教育視察團は十五日午前八時三十三分新京驛發列車で朝鮮經由渡日する

一行は團長民生部事務官王維[illegible]以下各省代表教師二十名で十七日朝下關着宮島、京都、奈良、名古屋、東京、上野、大阪、神戸、別府、博多等を視察

二十四日門司出帆の鴨緑丸で歸着する

コンクリート建築に一大革命 嚴寒時でも平氣 大陸科學院に又凱歌

あらゆる點に急速な發展を要求されてゐるわが滿洲國では氣候的惡條件に禍ひされ各種土建工事進捗上に支障多く、ひいては文化の發展上に大きな障害を投げかけてゐるが、この難關を克服し、冬季結氷期でも何の不自由なくコンクリート建築を施工出來るやうにしようとかねて大陸科學院土木研究室及び滿鐵技術研究所において研究をすゝめた結果、ほゞ成功の域に達したので明年冬季一杯を試驗期として實際的指導にあたることになつた、科學院の研究成果によると冬季コンクリート建築の難點たる保溫裝置は施工物の周圍に丸太の枠をつくりこれにアンペラ圍ひをなし、外物溫度に應じてこの圍ひを二重三重として内部をスチームストーヴで煖房し、更に氣溫の下る時はアンペラとアンペラとの間に枯草を入れ大體攝氏十度以上の溫度を保つやうに設備するもので、平均零下三十度迄は大丈夫だとの折紙がつけられてゐる

この研究は世界にも類の少い劃期的なもので嚴寒建築の圓滿施行は經濟的にも利益莫大なるものあり、世界土木建築業界に一大革命を齎すものと各方面の注目を浴びてゐる

なほ同院では去る十一日中銀倶樂部の第一回土木分科會會議により大陸科學院、交通部營繕處、滿鐵、市公署、土建協會、水電、セメント關係の技術者十四名がコンクリート及び鐵筋コンクリートの寒中施工標準仕様書を作成の委託をうけ明年七月までに完成の上、明年冬期から實施の運びとなつたが土木研究室の前田副研究官は語る

滿洲で普通コンクリート工事の出來るのは一年のうち四、五ケ月に過ぎず、これでは國策遂行上遺憾の點が多いため滿洲獨特の寒中施工につき各關係者が協力研究してゐますが、不凍劑の使用は鐵筋を腐蝕させる懼れがあるためどうしても保溫裝置と材料加溫を如何にすべきかに重點を置く可きでせう、幸ひ當院で自信案を得ましたので諸外國にも例の少い嚴寒工事の悠々施工の日を實現させたいと思つてゐます

釜山、北京間に "大陸" "興亞" 走る 十一月一日より實施

滿鐵ダイヤ改正

滿鐵では輸送力增强のため旅客ならびに貨物列車のダイヤを改正十一月一日より實施することになり十二日新ダイヤを發表した、今次改正の方針と要旨は

一、既設列車輸送力の增强 增發列車に擊肘を受けた關係上輸送力逼迫せる京圖第二〇三、二〇四、錦古線第一一一、一一二の如き既設列車の速度を低下せしめることによつて索引餘力を保持せしめ輸送の增强を圖つた

二、直通長距離列車の設置 既設列車の連接又はこれが延長增發により旅客の主流に沿ひ社線を中心として關係密接な各都市に對し直通列車を設置し併せて客車直通運用による客貨の乘換へ積下しを省き運用の合理化を圖つたといふ諸點にある

即ち現行新京＝孫吳間第二〇七、二〇八列車を圖們經由牡丹江まで延長し新京＝牡丹江間の直通列車としたこと▼現行牡丹江＝哈爾濱間第九〇三、九〇四列車を哈爾濱＝新京間に延長、新京牡丹江間直通列車としたこと▼現行四平街＝北安間第八〇一、八〇二列車を四平街＝奉天間に延長し奉天＝北安間直通列車としたこと▼現行大虎山＝錦縣間の第四七、四八列車を旅客列車に改め奉天＝大虎山間既設輕油動車と結び、奉天＝大虎山＝新立屯經由錦縣直通旅客列車としたこと▼内鮮滿連絡手荷物の激增に鑑み釜山＝哈爾濱間直通手荷物車の運用を定めたこと

三、鮮滿支直通列車の增發 大陸來往旅客の激增に鑑み從來不定期であつた釜山＝奉天間第一線一、第二線二を定期化し、これを奉山線既設第四〇一、四〇二列車と結び、第三、第四列車を改裝し釜山＝北京間直通急行列車とす

四、北邊振興産業開發に協力のため東北滿および東邊道地區への列車設定、新京、吉林および奉天より滿浦への直通若しくは接續列車混合第五四一、第五四二、五四四、五四五列車を設定▲齊々哈爾、墨爾根混合第八四七、八四八列車の設定

あじあ鞍山停車

十一月一日から實施せられるダイヤ改正による新設列車及び主要列車は次の如くであるが、今回の改正により特急あじあは上下共に新たに鞍山に一分間停車することになつたほか、滿浦線、奉山線の急行列車にも多大の異動があつた

一、北京＝釜山間下り急行三列車（興亞）釜山發十九時四十分、北京着十八時三十五分

上り急行四列車（興亞）北京發十九時、奉天發十一時二十八分、釜山着十時四十分

下り急行九列車（大陸）釜山發八時三十分、奉天發八時北京着二十二時四十分

上り急行一〇列車（大陸）北京發七時五十分、奉天發二十二時四十九分、釜山着二十一時五十分

二、釜山＝新京間下り急行一列車（ひかり）釜山發十九時、奉天發十七時二十分、新京着二十一時四十分

上り急行二列車（ひかり）新京發八時、奉天發十二時十八分、釜山着十一時十五分

下り七列車（のぞみ）釜山發七時五十分、奉天發七時十五分、新京着十一時四十二分

上り八列車（のぞみ）新京發十八時五分、奉天發二十三時十八分、釜山着二十二時二十分

三、大連＝哈爾濱間下り特急十一列車（あじあ）大連發八時五十五分、鞍山發十二時三十七分、奉天發十三時五十分、新京發十七時三十分、哈爾濱着二十一時卅分

上り特急十二列車（あじあ）哈爾濱發九時三十分、新京發十三時四十分、奉天發十七時十五分、鞍山發十八時二十一分、大連着二十二時五分

四、新京＝牡丹江間（哈爾濱經由）下り九〇三列車新京發二十三時四十五分、哈爾濱發八時十五分、牡丹江着二十時

上り九〇四列車牡丹江發十時三十四分、哈爾濱發二十二時二十分、新京着六時五十四分

五、新京＝牡丹江間（圖們經由）下り二〇七列車新京發十五時二十七分、圖們發五時五十分、牡丹江着十三時

上り二〇八列車牡丹江發十五時三十分、圖們發二十三時五十分、新京着十四時五分

急がば止れ街の角 車の蔭に車あり けふから交通訓練

交通事故の頻發する結氷期を前に首都警察廳並に新京交通協會では共同主催で國都交通の明朗化を期し、全市交通各機關總動員の下にかねて計畫中の綜合的交通訓練を愈よけふ十三日、あす十四日の兩日全市に繰展げ

一、急がば止れ角の街

一、氣をつけよ車の蔭に車あり

一、四十萬人左側通行

一、亂すな交通讓れよ銃後

と全市民に呼びかけることゝなつた、既に街々の交叉點には見なれぬゴーストップ信號器が備へ付けられ、路上には横斷步道の標識白線がくつきり浮き出てをり廣告塔や標示幕は市民に呼びかける等早くも街は交通一色に塗りつぶされてゐるが、交通道德の普及徹底にこの二日間は所謂目に耳にとあらゆる機關が活動、多彩なプログラムが展開されるのであつて、市民の一段の協力をと要望されてゐる

横斷標識に硬質陶器使用 眞鍮の代用品登場

「車は車道、人は人道」の交通道德の嚴守によつて交通無事故を期し市内目拔き通りには眞鍮製の横斷標識が路上に埋められてゐるが、まだ未設置の場所が多數あり首警交通股ではかねてこの步道標識の施工を急ぎつゝあつた、然し眞鍮は事變下の重要資源のこととゝて入手難に行き惱みのところこれに變つて優秀代用品硬質陶器が登場、試驗の結果瀨戸物觀念を一掃して耐久力に富む優秀品と折紙が付られこの程三中井百貨店前の交叉路に施工された、この陶器標識は一箇に付き新京着一圓、眞鍮は一ケ五、六圓はかゝらうと言ふ經濟の上からも五分の一の安値、これで耐久力に變りなかつたら滿點である、今回のものは試驗的に施工されたものではあるが成績の結果に鑑み全市に施工の筈、また事變下に現れた路上異變とでも言ふか

偽驛員となり小荷物盜む

雜沓する新京驛小荷物保管所から毎夜の如く係員監視の眼を掠めて大型トランクばかり掻つ拂つては入質遊興してゐた偽驛員が十一日午後九時頃又もや赤革製大型トランク（衣類その他在中約三百圓）黒革大型トランク（洋服、衣類二百五十圓）の二個を竊取逃走しやうとするのを目擊した小荷物係員、國際苦力が追跡ホーム出口で引ッ捕へて警護隊驛詰所に引渡した、右は島取縣西伯郡名和村生れ住所不定見川經男（二三）で、去る九月二日哈爾濱より職を求めて來京したものゝ無一文ではどうにもやりくりがつかず、市内の彼處此處と空巢に入つてはボロ買に賣つて僅かに饑ゑを凌いでゐたが、こんなことでは何時まで經つても浮び上られないと狡智を絞つて考へ出したのが偽驛員になつて到着する手小荷物を堂々と失敬する名案、で早速身裝りを調へることにして二十六日午後八時頃滿鐵獨身社宅大和寮に侵入、制服制帽を竊取し犯行の成就を祈願しつゝ先づはじめに爽颯とホームに出たり入つたり五、六度試みたが誰も怪しむ者がないのに自信を得て

二十八日午後十時頃改札口を通つてホームに入り小荷物保管所に到り隙を見て素早く大型トランク（衣類、裝身具在中約三百圓）をまんまと掻ッ拂つて逃走、その足で吉野町一丁目二三質業錦生屋に十二圓で入質、翌二十九日午後八時三十分頃同樣手段で茶褐色大型トランク（ラヂオ、子供洋服同外套在中約三百圓）を竊取、東二條通二七質業桐屋に二十五圓で入質、十月一日午後九時頃同樣手口で黒色大型トランク（女着物多數在中二百五十圓）を竊取してそのまゝ第八博多屋に三十五圓で入質何れもカフエー、料理店に通つて費消してゐたもので捕つた時には腹ペコ〳〵の無一文であつた、同人は變態性慾者と思はれる位に多數の猥本、猥畫を懷中して居り取調の係官もこれには怒るよりも微苦笑の態で、目下餘罪追及してゐる

新京中學生徒が急製の土工さん 神武殿の勤勞奉仕

神武二千六百年祭並に滿洲建國第十年を記念して滿洲武道會では工費百萬圓を以て牡丹公園に東洋に誇る武の殿堂新京神武殿を建設することになり早くも竹中工務店の請負によつて工事に着手したがこの聖堂建設に勤勞奉仕をと十二日の工事始め午後二時から奉仕隊の第一陣を承はつて皆川創建委員長、關屋同副委員長、桑原建築委員長、村川市公署衞生處長等創建關係者をはじめ新京中學の健兒百五十名が山岡教諭に引率されて繰り込みいづれもパンツ一つで懸命に働いてじつとり汗を流し同四時解散した、續いて在京各中等學校生徒も勤勞奉仕するが、竣工は明年十一月の豫定である

お偉方も出動

神武殿新築場で左より皆川、關屋、桑原の三氏

建設奉仕戰士に感謝狀授與

わが國建設奉仕に多大の成果を收めた滿洲國勤勞奉仕隊九百八十二名は八月末現地から歸還したが、滿洲國政府では奉仕隊に參加した建國大學中隊、新京法政大學中隊、新京醫科大學隊、師道高等學校、哈爾濱學院中隊、關東軍學務課及大使館教務部管下學校代表各二名並に同教師隊代表三名計十五名に對しその感謝の微意を表すべく感謝狀及記念章授與式を十二日國務院講堂に於て國務總理、産業部大臣、大津關東局總長、皆川中央實踐本部副部長ら出席の下に擧行した

定刻十時一同日滿兩國々旗に對し敬禮をなし高倉實踐本部事務局長の開會の辭についで宮木建國大學教授から經過報告あり星野勤勞奉仕隊實踐本部長（代讀皆川協和會代表）國務總理、産業部大臣の謝辭があつて國務總理から前記代表に感謝狀並に記念章をそれぞれ贈與し終つて大津關東局總長の發聲で日滿兩國萬歲を三唱して式を閉ぢた

妥協點見出されず 三業組合會費問題

夕刊既報、三業組合ほか二、三組合員の新京商工公會々費未納問題を繞つてこれが解決のため市當局及び業者代表の懇談會は十二日午後一時より市公署會議室に於て市側より灌實業科長以下係員業者側より三業組合、飲食店組合、カフエー組合、理髮業組合各代表八名出席の下に開催、相互隔意なく意見を交換したが結果解決か分裂かの危機をはらんだ本會見も何等歸結點を見出し得ずまたしても未解決のまゝ後日に持ち越して同四時散會した、散會後兩者は次の如く語つた

◇灌實業科長 種々懇談の結果業者側に於ても我々の意のあるところを充分諒解されたやうであり、近く圓滿解決することゝ思つてゐる

◇業者 當局に於ては法の不備な點に氣付かれたやうである、また三業組合中置屋業の商行爲でないことまた料理店、カフエー、飲食店は特殊的な商行爲であることも諒解して戴いた、然し當局は法の不備な點は今後の改正に俟つとして會費は支拂ふやうにとの話しであつたが、これについては今言明することは出來ませんたゞ一年半に亘る今日今さら法が不備であると言ふやうなことは受とれぬことである

喇嘛僧見學團

興安北省ラマ講習生視察團一行廿四名は十三日午前六時五十三分新京着列車で來京、新京神社、忠靈塔に參拜、市内見物のゝち同夜は興安局總裁の招宴に臨むが十四日午後二時三十分發列車で奉天に向ひ大連旅順等を見學のゝち二十一日頃歸省の豫定

東大選手就職先

【東京國通】來春卒業する東大野球選手の就職先は早くも左の如く決定した

由谷投手（興業銀行）太田外野手（三菱商事）田島一壘手（日立鑛山）田卷一壘手（滿鐵）河合三壘手（三菱鑛業）昆野外野手（日本郵船）田中マネージャー（正金銀行）

驛でスリ常習

十二日午後四時三十分頃新京驛出札口で范家屯行切符を購入中の范家屯門牌五六號農業劉永青（四五）さんの右ポケットから二ツ折財布（現金四百八十圓在中）を掏り取つた滿人苦力を警戒中の警護隊驛詰所員が見付け現行犯で逮捕した右は市内二道河子安子路五七號天增合（四七）と云ふ驛待合室には毎日夜晝となく姿を見せ徘徊するので同所ではかねてより不審者として注視してゐたもの、余罪を追及してゐる

蒙人遺家族に蒙古會館が慰問品

滿蒙國境事件の華と散つた英靈に對し十八日通遼蒙古忠魂塔で盛大な合同慰靈祭が擧行されるので財團法人蒙古會館では當日祭祀される蒙古人勇士の遺家族〇〇名に對し石鹸タオル、茶、反物等の慰問品（價格三千圓）を贈呈忠魂を慰めることゝなつた

山下要八氏 全聯日當を獻金

市内昌平胡同八〇一山下要八氏は今回の協和會全國聯合協議會に首都代表として出席したが、代表の名に背かぬ活躍を爲し議出席日當として國幣八十圓の給付を受けたが、これは私すべきものでなしと滿洲軍人後援會を訪れ、軍人遺家族救護費の内へ寄附を申出たので會當局は感激これを受領した

けふの天氣 南東の風次第に強く晴後曇

きのふの氣溫 最高 二四度六 最低 四度七

女人果（百七十五）

小栗虫太郎作 中島喜美畫

死の番人（5）

しかしその頃、すでに、機は前線のうえに出て、榴彈の雲のうえにあつた。

ときぐ、綿毛のやうにひらいて、ふわりぐと漂つてゆく。

それに、銃手は無駄彈を射つて、からぐと笑ふのだつた。

〈支那軍め、感ちがひしてゐるな。だが、この高度なら彈はあたらん〉

おそろしく、長閑だ。

しかも、エンヂンの響きのほかには何物も聽えてこない高度はたかく、歩兵の突撃波も機銃の位置も分らなかつた。

しかし機は、支那軍の第二陣地を越えると、高度をたかめ、地上からの、識別がない頃になると急に踵をかへした。

そしてそのまゝ、もと來た支那陣地を後方へ突入して往つたのである。

『まあ、なにもしないで、このまゝ歸るんで御座いますか』

デイタは、ホッとした氣味にシャルパンテイエに云つた

『いや、どうして、』

彼は、意味ありげにニタリとわらひ、しかも、なん度も首を横に振るのだつた。

『では、どうなるんでせう』

『それはね、僕らには、なにより命がまつ先に大切です。誰が、日本軍陣地に來て、落ちたかアないでせう。』

『……』

『で、これから實地試驗を、支那陣地でやるのです。』

『えつ、』

『あまりの事に、デイタも唖然となつてしまつた。

死の番人とは……。

あゝ、じつに穿つたものだこの人たちは、武器を賣るためには、いかなる手段も擇れぬであらう。

現にいま、當の買手である支那政府軍を、たとえ、識別されぬとはいへ、爆撃するとは何事か。

そこへ、シャルパンチイエの、おもい威嚇を含んだ聲がする。

『夫人、しかし、この事だけは充分御注意願ひますそれは第一にあなたが他國人であること……』

『……』

『それから、もしこの事を明るみに出さうとしたときは……。いゝですか、』

武器會社の、超國家的勢力といふよりも、この場合、デイタは平氣で頷くよりほかになかつた。

その頃から、エンヂンの響が猛烈をきわめ、なにも聽えなくなつた。

と、やがて、

『爆撃開始、支那軍重榴彈砲陣地發見。』

シャルパンテイエ氏が、すらすら紙に書きながすと、それをデイタに渡した。

そのとき、高度は五千米だつた。

ときぐ、機翼がゆれ、衝撃が傳はつてくる。

しかし、高射砲彈は多く、機體のしたで炸裂した。

青い粉をふらして、毬のやうなものが漂つてゆく。

そして、また一彈。

砲煙は射抜かれ、水母のやうにくだけ散るのであつた。

そのあひだも、デイタは投下鍵をにぎつた爆撃手の手をみつめてゐた。

その眼は照準器に埋められたやうであり、操縦手とのあひだには、さかんに連絡器が鳴りひゞいてゐる。

颱風瞬前の靜けさ。

新京日日新聞
夕刊
一月十二日
本紙 一部五錢 一ヶ月壹圓 定價 郵税 一ヶ月五十錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 (3)三二〇五 營業局專用 (3)三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

杭州奪還の企も夢
我が猛撃に脆くも潰走

【上海十一日發國通】蠢動を續けつゝある杭州附近の殘敵はわが方の新年祝賀に際し警戒線の

手薄 なところを窺つて該方面の總指揮劉建緒自ら乘出し杭州奪還及び後方攪亂を企圖し大軍を率ゐて來攻し來つたが、わが軍の猛烈な反撃により敵軍は支離滅裂となり企圖も全く水泡に歸した、即ち劉建緒は昨年末中央軍四ヶ師約六萬の兵力を以つて遊撃隊と協力し、杭州總攻撃及び後方攪亂を計畫し特に新年の皇軍祝賀式の機會を狙つて攻撃すべく諸準備を進め一月一日早朝敵は杭州西南方の富陽及び餘杭方面において砲撃を開始し、富陽東方地區においては約二千の抗敵自衞團が富春江を渡河し凌家橋方面に來攻したが事前にこれを察知せるわが軍は俄然步砲兵の右同作しを以つて神速なる行動を起し鎧袖一觸同日夕刻までにこれを悉く撃退し抗敵自衞團は死體四百を遺棄して四散潰走、その大部分は富春南岸の敵陣地に影を沒した、又杭州東北方新市鎭烏鎭附近の敵第六十二師第一旅の三千が北方山間地區より

潛入 したわが在杭部隊及び杭州嘉興兩警備隊は直ちに出動、三方面より水路舟艇によりこれを包圍攻撃し四、五、六の三日間隨所に敵を撃破した、敵は遺棄死體六百、捕虜五十を殘して敗走、わが方は兵器多數を鹵獲し多大の戰果を收めた、

一方これと時を同じうして杭州北方武康の南方山地で敵廿六師の約一千が攻撃を試み來つたが、これ亦わが軍の猛烈なる反撃、飛行隊の猛爆により六日夕餘杭西方山地に敗走した、わが飛行隊は烏鎭及び武康附近の戰鬪で地上部隊と緊密なる共同作戰をなしたほか杭州附近敵根據地たる臨安及び大澤鎭、通元鎭等を

數回 に亘り爆撃し劉建緒の小細工も皇軍の神速果敢な行動で脆くも挫折した

卑怯な敵の裏をかいて 逆襲の敵を殲滅
＝漢水警備隊の殊勳＝

【漢口十一日發國通】陥穽をもつてわが軍を鏖殺せんと謀つた卑怯極る裏をかいて見事敵遊撃隊を潰滅した痛快な奮戰談がある

目下 漢水警備中のわが○○部隊の一隊が、舊臘十七日裡河左岸地區の殘敵を掃蕩しつゝ前進し午後三時漢水西方十五キロ分水嘴に到着したところ、部落民總出で日の丸の小旗を振り爆竹を鳴らして歡迎し顏役らしい數名のものが先に立つてわが軍を部落中央の大きな建物に案內し牛肉、野菜、薪炭を持つて來るなど至れり盡せりの大歡迎をしたがどうも樣子がおかしい、そこで秘かに建物の周圍を調べてみると卑怯にもわが軍を同建物に誘導し不意を襲つて殲滅すべく周圍の家屋に無數の銃眼を設け土嚢陣地を築くなど襲撃準備が出來上つてゐることが判つた、わが軍は敵の卑怯極まる陥穽の裏をかいて村外れの寺院に本據を置き、敵襲遲しと待構へてゐたところ、果して午後四時卅分頃さきにわが軍を誘導した數名のものを先頭に迫撃砲、チエコ機銃を有する約六百の敵遊撃隊が押寄せて來たが、わが方は却つてこれを巧みに部落外の山林中に包圍し

痛快 なる猛火をあびせかけ交戰三時間潰滅的打撃を與へてこれを撃退し、鳴物入りの敵のゲリラ戰術も一場の茶番劇に終つた

車輛部隊分列行進〔上海海軍始め觀兵式實況〕

敗將蔣介石は何處へ行く？〔上〕
井上謙吉

湖南遁入の根據

武漢淪亡の日が近付くと共に抗日政權の新しい據點として世上に傳へられたのは湖南四川、雲南の各省であつたが蔣介石は皇軍の進攻を阻止し對內統制力を維持すると共に數十萬の大兵を養ふに足る土地として特に湖南を選んだ、而して蔣が斯る決意を抱くに至つた理由として大體次の三點を指摘することが出來る

第一は湖南の有する地理的條件である、周知の如く湖南省はその中央部を東西に走る衡山々脈があり、又江西省境には幕阜山脈、貴州省境に近く雪峰山脈が聳立し、山容は樹木多く、山麓に水田連なりわが國の山岳地帶に彷彿としてゐるがいづれも峻嶮、攀づるに難く、山間には多數の溪流が奔流して文字通り自然の要塞を形成してゐるから、日本の機械化兵力を恐れる蔣としてはかゝる地形に據るを利としたこと

第二は湖南における資源の豐富さである、古來「兩湖熟して天下足る」の言葉もある通り湖北、湖南の農產物の產額は支那各省中でも有數であつて、湖南は米を中心とする農產物のほか林產、鑛產においても支那屈指の產地だといはれてゐる、かくの如き豐富なる資源は以て數十萬の抗日軍を養ふに足りやう、その上湖南產アンチモニーは世界需要の八パーセントを占める重要資源で、このほかマンガン銅、桐油等が外國に輸出されて蔣軍の軍用資材輸入資源となつてゐる

第三は湖南人の人的素質の優秀なる點である、湖南は由來風光明媚、氣候溫和の地として知らるゝと共に、人心も純朴にして文教進み、殊に功利的な南方の支那人とは對蹠的である、この土地が中國史上を飾る識見高邁、熱情溢るゝ幾多の憂國の士を輩出したことは何等異とするには足りぬのであつて、近世史においても阿片戰爭勃發の因を作つたかの曾國藩以下、湖南出身の名士は十指を以て數ふるに足りぬ位である

文化に誇るゝ湖南人は又兵をも兼ぶ、支那の諺に「好鐵不打釘 好漢不擔兵」といふのがある、湖南ではこの逆に「好漢擔兵」ともいはれる程軍人が尊ばれる、しかもこの地には、國府永年の努力によつて抗日思想が根強く吹き込まれてゐるのだから、蔣介石が此地方によるのを有利として遁入したと觀なければならない

共產軍との關係

以上三つの理由によつて蔣は湖南を新しい據點と定めるに至つたが、こゝに蔣をしてかゝる決意を抱かしめた背後の理由として共產軍との關係を述べなければならない

西安附近に蟠居する共產軍の主力は大體五萬と見積られたが、最近ではさきに河南省の隴海沿線を守つてゐた張學良系の舊東北軍及商震の北支軍以下の雜軍が加はつて十數萬の兵力に增大してゐる

しかし、蔣軍と共產軍の關係は表面國共合作後、對日共同作戰をとつてゐるものゝ事實は從來同樣矢張り氷炭相容れざる關係にあり

この結果蔣は湖南を越えて更に奧地へ遁竄する場合、中部支那は共產軍の支配に歸する惧れがあつた、共產軍の中央進出は取りも直さず蔣政權の勢威の失墜を意味し、その一方地方政權への轉落を促進することゝに蔣介石が湖南防守を決意せざるを得なかつた重大な原因が潛んでゐたと見ることが出來やう

この一事を以て直ちに國共合作の危機、その分裂を斷定するのは稍々早計の嫌ひがあるが、最近蔣介石が永らく消息を絕つてゐた張學良を遙かに湖南省沅陵に呼び戾したのは、一部には彼を對廣東作戰に動員するためだとの說があるものゝ、實は彼を赤色ルートとの連絡點たる沅陵に置いて西北地方に敗走した舊廣東軍系に睨みを利かせこれが士氣を鼓舞することによつて共產軍への抑へに利せんとするものだと見る方がより眞實性があらう、そしてこの邊の經緯は最近における國軍、共產軍の關係の一半を示唆するものと考へられる

建設第二年に入り 益々努力したい
梁行政院長記者團に語る

【南京十一日發國通】維新政府梁行政院長は十一日午後四時行政院において記者團と會見を行ひ左の時局談をなした

本月廿日頃北上し第三次聯合委員會に出席するが、格別目新しい議案はない、中央政府成立の時期は今度北上して見なければ判らぬ、國民黨省大會には武漢、廣東側も勿論參加すべきだと思ふ、汪精衞の和平聲明の內容はこの戰爭以前に既に吾々が考へて居たことで、寧ろ遲過ぎる位だ、もつと早ければよかつたと思ふ、國民黨の中でも汪精衞と意見を同じうするものも相當あるだらう、維新政府も今年で第二年に入つたが矢張り第一の仕事は治安の回復だ、關係各部を督勵して一層努力したい

漢口佛租界の不逞分子を檢擧
租界當局も我が方に協力

【漢口十一日發國通】武漢の治安は全く舊態に復し支那民衆は各々安居樂業、新政府の出現を待望してゐるが、漢口佛租界には藍衣社系の不逞分子が多數遁入せりとの謠言を放つなど盛んに良民を惑亂するので五十嵐部隊では豫てこれが淸掃を企圖してゐたところ租界當局もこれに協力することゝなつたので十一日未明を期してこれ等不逞の徒の一齊檢擧を斷行、廿八名を逮捕身柄を工部局に檢束した

野原中尉戰死

【濟南十一日發國通】山東省における討伐狀況左の如し

一、牛島部隊は七日早朝東平より進撃を開始し、午後二時半路口(東平東方約六キロ)に據る約三百及び蔡家村の敵三百を撃破、ひた押しに須城(東平東方約十キロ)に殺到、約六百の敵に猛烈な攻撃を加へこれを撃破して午後六時堂々入城した、敵の遺棄死體五十一、この戰鬪において野原義雄中尉(群馬縣出身、三五)は壯烈な戰死をとげた、同中尉は桐生市在鄕軍人會會長を勤め桐生中學の教官で勇敢沈着な青年將校であつた

二、胡和道及び王化三の合流匪約一千は七日早朝恩縣城を迫撃砲をもつて包圍襲撃し來つたが大澤部隊は北門より出撃、これを東方に撃破潰走せしめ附近一帶を淸掃した

三、西村部隊は八日正午桃園の匪團を急襲、これに大打撃を加へ西北方に潰走せしめた、敵遺棄死體卅二

黄河北岸部隊 各地で殘敵潰滅

【北京十一日發國通】河南省北部黄河北岸地區警備のわが部隊は、六日各地の殘敵を攻撃これに徹底的打撃を與へた 即ち汲縣警備のわが部隊はその西北方約十キロ附近において五百の敵集團を攻撃、これを撃破した、敵の遺棄死體十六、井上部隊、恩田部隊は焦作鎭東北方五キロにおいて三百の敵を撃破した、敵の遺棄死體十五、井上部隊の柏山警備隊は同地方において三百の敵集團を急襲、これを潰滅した、敵の遺棄死體連長以下十數名、鹵獲品小銃五十、彈藥多數、轉野部隊は沁陽南方十キロ潘田坷近において百六十六師に屬する四百名の敵を攻撃潰走せしめた、敵の遺棄死體三十五、捕虜五

河北省公署 保定へ移轉

【北京十一日發國通】先般臨時政府は河北省公署の保定移轉を決定したが、その後準備も涉捗し愈々本月下旬移轉することになつた、河北省公署は事變前までは保定にあり、その後天津に移つたが、河北省內の治安も大體恢復し且つ保定が河北省の略々中心地位にあり省政治の中心として最適である點等に鑑み移轉後は一段と河北省政治の本格的積極化が期待されてゐる

從化の殘敵を一擧に覆滅

【廣東十一日發國通】尖峰頂北側高地從化東側附近に蟠居する約四、五百の敵は同地一帶に陣地を構築すると共に附近部落より物資を徵發し住民に抗日を強要しつゝあつたがわが西村、河崎、澁谷の各部隊は十一日早曉を期してこれに攻撃を開始し流溪水左岸地區よりこの敵を包圍壓迫し同日午後一時三十分これを一擧に攻撃し敵の大部分を覆滅した

北支開發、中支振興 子會社を傘下に
本格的活躍に移る

【東京國通】事變は本年においていよいよ第二段階に到達し政府は所謂東亞新秩序の建設といふ國策の下に日滿支經濟ブロツクの

確立 を目指して滿洲國の產業開發を積極的に援助すると共にこれと並行して北支、中支さらに南支における戰後經營ならびに資源の開發に乘出す筈であるが、昨年十一月設立された北支開發ならびに中支振興兩國策會社ではすでに昨年大谷兒玉兩總裁以下首腦部はそれぞれ現地に赴き現狀を親しく視察して認識を深め子會社との連繫を緊密にし、今後の事業經營の大體の輪廓を得たので一旦歸京し準備的基礎工作を終りいよいよ事業活動の積極化に邁進することになつた即ち中支振興會社の子會社としてすでに華中鑛業をはじめ七つの事業會社が設立され目下設立計畫中のものに棉花會社ならびに交通會社があり、また北支開發會社ではさきに暫定的に興中公司の事業を引繼ぎさらに子會社として北支交通會社をはじめ鹽、石炭、鐵鑛などの各事業社を傘下に集めそれぞれその子會社を

實情 に即して經營するため緊密なる連繫を保ちながら尨大なる實行の檢討を行つてゐる

日滿經濟連絡會議 十六日より開催

【東京國通】星野滿洲國總務長官は岸產業部次長、片倉中佐等と共に十一日午後四時三十分立川着の日滿連絡機で入京、山王ホテルに入つたが十六、七日頃陸軍、大藏、農林商工、拓務、企畫院、對滿事務局等關係當局の參●を求め

一、移民新計畫遂行に關する日本側の對策ならびにこれに對應する移民監督助成機關の設置要望

一、滿洲國物資動員に關する日本側の積極的參加

一、新事態に對應する產業五ヶ年計畫の再編成ならびに本年度對滿融資の企畫調整等に關し重要會議を開く筈である

企畫院次長後任

【東京國通】青木企畫院次長の總裁昇任に伴ふ企畫院次長の後任は、大體部內から詮衡される模樣で、現在のところ產業部々長植村甲午郎氏の昇任が最も有力視せられてゐる

政務官銓衡方針

【東京國通】政務官銓衡方針に關し政府は平沼首相、鹽野法相、木戶內相等の間において協議の結果大體現行方針に則り貴族院からは採らず、衆議院のみとし各派割當は政務次官政民各六名、參與官政民各五名第一議員倶樂部一名、第一議員倶樂部三名とすることに決定したので十一日首相より右の方針を郷內、前田兩黨出身閣僚に傳へて具體的人選方を依賴した、よつて兩黨では黨內事情を考慮の上人選を行ひ政府はこれを參考案として來週早々決定の運びに至らしめる意向である

人事往來

新京

▲高田信一氏(官吏)十一日來京大都ホテル
▲小野藤雄氏(同)同
▲山本酒三郎氏(商業)同
▲松崎滿一郎氏(會社員)同
▲設樂貞二氏(福昌公司設計技師)同
▲結城恒氏(會社員)同
▲山根壽一氏(同)同
▲樋口健太郎氏(同)同
▲藤川利三郎氏(同)同
▲三宅保氏(大連通信局長)同
▲横山正晴氏(會社員)同
▲荻田隆司氏(同)同
▲濱田有一氏(滿鐵社員)同
▲土井和一氏(安東取引所常務理事)同
▲淵上松次氏(官吏)ニューアジアホテル
▲鈴木幸夫氏(會社員)同
▲石井惣十郎氏(鑛業)三國ホテル
▲安原新一氏(同)同
▲千賀貞市氏(請負業)同
▲白石竹市氏(滿鐵參事)同
▲平井道弘氏(木材商)同
▲坂田謙吉氏(會社員)同
▲川村光三氏(會社員)滿蒙ホテル
▲安館菊三氏(官吏)同
▲崎田安正氏(會社員)同
▲渡邊關治氏(官吏)同
▲尾形敏氏(會社員)國都ホテル
▲山田孝介氏(同)同
▲染谷保藏氏(盛京時報社長)十一日來京ヤマトホテル
▲西田利七氏(映畫業)帝都ホテル
▲佐々木幸郎氏(滿洲拓殖)同

出發

▲沼田信男氏 十一日京城へ
▲松澤龍雄氏 同
▲井上良治氏 大連へ
▲萱沼壽男氏 同
▲松田威久氏 哈市へ
▲田中稻大氏 奉天へ
▲田山一雄氏 同
▲根本富士雄氏 同
▲伊藤辰夫氏 吉林へ
▲三國長造氏 奉天へ
▲糸川英夫氏 同
▲田中彥平氏 哈市へ
▲內山田多樓氏 奉天へ
▲長崎正義氏 哈市へ
▲戶倉誠司氏 開源へ
▲川井藤三郎氏 哈市へ
▲長濱義氏 吉林へ
▲竹中春一氏 同
▲佐藤達二氏 奉天へ
▲毛利富一氏 延吉へ
▲染谷二男氏 通化へ
▲伊藤氏 圖們へ
▲增田直次氏 奉天へ
▲西岡信江氏 大連へ
▲藤田庄直氏 同
▲井澤一助氏 鞍山へ

その日く

□ 眞劍に支那を思ひ東洋平和を思ふ同憂の士もあることに意を強うしよう

□ 汪は近く積極的に活動を開始するだらうといふ、精鋭分子を從へてか

□ ソ聯の條件付援助を孫科語る、實現しそうもない條件ばかり

□ 輝かしい歷史を殘して南滿領事館の閉鎖決定、新事態は新しい體制を

□ その名の通りに、燒けたのが一軒だけだつたのはまだしも不幸中の幸ひであつた

梨本宮妃殿下 御歌御下賜
州內學童の作文を御嘉納

客年六月皇后陛下の思召を以て梨本宮妃殿下を關東州に御差遣あらせられ、親しく今次事變による傷病兵御慰問並銃後狀況御視察あらせられたる處、妃殿下の思召により關東州內女子中等學校生徒及小學校公學堂の兒童より國母陛下の深き思召の有難さ、嬉しさを文に作り集めたるものを三浦州長官より梨本宮妃殿下に獻上したる處、御嘉納あらせられ左の有難き御歌を賜つたので本日午前十一時三浦州長官を招致し植田全權大使より傳達せられた、なほ關東局では御直筆を州廳に御保存申し上げ、御寫しを管下各學校に配付することになつた

御歌

ひきしまるいまのこゝろを心にて　みくにゝつくせやまとをとめも

一ときのよろこびならで身にしめよ　くにのはゝその露のめぐみを

たのもしき乙女こゝろのあらはれて　ちからつよくもなりまつるかな

保健と衞生の殿堂 健全生活館竣工
先づ榮養問題の實際指導 將來は榮養學校に進む

世界一高率にある滿洲國第二國民を蝕む忘國病所謂結核の豫防に關しては滿洲結核豫防協會が今まで凡有る手段方法を講じてこれが**撲滅**に全力を注ぎ着々效を奏しつゝあるが、同病撲滅の最大捷徑は先づ國民體位の向上と如何なる病魔にもおかされざる健全體の保持にあるに鑑み、豫防協會では三千萬民衆健全生活指針の殿堂たる最高機關を設置すべく昨年十一月來市內錦町一丁目に約二十萬圓を投じて「健全生活館」を新設中のところ、此の程工事竣工一月下旬開所の運びとなつた、同館長にはこの方面の研究家にして夙に令名ある滿洲醫科大學助教授田中武氏が任命されて榮養問題の積極的研究指導にあたるほか榮養學の權威たる滿大阿部教授を囑託して榮養士養成所を設け普通部、高等部各二十名の學生を募集し普通部は給費生として小學卒業程度のものにて主として技術方面を、高等部は中等學校卒業並に專門學校程度のものにて理論的に各二ヶ年修業、これを協會の方針に從ひ全滿各支部及び國策會社に配屬し實際理論兩方面より一般に健全生活の徹底的指導をなすもので**將來**はこれを榮養學校にまで進め補習科として女子の入學をも許す方針のもとに計畫を進めてゐる、このほか調理に關する權威者を網羅して一般市民のため調理講習會を開き調理相談等にも應ずる筈である、この種機關は日本內地では佐伯榮養研究所があるが、規模內容に於て新京に新設された健全生活館の方が一日の長あり同館今後の活躍は滿洲生活に一大革新を齎すものと多大の期待がかけられてゐる【寫眞は竣工した健全生活館】

スケート部役員會協議

日滿交驩スケート競技の進行の圓滑をはかるためスケート部役員は既に數回準備委員會を開き萬遺漏なきを期してゐるが、更に本日正午より市公署會議室に役員會を開き競技豫定時、並に優勝盃始め賞品につき種々打合せを行つた

先生方に正しいスケート講習
◇……今明日午後兒玉公園で

滿洲におけるスケートは國技とまで云はれるだけに老若男女をあげて盛んに獎勵されてゐるが、この冬季唯一の戶外スポーツの正規な發達普及をはかるため先づ第二國民養成の重任にある先生方から正しきスケート術をと新京學校組合では十二日午後一時より兒玉公園スケート場に於て齋藤河村諸氏を講師に先生のスケート講習會を開きスピード、フイギュアー、アイスホッケーの各部につき講習した、なほ明日も續行の筈

スキー講習會

體驗新京事務局ではスキー熱の勃興に伴ひ正しきスキー術の普及と獎勵のため十五日午前十一時より淨月潭スキー場に於て井出（中銀）長谷川（司法部）辻村（中銀）氏等を講師にスキー初心者講習會を開く、なほ兒童のために貸しスキー二十餘台を備へて白山公園に於て毎週土曜講習會を開きスキー倶樂部委員が親切に指導する

前科一犯盜む

何れも前科一犯の滿人コソ泥二件——十一日午後三時頃永樂町四丁目亞細亞タクシー前に置いてあつた自轉車一台を盜んで逃げて行く一滿人を中央通署員が發見逮捕したが、この者は河北省生れ住所不定高炳禮（二三）で昨年も和順署管內でコソ泥を行つた前科一犯であつた▼十一日午後五時頃祝町四丁目滿人質屋へ毛布一枚とオーバー一着を入質してゐる現場を同署員が怪しいと見て連行取調べた所山東省生れ永樂町一丁目九都理髮館方ボーイ李新三（三二）で家人の物を一寸失敬して入質しやうとしたものと判明、これもやはり前科一犯であつた

市公署一部移轉

市公署では客臘竣工した三階建新廳舍へ十四、十五日の二日間に移轉することゝなつた、新廳舍に引越す科は一階會計主計の兩科、二階は稅務科、三階は保健、防疫兩科である

お遺骨あす着京

既報、北滿の野に不幸護國の華として散つた皇軍戰歿將士の遺骨は十三日午後三時十分着列車で哈爾濱方面より同七時卅分着列車で吉林方面より着京、一夜を記念公會堂に安置通夜の後翌十四日午前十時三十分發列車で南下故國に無言の凱旋をするが、この日即ち十三日朝より十四日午前中は全市各官廳、會社及び一般家庭に於てはそれぞれ弔旗を掲揚するほか驛頭の迎送及び通夜に參列方實行されたいと

防空カーテンも規則で作らせる
都邑計畫法建築細則近く公布

都邑計畫法公布施行に伴ふ首都警察廳令タ都邑計畫法建築細則々には首警建築工場科に於て完璧を期し約一ヶ年に亙る愼重審議の上目下公布手續き中で愈よ本月末或は來月上旬に公布される事となつた本案の公布によつてこゝに國都建築行政は名實共に一元化なりその取締に於ても一段強化される譯である、殊に防空施設として今後の建築には防空カーテンを設備することを規定、さらに煤煙防止取締に於ても從來不統一であつたがこれが公布に伴ひ一元化され今後の取締に於て劃一的に警察力を假借なく發動出來るもので國都名物煤煙も幾分緩和されるものと期待されてゐる

花形流行歌手の諸藝大競演會
美ち奴ら十四日から公演

流行歌謠界の寵兒、テイチクの楠木繁夫、淺草美ち奴、ポリドールの有島通夫、キングのミッキー松山、三津房子、名司會者新見映郞、松竹PBダンシングチーム、ハリキリガール、ピエルボーイ、松竹專屬オーケストラ他四十餘名の大一座はいよいよ來る十四日午前六時十分着列車で入京、新京神社、忠靈塔に參拜、各方面を挨拶に廻訪の上、同日午後零時半から公會堂で第一日晝の部を開演する、歌手の競演、モダン大阪新名物十二景、歌謠喜劇妻よ賢女たれ、PBショウ笑方教室、歌謠曲大會等々一行のかくし藝の競演が第一部から第五部まで盛澤山に上演される

東京大相撲
春場所蓋開け

【東京國通】新春の人氣は國技館から……待望の春場所大相撲は滿都の人氣を總ざらひして愈々十二日初日を開けた、なほ今場所幕內休場力士は横綱武藏山（病氣）九州山（應召）錦華山（足の負傷）の三名である、初日取組は左の如くである

初日取組

櫻錦 佐渡島 錦谷 國光 照國 小松山 源氏山 十三錦 倭岩 陸錦

富ノ山 清美川 大八洲 千葉昇 陸奥錦 若潮 松ノ里 嶽ノ轍 綾錦 番神山

射水川 白鷺 若浪 加古川 相模川 佐賀花 松浦潟 四海波

中入後

一渡 桂川 土州山 出羽湊 幡瀬川 藤ノ里 綾若 鯱ノ里 旭川 磐石 小島川 綾昇 前田山 龍王山

青葉山 巴潟 出羽花 鶴ヶ嶺 神武山 海光山 和歌島 大浪 笠置山 玉ノ海 名寄岩 両國 男女川 駒ノ里

高登 金湊 富士嶽 肥州山 楯甲 大邱山 大潮 大和錦 羽黒山 安藝海 鹿島洋 鏡岩 双葉山 五ッ島

中等氷上戰
スピードも新京商業奮闘

【蔘の海國通】第九回全日本中等氷上選手權大會は十一日午前十時から蔘の海スケートリンクで擧行、結果は左の如し

スピード

△千五百米 1內藤（苫小牧工）二分三二秒七、2金（松都中）二分三三秒八、2古馬屋（岡谷工）二分三四秒、4田村文雄（新京商）二分三五秒六、5林哲夫（新京商）二分三七秒八（以上中等新記錄）

得點—苫小牧工6、松都中5、新京商5、岡谷工4

△五千米 1古馬屋（岡谷工）九分七秒一、2金（松都中）九分一八秒一、3林（新京商）九分三三秒四、4土橋（岡谷工）九分三三秒九、5坂下圭介（新京商）九分三七秒四、6田村（新京商）九分三七秒五（以上中等新記錄）

得點—岡谷工9、新京商7、松都中5

アイスホッケーは參加校二校のため二回戰を行ふことになつた（第一日は一回戰のみ）

ホッケー決勝一回戰

新京商 2—1、4—1、2—1 苫小牧

ホッケー戰評

【蔘の海國通】第九回全日本中等氷上選手權大會におけるホッケー戰は、兩軍勝れた體軀と豐かな走力を持つて寸秒の停滯もなく強引な攻擊を應酬する壯烈な肉彈戰を展開した、新京軍は特にスチックワークとドッヂワークに優れ、その素晴しいドッヂングは苫小牧のチエックを左右に拂ひのけて八點のうち五點をあげて味方を勝利に導いた、苫小牧もチック・アンド・ラッシュの機會を捉へて突進とパスワークの良戰法で反擊したが、第二フォアワーヅの力が劣り新京軍のため斷然引離された

新野賽馬場長

新任新京國立賽馬場長新野新平氏は同場庶務主任大山好樋氏と同伴十二日挨拶に來社した

保健協會建築事務所移轉

滿洲體育保健協會建築事務所は今回大經路交通會社二階より豐樂路一群ビルに移轉した

滿洲の代用品（中）

大陸科學院研究官 加藤二郎

滿洲における石炭埋藏量四〇億噸と云ふてをつたのは已に昔で今日では百億以上の數となつてゐる、從て人造石油事業に對する原料には何等心配するところはない

頁岩油工業も滿洲獨自の工業として誇りとしても良い、燃える石があると云ふて研究を初めたのが滿鐵創業時代との事だ、二十數年を經て新工業として初めてデビューすることゝなつた、現在粗油一四萬噸、揮發油二萬噸を生產してゐるといふことだが、三十五萬噸の粗油を生產する擴張工事の完成もやがてのことだ、之等の人造石油類は現在の時局に於て最も必要とせらるゝものであつて代用品と云ふことすらおかしなものだと思ふ

札賚諾爾の硬化煉炭の成功と年產ヵ萬キロトンの生產工場の建設が新聞紙上に傳へられたのは一、二ヶ月前のことだ水分の多い風化して粉となり易いあの石炭をマッチ一本で火が附くとか云ふ硬化炭にしたことは確かに成功だ、之も代用品時代の產んだ新製品とも考へられる、代用燃料に酒精がある、滿洲には北滿に偏在して其工場が十數ヶ所操業した時代がある、寒い所では酒も一つの代用燃料だ、酒精がウオッカとなつてシベリア地方の住民の飲料となり體內からの代用燃料となつたのが今日ではガソリンに混合して機械の代用燃料となる時代となつた、此用途の變遷のために過去の工場は大部分廢墟と化し新時代に適應した工場が奉天、大連等に現はれるに至つた

滿洲には高粱酒がある、其獨特なる風味と釀造法の特殊なる點に名高い、この酒も酒精に代りつゝある、日本の燒酒なるものはすでに酒精となつてしまつたと云つてもよい、滿洲國酒精專賣が昨年一月より實施せられ其販賣する酒精の大部分は高粱酒として需要されつゝある

酒精混用を極力嫌つた滿人が酒精の入つた高粱酒より買へない時代になつたことは、如何にも世の移り變りの感に耐へない次第だ、この酒精が又代用燃料となりつゝある、日本に於ては人造石油工業の助長と共に酒精生產七ヶ年計畫を實施しつゝあり、完成の曉には八十の官營工場の外に澤山の民營の特許會社、委託會社等が出來てガソリンに二〇%迄混入することゝなるが、現在では一〇%が實施されてゐる、滿洲國も之と同樣に強制混入を昨年四月より實施することゝなつた、酒精がガソリンの一部代用するに至つたが、又酒精の原料も代用品を使用する樣になりつゝある、日本では都市の塵埃から酒精をとる研究もある、木材とか農作物の莖稈とか一として今日では原料とならないものはない、ショーラー法とかベルボウス法とか云ふものがそれだ、滿鮮國境安東の對岸新義州には鋸屑を原料とする酒精製造工場が建設中である

代用品時代となつてこんな方面にまで試驗研究の進展しつゝあることは將來のために喜ばしき限りと思ふ

代用燃料に薪炭がある、薪炭が家庭用にのみ使用されたのは已に過去だ、今日ではガソリンや重油の代用として瓦斯發生爐によつて瓦斯化して自動車や機關車に使はれてゐる滿洲の僻遠の地は薪炭は安いすでに使用もしてゐる、今後の研究問題の一つに云へる

代用纖維工業

廣義の纖維類は日滿兩國共に不足してゐる、傳ふるところによれば在滿紡績業における需要量一二〇萬ピクルなるに對し北支棉八〇萬、滿洲棉二〇萬、外棉二〇萬を充當するとの事で不足の程度もわかるわけで玆に棉花增產計畫の必要性がある、北滿原始草原地帶の大農牧場としての開發計畫やパルプ資源開發の國策パルプ會社の建設等は皆纖維資源の開發を達成せんがためである

國策パルプ會社とは昨年十一月頃具體的に議の進められたもので大小興安嶺の森林資源を原料として製紙パルプ、人絹パルプ等の大增產をなさんとするものである、傳ふるところによれば、佳木斯に於ける王子製紙の一三萬噸工場、黑河における鐘紡の六萬噸工場、牙克石における製紙人纖聯合會の四百キロトン工場等が主體をなすものであるが、之等は從來建設せられたるパルプ會社と同樣にパルプ增產計畫に順應するもので代用工業として意味あるものではない

パルプ製造の第一の資源は針葉樹で殊に唐檜並樅屬に限られてゐたもので近時の激增するパルプ需要に對しては資源に不足を來すわけで玆に代用資源の研究が盛んになつたわけである、日本に於て考へられてゐる代用資源には次の如きものがある

闊葉樹、稻藁、マオラン、桑條、桑皮、蘭草、バガス、籾殼、海草、葉煙草幹、ボロ屑、熊笹、亞麻屑

滿洲國の森林の多くは針葉樹に闊葉樹が混淆してをつて、その開發上には闊葉樹材の利用も度外視し得ないのでシラカンバ、ヲノオレカンバ、ニレ、ドロヤナギ、オホトリネコ、ヤチダモ等のパルプ化の研究は大陸科學院でも滿鐵中央試驗所でも研究進行中であつて、その效果たるや莫大であると思ふ

滿洲產の農作物の莖稈類即ち玉蜀黍、高粱稈、棉稈、大豆稈等はパルプ原料として誰しも考へられるものである、玉蜀黍は未だ研究せられてをらないが、高粱稈については多年中央試驗所が研究したものであるが、滿人の建築材料や燃料等多方面に利用せられてゐる現狀ではその原料蒐集難が豫想せらるゝために未だに企業化してゐない

大豆稈は代用パルプとしては滿洲で注目されてゐるもので滿洲の大豆稈の產額を六百萬キロトンと見てその一割をパルプ原料としても二〇萬キロトンのパルプが得られることゝなつて、現在の不足の補充としては尤なるものゝ一つだ滿洲國政府は之が企業化を計り一千萬圓の滿洲豆稈パルプ株式會社が設立せられその工場は現在開原に建設中であつて近く操業開始を見れば六萬キロトンの原料から二萬キロトンのパルプが製造せられる筈である

あす（十三日）

△遺骨到着午後三時十分哈爾濱方面、午後七時三十分吉林方面より、午後九時より公會堂で通夜

△軍警懇談會國都飯店午後六時

△學校組合スケート講習會第二日於兒玉公園

今晚の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠「日の出島」（大阪）▲七・四〇講演「最近米國の動き」（東京）大山卯次郎▲八・〇〇琵琶「嗚呼南郷少佐」豐田旭穣▲八・三〇ラヂオ時局讀本（東京）▲八・四〇ラヂオ小說「虞美人草」（大阪）坂東簑助外

映画と演芸

松竹大船の新年度方針

松竹大船では戰捷の春を迎へるに當り城戸所長が映畫報國を期して大要左の如き新年度の製作態度を闡明した

一、大衆文藝の映畫化＝單なる興味や戀愛のみのものを排し日本古來の美德である母性愛、兄弟愛、友情の如き家庭中心主義による健全なモラルの盛られたものは大乘的見地から大いに取上げる

一、純文藝映畫＝純文藝の映畫化が藝術映畫として過大に評價される傾向があるがこれは映畫本來の目的ではない、然し純文藝映畫化を全面的に排撃するものでなく健全な道德と健康な力を與へるものは極力映畫化する

一、オリヂナル映畫＝純文藝映畫化に對抗して映畫以外では表現し得ないテーマも扱ひ映畫作家の手になるオリヂナル作品、即ち本來の大船調作品に邁進する

一、作品內容について＝聖戰下の國民に健康で明朗な希望と力を與へ伸び行く大國民として建設的な精神を植つけて大局を認識せしめ更に前進しては積極的に日本人の信念をまで押し進めるべく日本國民の行動と方面を指示する

一、スタヂオ政策＝機構の完璧を期すと同時に新たなる企畫の下に冗費節約を斷行の反面必要費にはより積極的な努力を惜まず新人の拔擢、スタアの自給自足、全從業者總動員等によつて各部門の強化擴充を期する

新興スターの勞働日數

新興東京で昨年度に最もよく働いたスタア十人を擧げて見ると概算左の通り

△立松晃(二五〇日)△河津淸三郎(一九〇日)△新田實(一四〇日)△藤井貢 山口勇(一〇〇日)△美鳩まり(一八〇日)△眞山くみ子(一六〇日)△平井岐代子(一五〇日)△山路ふみ子(一四〇日)逢初夢子(一〇〇日)

明眸をめぐる訴訟
ダニエル・ダリュー

明ぼうダニエル・ダリューが米國で一本主演後フランスに戻り契約先のシネ・アリアンスのために出演中一昨年彼女と契約した同社のグレゴリー・ラヴイッチはその契約の向ふ四年間一九三九年までの有効確認の訴訟をパリ法廷に持出した、兩者の契約によると滿四年間ダリューはラヴイノヴイッチのために英國若くは佛國で映畫製作に從事することを承諾して居り、彼がメトロ映畫の仲介で不在中にユニヴアーザル會社によつて彼女をアメリカへ拉し去られたわけで、法廷は原告の主張を當然と認めて、その契約確認を法律的有効なりと判決した

しかしユニヴアーザルは彼女の今後の出演につき相當の自信を持ちラヴイノヴイッチを金によつて買收すれば彼女を一月中に渡米させ次回作品に主演させ得ると絶對に不安なしと樂觀してゐる

ハリウツドの踊忘れぬ人々

十年、二十年前の米國映畫に燦然と輝いてゐたスター達がどうした譯か昨今どつとばかりに出動して來て、ハリウツドでそれぐ働いてゐる、雀百まで踊りを忘れず—の言葉があるが、彼等もいつになつても映畫界から足を洗へないらしい、その中の數名を列擧して見よう

『ジュアレズ』のフランク・メーヨ、モンターグ・ラヴ、パウル・パンザー

『ダッヂ・シテイ』のモント・ブルー

『深夜』のエセル・クレイトン、マリー・マクラレン

『帝國ホテル』のペテイ・コムプソン

『ユニオン・パシフイック』のアグネス・アイアス

『アムバッシユ』のアントニオ・モレノ、レイモンド・ハットン

その他RKOにイヴリン・ブレント、ジャック・マルホール、ハーバート・ローリンソン、メトロ映畫にキング・バゴット、ベテイ・ブライス、モーリス・コステロ、廿世紀フォックスにクララ・キムボール・ヤング、ルス・クリフォード、ポーリン・ギャロン、ガートルード・アスターなどゝいふ、古老ファンにとつては、斷じて忘れ得ない人々の名が見られる

ビフテキの茶房　日本橋茶房

海外映畫界短信

◇久しく映畫から遠ざかつてゐたアンナ・ステンは夫君ユージン・フランクのプロデユースで「追放」の撮影にかゝる事になつた。アラン・マーシャル、ルース・ドネリイ、エズアルド・チャネリ等が助演する。

◇オリヴイア・デ・ハヴイランドの妹であるジョン・フオンテイーンは、RKO映畫「踊る騎士」でフレッド・アステーアの相手役を勤めたが好演を認められて同社と長期契約を結びスタアに昇進した。近くボッブ・バーンズと組み新作に主演する。

◇ユナイト映畫「デッド・エンド」好評を博した後ワーナー映畫「クライム・スクール」に出演したデッド・エンド少年群は更にワーナーの新ヤング映畫「地獄の臺所」に出演する事になつた。

◇エドワード・スモール・プロでは「ザ・ダーク・オブ・ウエスト・ポイント」の音樂監督として紐育樂壇からフランク・トウルスを招聘する事になつた。

◇ローランド・V・リー監督のユニヴアーサル映畫ブルース・マニング原作小說の映畫化・「サレヴイス・デ・ラツクス」はコンスタンス・ベネット主演で進行中であつたが最近愈々完成を告げた。

◇ワーレン・ウイリアムはコロムビア社と契約を結んだが第一回主演作品はルイズ・ヨセフ・ヴアンスの有名な小說「孤獨の狼」の映畫化と決定した。

仙人掌

ミス東洋には奇麗な女給さんがたんと居る、だがなかなか繁昌で一盃お酌をして貰はうなんて並大底ぢや望めない、▼そんな時には皆さん「すき燒」といふ料理に限ります、番が來ても寄つて來るくヽ、指名があつても肉のあるうちは動きません、曰く妾の女房振りどう？何時お嫁に行つてもいゝでせう▼銀パレスの久子さんはよい娘さん、あんな人をこそ三國一の花嫁といふのでせうと云へば、百聞は一見に如かず一度醉つぱらつて行つて御覽なさい、ところが反對に醉つて行つてこわいのは大新京の一條クン、水一盃のサービス處か「チェッ醉つてやらあ」いまに醉ひがさめりや歸るだろなんて笑つてるからね

東京・本鄕・神誠館

舊十一月一日　金曜　庚戌　先負　收　牛宿　十一月二十三日

●一白の人　着實に進めば福あり空想にて實利を失ふな　丙と壬と亥が吉

●二黑の人　心を靜めて節約を旨とし用心は嚴密にあれ　甲と丙と壬が吉

●三碧の人　小を集めて大をなす日自重して事を處せよ　辰と庚と甲が吉

●四綠の人　時に不利なり待ては海路の日和あり靜居吉　辰と亥と巳が吉

●五黃の人　自己の家業を專心努力し他に目を呉れるな　甲と丙と癸が吉

●六白の人　家業の充實を計れ投機に手出しして不利あり　壬と辰と巳が吉

●七赤の人　昔は百計の稀志謀を捨てず一心不亂に進め　丙と辰と巳が吉

●八白の人　勞して効なき日爭論等を愼み靜かなるに吉　甲と丙と丁が吉

●九紫の人　石橋も叩いて渡られよ確乎たる信念を持て　亥と庚と辛が吉

「祖國の爲に」を觀て　森口多里

昔の物語でありながら現代的感情に充分呼應してゐるのは流石だと思ひます。イタリア半島が統一されたのは一八七一年、そして現在はムツソリーニ氏によつて統一の「再建」が現實された時代ですから、さういふ時代の高調された國民的感情が十五世紀末の物語の追想にさへも現代的感情の燃燒を起させたのでせう。日本の歷史映畫の低調と沒現代性とにとつてこれはいゝ教訓です。

男性美、女性美、そして自然美、この三者の見事な對照と諧和とは、この映畫の生命でせう。主要な三女性(マギイ、クライン、スヴエヴアの三孃の役)が性格の上でも相貌の上でも鮮かなコントラストをなしつゝこの敍事詩を彩つてゐます。

陣歿のロンバルド公の仰臥の屍體が、その體勢のまゝでモニメンタルな彫像に變る幕切れは氣のきいたものです古い美術に對する日頃の親しみがなければ、かういふ思ひつきは出來ないでせう。以上の讚辭を自國の歷史映畫に向つて發することの出來ないのを殘念に思ひます。

晝夜用心記
三村伸太郎・作
木下大雍・畫

（六二）

秋風の譜（五）

そのつぎの日は、神奈川泊り。夕刻から、はらはらと、旅愁を思はせる、秋雨が降つてくる。

翌る日が、御繁昌の江戸入り。

夕暮れに、神田の雉子町の旅籠屋に、うろうろと、宿を取る。

で、市助達が、江戸に出てから、二日目の晩だつた……

『おい、市公――』

四谷傳馬町の、火の番小屋から先に出て來た老爺の勘助は、もどかしさうに、かう呼んだ。

『は……今、行きます』

さ、きはめて、のんびり、提灯をぶら下げ、拍子木を首からかけて、番小屋から出て來たのは、あの、市助だつた……。

『へえ……どうも、お待ち遠さまで……』

『ふン、お待ち遠さまさ來やがつた』

『どうも、遅れて、濟みません』

『何んだ、お前……蕎麥屋の出前持ぢやアあるめえし……夜廻りさいへば、輕いやうだが、たいした役目だぜ』

『へえ……』

どうも勘助老爺が、何をいつても、あまり手ごたえがないらしい……長い間、この道にかけて、夜眼を光らして苦勞して來た勘助老爺には、多少の自尊心がある。

こんな間拔けた奴に、自分の跡目を譲るのかと思ふと、いさゝか、心細くなつてくる

『いゝか、この角を曲ると、こゝが、戒行寺さいふお寺だ……で、こゝが、戒行寺阪だ……』

勘助老爺は、道順を敎へながら步く。

『市公……夜廻りさいふやつはな、やつぱり氣分が、籠つていなくちやアいけねエ……町内の人が、あゝ、來たなと思つて、すやすやと眠れる……さうならなくちやア、いけねエ……どれ、おれに、貸して見ろ』

勘助老爺は、市助から拍子木を取つて、ちよンちよンさ鮮かに、冴えた音を出して見せる。

『え、四ツでござアい……』

勘助老爺は、かう聲を張り上げてから

『お前、やつて見ろ……』

さ、拍子木を渡す。

市助が、拍子木を合すと、どうも、すこしのんびりし過ぎるやうである。

『え、、四ツでござアい……』

『ふツふゝゝゝ。何んだ、その聲は……お前、咽喉笛が、どうかしてるンぢやねエか……』

『え、、四ツでござアい……』

ちよンちよン……さ、來る市助、夢中である。

『かう市公、止さねエか……何んだ、まるで馬が屁をひるやうな聲を出しやがる……』

『違ひます……馬は、こんな屁はこかねエ……』

『な、何をッ……手前、馬の屁を知つてるのか』

『あたりめえだ……おらア、長い間、馬士をやつて居りました』

『ふん……こいつアいけねエ……どうも、お前には、かなはねエ』

『左樣でございますか……え、、四ツでござアい……』

ちよンちよン……さ、來た

『おい、市公……こゝは、お屋敷だから、おれが、やる……お前は誰も居ねエ野ッ原で、聲を張り上げるんだ……』

『はい』

市助は、素直に、勘助老爺に、拍子木を渡す……。

『成る程なア……さう來たか……馬の尻を叩いてゐる馬士が、お江戸の火の番になるやうぢやア……世っ中の變るのも、無理はねエ』

『左樣でございますか』

『おい、ちッとお前、默つてゐてくれ……』

『はい』

『人間、素直に、さう返事をするもんぢやねエ……お前、何時、江戸にやつて來たんだ……』

『きのふの晩で……』

『な、なに……昨日の晩、江戸に來た……?』

これで、夜廻りたア、あきれたもんださいふ勘助老爺の顔だつた。

商況欄　十三日前場

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅八志十片〇〇〇
紐育金塊　三五弗〇〇〇〇
倫敦銀塊　二〇片二六分五
同先物　一九片二六分二五
紐育銀塊　四二仙四分三
孟買銀塊　五二留一六分一

▲市俄古小麥
五月限　六九仙〇〇〇
七月限　六九仙八分三
十月限　七〇仙四分一

▲紐育棉花
現物　八仙八〇
一月限　八仙二五
三月限　八仙三〇
五月限　八仙〇八
七月限　七仙八一
九月限　七仙四〇
十二月限　七仙四四

▲印棉
ブローチ　一五八留比〇〇
オームラー　一四六留比〇〇
ベンゴール　一二〇留比四分三

カルカツタ麻袋
纖筋　二二五留比二六分三
靑筋　二二七留比二六分五

▲紐育株式
スチール株　六五弗〇〇
アナゴンダ株　三二弗八分五

▲外國爲替
米英爲替　四弗六〇仙〇分〇
米日爲替　二七弗二三仙
米支爲替　一六弗五五仙
米佛爲替　二仙六三、二六分二
英米爲替　四弗六七仙〇〇
英日爲替　一志二片〇〇〇
英支爲替　八片四分三
英佛爲替　一七七法郎一二
印日爲替　[illegible]

▲滿洲中銀爲替
七八留比八分五
紐育向　二七弗二六分三
倫敦向　一志二片〇〇三

▲阪神爲替
對米賣　二七弗一六分
對米買　三二分七三
對英賣買　一志二片〇〇一

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付・大引
新東・大新・鐘紡・帝新・洋書・日船・郵新・同石　[illegible]

▲大阪株式（短期）
日立・滿業・日工・東電・電鐵・日新・滿曹・糖新　[illegible]

▲大連株式（短期）
大新・新東・鐘紡・滿業・日書・五品・東新・滿業　[illegible]

各地商品市況

同新・鐘紡・滿鐵・土木・豆新・大新　[illegible]

▲大阪綿糸
一月限・二月限・三月限・四月限　[illegible]

▲大阪綿布
一月限・二月限・三月限・四月限・五月限・六月限・七月限　[illegible]

▲東京人絹
當限・先限　[illegible]

▲大阪棉花
一月限・二月限・三月限・四月限・五月限・六月限・七月限　[illegible]

▲大阪期米
當限・中限・先限　[illegible]

▲大阪人絹
一月限・二月限・三月限・四月限・五月限　[illegible]

▲橫濱生糸
現物・當限・先限　[illegible]

各地特產市況

▲新京
●大豆　先限・一月限・二月限　寄引・出來高

▲大連
●大豆　寄付・大引
袋入・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限
●豆粕　三等・現物・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限
●豆油　現物・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限
[illegible]

長春座　電3五七六六
八日より十二日まで　料金階下八十錢

ニュース・軍國の春	11,30	3,12	7,06
美人床	12,10	4,06	7,45
日本人　明治篇	12,44	4,36	8,22
同　昭和篇	1,40	5,41	9,27 10,46

豫告　田中、高田　唐人お吉
高杉、佐分利　頑張り娘

商都キネマ　電(2)一四〇五
八日より十二日まで　階下六十錢

ニュース・春に唄へ	11.30 12.10	3.05 3.45	6.40 7.20
胡椒息子	12.15 1.35	3.50 5.10	7.25 8.45
にんじん	1.40 3.00	5.15 6.35	8.50 10.10

次週十三日より　エノケンのがつちり時代（第二篇）
ルイス・トレンカー　アルプス槍騎隊

銀座キネマ　電3六四六五
八日より十二日まで

ニュース		1.38	4.36	7.25
石童丸		1.58	4.43	7.45
宮本武藏	11.30	2.30	5.18	8.17
新月の歌	12.32	3.30	6.18	9.17 10.20

十三日封切　森靜子・高山廣子・朝香新八郎　烈女競艶錄
逢初夢子・美鳩まり・平井岐代子　三人の姉妹

朝日座
十日より十二日まで　均一四十錢

討仇の見花	1,03	4,13	7,23
ニュース	1,40	4,50	8,00
歲萬んやち坊	2,00	5,10	8,20
次三十五猫怪	11,50	3,00	6,10	9,20 10,23

豫告十六日より　あんまと女　花散りぬ　豐劇
豫告十三日より　人妻眞珠　三味線やくざ　朝日座
◇豫告◇　右門捕物　十萬兩秘聞　祖國の花嫁　新京キネマ

新京キネマ
十三日まで　均一八十錢

河藏北	12.00	2.32	5.06	7.38
ニュース	12.21	2.43	5.17	7.49
丘の出ひ想	12.32	3.04	5.38	8.10
虜情人姿初	1.30	4.02	6.36	9.8 10.05

豐樂劇場　岸本チエーン映畫御案內
十二日より十五日まで　開放六十錢

母と子	12,00	3,45	7,40
實演	1,30	5,20	9,10 10,03
千兩の腕	2,5	6,40	
ニュース	2,3	6,20	

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三二〇五
發行人　十河榮
編輯人　松本忠勇
印刷人　水越內之介

共産黨の指導下に光明なき抗戰へ

蔣政權の軍事行政單一化

【上海十二日發國通】抗戰の新段階に對處すべき蔣政權側の國內再組織の諸準備は武漢失陷以來共産黨側と抗戰々略の全面的提携の上に着々進められ來つたが、その再組織の根幹をなすものは先づ曩に陳誠によつて發表された軍事行政系統の單一化にあり、この線に沿つて軍隊ならびに諸行政の强化編成替へを行ひ强力なる軍政の下に抗戰體制を一段と强化せんとするにある、傳へられる所によると最近蔣政權首腦部では管下各戰區總司令に同戰區內の省主席を兼任せしむる方針の下に何れも特任官として戰區內における軍政最高權力を賦與、各縣においてもこれに準じ權力を與へることに決定既に第九戰區司令薛岳は湖南省主席兼任の發令を見てゐる、一方軍隊に關しては全國軍を一つの强力なる國防軍として再組織すべくその改編期間を三ケ月に分ち二ケ年間以內に改編を終了せしむる方針の下に積極的な工作を着手した模樣で既に廣東軍の一部の改編を見てゐる共産黨の指導下に、一部抗戰派によつて引摺られる蔣政權はかくて抗戰へ、抗戰へと光明なき途に驅り立てられる

張群近く中央某要職に就任せん

【上海十二日發國通】蔣政權代言人は十一日支那新聞記者に對し、國防會議秘書長重慶防衛主任たる張群は近く中央の某要職に補せられるであらう旨を述べ、抗戰の新なる情勢に備へて成都ならびに西康省首都康定に軍事委員會委員長行營を設置し現在の重慶行營は軍事委員會が重慶にある以上その必要なく廢止する豫定であるとの談話を發表した

蔣政府水陸運輸協議會設置

【上海十二日發國通】重慶來電によれば蔣政府交通部では對內、對外水陸ルート確保建設の建前から行政委員の承認を得て水陸運輸聯合協議會を設置これが積極工作に乘出すこととなつた、主席委員には宋子文の弟にして武器輸入の重大役割を擔當しつゝある宋子良が就任するが副主席委員には盧作孚が擧げられてゐる

支那側のトラック購求難

【香港十一日發國通】支那が目下最も必要とするトラックの購求が思はしくないので支那側は今度ハノイに支那人による車體組立工場を急設した即ち約半月前よりハノイ定期市跡に急造の車體組立工場設備をなし多數の支那人職工を本國から呼寄せ公々然と作業を繼續しつゝあり、組立完了後は逐次廣西方面へ輸送してゐる、右は當地のアビア會社から部分品を提供するもので契約數は三千臺に上ると言はれる

閻錫山陝西遁入

【太原十二日發國通】打續く敗戰に落莫の身を吉縣の山寨に横たへて僅かに餘喘を保つて居た嘗つての山西の王者閻錫山は昨年末わが軍の爲めの最後の隱れ場所吉縣をも討伐されるに至つたので十二月廿七日密かに小船窩から黃河を渡河して陝西省に遁入したがこれに隨ふものは僅かに廿二名と云ふ慘めさでその姿や哀れを極めてゐる

パルプ共販新設

政府はパルプの一元的國策會社設立の方針を三社鼎立に改めたが、設立を認可された鐘紡及び王子製紙は既に昨年十一月下旬より現地調査を開始し、既に第一次の基本調査を終つた鐘紡では最近同地方の地理的關係より自家發電及び曹達の自家製造を事業經營の絕對必要條件として當局に許可を要望し、目下當局との間に折衝を行つてゐる模樣の如く、これに對する政府側の方針は大體次の如きものと見られてゐる

一、北滿三社の自家發電問題は今後企業立地的條件を精細に調査研究した結果に俟たねば何れとも決定し得ないが、可及的に滿洲豆稈パルプにおけるシステムを採用し發電設備のみを工場より切り離して滿洲電業をして當らしめる

二、曹達の自給自足については滿洲國における曹達工業の既定統制方針に基き自家製造を認めず、要すれば滿洲曹達をして同地方に分工場を設備せしめる

しかして政府は北滿三社に對してのみは各工場に對する原木拂下單價に採算調整の操作を施して各社製品の日本沖着値段を平均せしめる方針であるが、斯の如き操作の必要上からその實行機關として大體既設木材パルプ四社及び代用パルプ二社を含む國內パルプ業會社の共同出資による共販會社を設立せしめ、同社として配給を一手に擔當せしめる方針の如くであるが、その場合においても既設會社に對しては北滿三社製品に對する特殊の價格操作を行はぬことは當然である

滿洲豆稈パルプ六月操業開始

一昨年設立を見た滿洲豆稈パルプ會社では、この程開原工場の建物の建設を了し一月末迄に諸機械を搬入直ちに据附に着手し、來る六月には操業開始の運びとなつた、當初の生産能力は一萬五千　の豫定である

萩原拓務次官視察着京談

舊臘卅日新京を出發第一次より第七次移民地の視察を終つた萩原拓務次官は十二日午後一時半新京驛着あじあで歸京ヤマトホテルに入つたが、往訪の記者に左の如き視察談をなした

移民地は大體においてよく行つてゐる、特に第一次、二次の如き古いところは設備もよく人心も安定しどしどしその成果を收めてゐるが、新しい入植地は今が建設途上で不滿な點も多々あるやうだつた、特に感心したのは青少年義勇隊の活動で、この酷寒下にあつて時には外套も着ずに外で働いてゐるたが見てゐる方でハラハラする位で、元氣潑剌たる姿を見て全く意を强うした移民地の醫療施設も漸次完備しつゝあるが一番困つてゐる問題は移民地における子弟の教育問題で先生の不足が最大原因である、これには滿洲國においても今後積極的對策を樹立し教育設備の完備、教師の補充をどしどしやるさうだから遠からずこの問題も解消するだらう、僕として滿洲の移民政策は非常によく行つてゐると思ひ樂觀してゐる

なほ氏は當分新京に滯在、各機關を訪問種々打合せの後來る十五日新京飛行場發旅客機で東京へ歸還の豫定である

【寫眞は張總理と會見の萩原次官】

獨の東漸に呼應 伊も南進を策す

米兩大使歐洲の危機を指摘

【ニューヨーク十一日發國通】米國の國防計畫を審議する上下兩院の合同委員會は十日目下歸國中のケネディ駐英、ブリット駐佛兩大使を招致し歐洲情勢に就き報告を聽取したが、席上兩大使は歐洲の危機切迫を指摘しこれに對する米國の對策樹立を要望した模樣である、米國諸紙の報道を綜合するに兩大使の報告要旨次ぎの通り

一、ドイツは九千五百乃至一萬臺の空軍を擁しその內三千臺は爆擊機と追擊機である、每月一千臺の製造能力があるが英佛より質的にも遙かに優秀である

一、ドイツのウクライナ進出又はイタリーのフランス領土に對する示威に依りこの春新に歐洲の危機再來の惧れが多分に認められる

一、ドイツの東方進出は英佛を戰爭に捲き込まずに濟むかも知れないが佛伊の紛爭は英國の傍觀を許さず最も危險性がある

一、ドイツの領土擴張に呼應しムッソリーニ首相も植民地要求その他南進政策を考慮しつゝある模樣でこゝに最大の危機が存在してゐる

フランコ軍一齊に躍進

【サラゴッサ十日發國通】スペインフランコ軍は昨年末以來カタロニア戰線において猛進擊を開始し、各地において人民戰線軍を壓迫、めざましい戰果を擧げたが、フランコ軍本部は十日その戰果を次の如く發表した

一、△占領地域—三千五百平方キロ△占領村落—百廿部落△捕虜—二萬五千三百廿三名

一、わが軍の一部はファールセットの西北方において地中海岸の要衝タラゴーナを隔たる廿八キロの點に達した

一、南部戰線における戰鬪も次第に活潑化し人民戰線軍の防禦は漸次弱りつゝある

チエコ軍隊又も發砲

【ブダペスト十一日發國通】ハンガリー政府は十日午後九時チエコ軍隊が又もやハンガリー國境附近の村落バルカーサに對し發砲した旨發表したその後ハンガリー側交渉委員の警告によつてチエコ軍隊の發砲は停止されたがハンガリー政府は右チエコ軍隊の發砲事件につきチエコ側代表に强硬な抗議を提出した

島崎廳長來社

交通部航路司水運科長理事官島崎庸一氏は三江省警務廳長に榮轉、來る十四日午後零時五十分發列車で赴任に決定、十二日挨拶に來社した

興銀田中氏榮轉

滿洲興業銀行新京南廣場支店兼日本橋支店支配人田中麟太郎氏は哈爾濱支店兼傅家甸支店支配人に榮轉、來る十五日午後零時五十分發列車で赴任に決定、十二日後任支配人木原猛良氏と同伴更任挨拶に來社した

石川祥一氏十四日赴任

滿航特航部長から大日本航空會社歐亞課長に轉出した石川祥一氏は殘務整理のため來京中のところ十四日午前九時三十分の列車で家族同伴正式赴任することになつた

人事往來

▲石原康一氏（會社員）十二日來京ヤマトホテル
▲原田惠伍氏（同）同
▲島義雄氏（同）同
▲本田彌太郎氏（煤鐵公司）同國都ホテル
▲本名卓郎氏（同）同
▲須田源一郎氏（同）同
▲今井佑次氏（滿洲特産工業）同
▲生野稔氏（滿洲曹達）同
▲佐藤健三氏（滿洲石油）同
▲甲斐喜八郎氏（日本鹽業）同

偶語

滿洲事變直前までは青雲の志を抱いて渡滿した日本內地の青年に對し領事館、民會あたりで旅費を支給して追ひかへしてゐたのが▼今日では金の草鞋で青年ヤーイと探し步いても容易に手に入らぬといふ變りやうだ▼滿洲國政府、滿鐵始め在滿各會社が內地各方面を歷訪辭を低うして懇請これ力めるがなかなか滿洲へ行かうといふ青少年は少い▼如何にして豫定數を充さうかと玆許滿洲各機關は新人募集に頭痛鉢卷の態▼更に官廳會社以外の求人も相當多數に上るべく新京のみの求人數は最小限に見積つて五千を突破するだらうがこれを如何にして補充しやうかとこゝにも頭を惱ましてゐる人がある▼六千五百萬の同胞のハケ口を如何にするかと頭から湯氣を立てた時代はいつたい何年前の話か▼思ひ出すだに苦笑を禁じ得ないではないか

木材統制價格決定

かねて政府では木材需給調整及び價格統制を實施すべく林野局、滿洲林業を中心に具體的實行方法を考究中であつたがこのほど最後的決定をみたので十二日市場理想價格及び國家規制價格を發表するとゝもに左の如き當局談を以て經過を發表した、而して各地市場理想價格は左の通りである

大連二十三圓、奉天二十二圓、哈爾濱十七圓九十錢、齊々哈爾十六圓十錢、海拉爾十五圓十五錢、黑河十五圓二十五錢、佳木斯十六圓八十二十錢、牡丹江十六圓八十錢、圖們十七圓、通化廿一圓九十錢、安東十九圓廿錢

產業部次長談

政府は曩に企畫委員會の議を經り「木材需給調整及價格統制實施要領」を策定樹立せられたるを以て爾來右に基き林野局、滿洲林業其の他をして鋭意其の具體的實行方法を考究實施せしむると共に民間の關係權威者をも網羅せる官民協同の木材配給協議會を開き更に其の實施上の具體的重要問題に付慎重なる討議を重ね來つたのでありますが本日愈々別項の通り康德六年度木材統制價格を發表し得るに至りました、本發表に際し多少の說明を加へたいと存じます、所謂國家規制價格は新京に於ける木材市場理想價格を紅松標準物新滿石一石當り二〇圓と抑へ之より出發して價格計算上木材が全滿を通ずる需給バランスをとり得る如く計算を行つた全滿各出材土場に於ける官行斫伐製品又は滿洲林業製品（紅松標準物）の賣出價格でありまして之が亦民間出材者の其の出材土場に於ける賣買價格の基準となるものであります、所謂收買價格は滿洲林業が民間出材を其の出材土場に於て收買する際の紅松標準物の價格でありまして生產費、物價指數、適當なる利潤等を參酌して定めたものであります、尙國家規制價格を前述の如く新京理想價格二〇圓より出發致しましたに付て一言說明を加へますならば大同二年以來の木材價格指數重要商品價格指數等を十分に參酌し合理的に之を定めたものでありまして、昨年度に於ける平均價格が略々二一圓七八錢となつて居る事實に徵しても之を裏書し得ると信ずる次第であります

嚴寒工事に支障ない セメント研究

東大永井博士等の苦心

滿洲のやうに酷寒期の永い土地では從來其の期間中殆んど工事休止の狀態となつてゐたが零下四十度の空の下でも支障なく續工出來る構築材料を（主としてセメント）を應用化學、建築學、土木工學の各觀點から綜合的研究を行ふべく今回日本學術振興會第十一常務委員會、第卅三小委員會で東大教授永井彰一郎博士（應化）同助教授濱田稔博士（建築）京大教授近藤泰夫博士（土木）の三人を滿洲に派遣三博士は舊臘廿八日新京で滿洲側委員と研究事項につき打合せ遂げた後北滿に向ひ以來密山、佳木斯、海拉爾の各方面に亘り現地に於て調査研究中であつたが十一日歸京十二日午後四時から大陸科學院に格開かれた滿洲國側セメント規制定委員會に於て報告を行つた、なほ三博士は十三日內地へ歸還の途につき日本側委員會に今回の調査結果に基く私案を提示した上更に具體的研究を進めて今夏再度來滿する豫定であるが滿洲で嚴寒中でも工事出來るセメントについて永井博士は次の樣に話した

私はセメントの消費量が一國事業界のバロメーターだと解釋してゐるが、滿洲國で昨年消費したセメントは百廿萬トンで人口一人當り一ケ年の消費量が四十キロになつてゐる、日本內地は幾らかといふと七十キロで支那は僅かに三キロだ、尤も米國は百五十キロだしドイツは百四十キロになつてゐるから日本の殆んど倍だね、滿洲の一昨年は廿二キロだつたから素晴らしい躍進振りだと驚いた、この調子で行くと日本の七十キロを近年のうちに凌駕するかも知れない、滿洲事業界の發展をよく物語つてゐると思ふ、然し問題は寒氣とセメントの關係で、五ケ年計畫に基く諸産業の遂行を圓滑にさせるための建築物を遺憾なく充足するためには是非とも永い冬季間も懸念なく工事出來るセメントが必要な譯だ、尤も構築物の周圍の氣温をプラス四度乃至三十度にしてやれば酷寒も工事出來ないことはないが、一立方米だけの構築物を造るのにセメント廿圓乃至廿五圓分だけ必要とし、保温の費用も加へると此の二倍半も費用がかゝるからそんな馬鹿氣た工事は出來ないことになる、今度北滿方面で零下四十度もある寒氣の中で繼續してゐるセメントと工事を見て來た、これは私達が研究して大阪窯業セメント會社に製造させてゐる「ノボ・アルミナ・セメント」で、北支から出る原石を原料としたものだが硬度も普通より三倍も四倍も高い上普通のセメントなら固くなるまで一週間もかゝるところを僅か八時間位で完全に凝固してしまふ、ところが此のセメントの原料が滿洲から澤山出るので近藤さんの土木工學、濱田さん建築學方面の研究と相俟つてもつと優秀なセメントを滿洲で製造し滿洲に適合した建築物を建てゝ行かうと言ふ譯なのです、滿洲では煉瓦を積重ねる場合特殊のセメント所謂「メーゾンリーセメント」を使用してゐますが勿體ないですね、地震が無いのですからもつと低質のセメントで澤山だと思ひます、煉瓦用のセメントなどは滿洲特產の原料で充分間に合ふものが出來ますよ

（寫眞向つて左は東京帝大教授永井氏、右は同助教授濱田氏）

協和會旗を先頭に驛頭を搖がす歡呼

訪歐使節團歡迎方針決まる

滿洲國訪歐修好經濟使節團韓團長以下一行の晴れの國都歸還を前にして協和會では十二日午後一時半から中央本部局長室において關東軍、大使館、總務廳、外務局その他政府各機關並びに協和會首都本部、國防婦人會等代表者廿餘名の參集を求め「訪歐使節團歡迎打合會」を行つた結果一行の國都入京の日程に從ひ左の如き歡迎陣を張り使節團一行に對し感謝の意を表することゝなつた

一行は二十五日朝大連入港の熱河丸で歸滿第一步を大連に印し、歸滿の挨拶として重大メッセージを發表、直ちに忠靈塔、大連神社參拜の後各機關を訪問、三日間大連に滯在廿八日午後五時半新京着列車で晴れの國都歸還をなすが、この日、張國務總理はじめ各部大臣、大使館ならびに政府各機關代表、在京日滿名士、協和會首都分會代表その他各種團體約一千名は協和會旗を先頭に驛頭に出迎へ、萬歲の歡呼を以つて驛頭を壓する、使節團一行は直ちに帝宮に參入、天機奉賀の記帳をなし次いで關東軍司令官々邸ならびに總理官邸を訪問歸還の挨拶を述べ各々懷しの自家へ歸る廿九日は日曜のため自宅で休養、三十日は各機關に對する正式歸朝の挨拶をなすが、先づ午前九時半一行は新京神社忠靈塔に參拜の後帝宮に參進勤民殿において皇帝陛下に觀見を賜り、次いで關東軍司令部、大使館、國務院、イタリー、ドイツ兩國公使館、ローマ教王廳、協和會中央本部等各機關を訪問歸朝の挨拶廻りをなし午後三時より協和會主催の下に協和會館において盛大なる「使節團歡迎大會」が催され一行は同大會に列席韓團長より使節團一行を代表の

感謝

挨拶と報告が行はれる、なほ同六時から張景惠氏は國務總理ならびに協和會長の名において一行をヤマトホテルに招宴、その勞を犒ふことゝなつてゐる（寫眞は同打合せ會）

文部省練習船遠洋航海の途に

【東京國通】黑潮躍る南の海を目指して文部省練習船日本丸、海王丸の兩船は十二日午前十一時芝浦岸壁を出帆、日本丸を先頭に舳艫を連ねて晴れの第十九次遠洋航海の壯途に上つた

社説 列國對立の激化

去年は色々な意味に於いて文字通り歴史的な年であつたが、今年はそれにも増して重大な問題が待ち構へてゐると思はれる。これを政治的に見れば、民主主義國家と全體主義國家との色分けが次第に明瞭となり、世界は二つの勢力に分割されるのではないかといふ懸念さへ生じて來た。日本を中心として見ても、昨年秋の武漢の陷落を轉機として第三國の在支權益擁護が問題となり、最近では英米の對支借款がつひに成立するに至つたと報ぜられてゐるのである。この事は日本と英米との間を疎隔せしめる可能性が強いと言はねばならぬ。更に歐洲に於いては獨伊對英佛の關係が引續き面白くなく協調の困難を思はせるものがある、チェッコ問題の解決を機會に英獨佛伊の四國間には全般的な會談が行はれたと言はれるがその結果は喜ばしいものとは言へなかつた。

四國會談の最大の効果と認められるのは獨佛の不可侵共同宣言であるが、それは確かにこれまで險惡であつた獨佛關係を相當に緩和せしめるであらうと思はれる。しかし他方に於いて獨逸に於ける徹底したユダヤ人排斥は英國の親獨傾向を阻害し、米國をしてます／＼反獨的ならしめてゐる。伊太利に於ける佛領コルシカ及びチュニス併合の主張はまた接近しかけた佛伊關係に暗影を投げるに至つたのである。

米國に於ける全體主義國家への對抗といふ動向は更にアメリカ洲の協調強化といふ新たな展開を示さうとしてゐる。去る十二月南米ペルーの首都に開催された第八回汎米會議にそれが窺はれる。會議の正式議題は汎米聯盟の創設、汎米國際法の編纂、汎米國際通商政策の確立等々、從來から懸案となつてゐた問題が多かつたが、會議の冒頭にハル米國務長官は「外國の軍事的、政治的侵略に對する充分なる防備は米洲諸國に通ずる緊急且つ樞要な問題である」と述べたものであつた。會議が日本、獨逸、伊太利の急激な南米進出を食ひ止めるのを目的としたと評されたのも決して理由のないことではなかつた。

通觀して以上のやうな傾向が注目されるのであるが、だからと言つてまだ世界がのつぴきならぬ二つの國家群に分裂してしまふと斷定することは出來ない。各國が戰爭を欲してゐないことは明らかなのである。また以上のやうにはつきり分裂さすには、國際間の利害關係は餘りに錯雜してゐるとも考へられる。對立の激化が或ひは意外な協調への轉化を促す契機となるかも知れないのである。しかし何れにしても今年の國際政局の動向は昨年以上に重大な發展が約束されてゐることには間違ひない。

新規公社債は約六億三千萬圓
資金調達案携へ青木司長東上

經濟部ではかねてより在滿主要會社より提出せる本年度事業計畫並に資金計畫に關する申告書を基礎にこれが資金調達計畫につき鋭意具體的方策樹立を急ぎつゝあつたが、この程大體の見透しを得るに至つたので青木金融司長は右計畫案を携へ十二日午前七時四十五分新京發日滿連絡機で東上、大藏、興銀並にシ團各方面とこれが具體的實行方法につき折衝を行ふこととなつた、而して滿洲國の本年度資金調達豫定額は政府の日貨公債を中心に滿拓、滿業、電業、滿炭、滿洲興銀、電々、昭和製鋼の七社を併せ合計六億四千三百萬圓で、これに滿鐵社債一億八千萬圓を加へれば總額八億二千三百萬圓であるがこのうち振替一億九千萬圓を差引けば新規の公社債發行總額は約六億三千三百萬圓見當と見られる

本年度の所要圓資金

本年度における滿洲國の圓資金調達豫定額は滿鐵を含め總額八億二千三百萬圓であることは既報の如くであるが昨年度の日貨公社債發行實績に對比すれば總額において三億六千二百萬圓、振替を控除せる新規起債において二億六千七百萬圓と何れも激增を示してゐる、右は滿洲國産業開發の飛躍的進展に伴ふ當然の結果であるが、第三年度を迎へた産業五ヶ年計畫も本年あたりが峠とみられるのでこゝ一兩年は日本の對滿證券投資の急增不可避と見られ現に實施中の日滿物動計畫と相並んで日滿金融動員の具體策樹立が刻下の急務なりとみられてゐる なほ康德五年度日貨公社債發行實績左の如し（單位百萬圓）

項目	金額
政府公債	一五〇
滿拓	三〇
滿業	三〇
電業	二〇
滿炭	三〇
興銀	一〇
電々	六
滿化	一〇
滿鐵	一七五
計	四六一

（内振替九四、四八〇千圓 新規三六六、五二〇千圓）

各特殊會社の増資
昨年中四億二千萬圓
滿洲産業界の發展を如實に

滿洲國産業開發機構の根幹たる特殊並に準特殊會社は經濟建設の進展に對應して年々平均七社宛の創設を見、年と共に擴大強化されつゝあるが、昨年度においては時局の要請に伴ひ既存特殊會社の増資するもの甚だ多く、昭和製鋼の一億圓、採金の二千八百萬圓、輕金屬の二千五百萬圓、林業の二千五百萬圓、鹽業の一千萬圓、棉花の八百萬圓と合計六社一億九千六百萬圓で、これに實質上昨年度に屬する滿業の二億二千五百萬圓増資（滿洲國政府出資分）を加へれば總額四億二千百萬圓と建國以來の最高記錄を示し、他方新設は滿洲房産をはじめとして計六社一億三千三百萬圓に上り、結局昨年度末現在においては特殊會社計廿八社、資本金十一億二百卅萬圓、準特殊會社十二社、資本金四億四千二百九十九萬圓、合計四十社、十五億四千五百廿九萬圓の巨額に達したが右は滿洲産業の飛躍的動向をトするに足る一バロメーターとして注目に値する

滿洲國債五千萬圓
發行條件發表

【東京國通】興銀では十一日第一回日本通貨滿洲國債發行の條件を左の如く正式發表した、發行條件は滿洲國債に對する稅法上の優遇實施に對應して昨年三月發行の北鐵公債に比し發行價格において一圓方引上げ期限も二年の延長を見た、從つて稅引利廻は北鐵公債に比し三毛の上昇となり三分八厘五毛である

一、公債總額―日本通貨一億圓
一、今回發行すべき金額―日本通貨五千萬圓（第一回、その中貯金部引受け一千五百萬圓、簡保同五百萬圓、公募三千萬圓）
一、利率―年四分
一、發行價格―額面百圓につき九十九圓二十五錢
一、償還方法及び期限―十二ヶ年、但し三ヶ年据置き、後毎年半年毎に金二十五萬圓以上を償還または買入銷却し期限に完濟
一、擔保―専賣益金をもつて優先に擔保せらる
一、申込期間―昭和十四年一月十九日より同二十一日まで
一、拂込期限―二月十五日
一、引受會社―滿洲國々債引受シ團

北滿パルプ企業 要綱案決定
資本金一億二千萬圓で

日滿パルプ増産計畫の一環として政府は滿洲國側の負擔すべき木材パルプ割當不足量廿三萬キロトンの生産實行對策を當初の單一國策會社設立方針より一、鐘紡と大日本國策パルプ二、王子製紙三、人織と製紙聯合會の三社鼎立のを企業形態に改めることに方針決定、昨年十月關係業者代表の來京を求め次の如き北滿國策パルプ企業の設立要綱案を提示して種々業者側の要望を聽取したが、兩者間の意見は同協議會にて大體において一致したので企畫處及び産業部では日下大小興安嶺森林資源の開發事業計畫及び會社法の起草を急いでゐる、而して要綱案の骨子について確聞するところに依れば大要は次の如く、三社の企業立地的不利を調整し且つ企業利潤の平準化措置を講ずるため劃期的な操作を試みる方針の如くである 即ち

一、三社の企業形態は夫々政府半額出資の特殊會社とす
二、三社の工場立地及び製品別生産數量を次の如く豫定してる
イ、鐘紡、日本國策パルプ 佳木斯 六萬キロトン（内製紙パルプ二萬キロトン、人絹パルプ四萬キロトン）
ロ、王子製紙 牙克石 五萬キロトン（クラフト一萬キロトン）
ハ、人織製紙聯合會 黒河 一二萬キロトン（人絹七萬キロトン、クラフト三萬キロトン、製紙二萬キロトン）
三、三社の合計所要資本額を約一億二千萬圓と見込み、各社の資本金を生産割當量に應じて次の如く豫定する イ、鐘紡、國策パルプ三千萬圓（鐘紡二千八百萬圓國策パルプ二百萬圓） ロ、王子製紙三千萬圓 ハ、人織製紙聯合會六千萬圓
四、三社の企業立地的不利をカヴァーするため製品の鐵道、船舶運賃に特定の考慮を拂ふ
五、各社製品の日本引渡し價格は同一の平均價格とし原木供給價格を各社別に異ならしめて利潤の平準化操作を行ふ
六、工場建設期間中は年五分の建設配當を保證す

滿洲開拓事業の助成方針
拓務省で確立

【東京國通】新大陸建設の礎たる滿洲開拓事業は年を追つて進展しつゝあるが去る七、八兩日新京において行はれた日滿拓植懇談會に於て日滿兩國協力して一元的機能の發揮に全力を傾けることに方針の決定を見たので、拓務省ではこの根本方針に基き、本年度は一般滿洲開拓奬勵費を十三年度の十萬圓から十四、五萬圓に増額し、入植數も昨年度の二倍即ち一萬二千戸の集團及び三萬の青少年義勇軍を移住せしめるほか新たに拓士指導の中堅幹部となるべき二千名を大量養成し、更に大陸の母となるべき保姆五百名、醫師百名、看護婦、産婆合計百名を大陸に送つて開拓戰士の生活向上のためその訓練指導に資することゝなつた、滿洲開拓に當るべき拓士幹部は中等學校卒業以上の農村指導又は教育その他の實際の經驗者を全國各府縣の地方長官の推薦によつて集め、茨城縣東茨城郡鯉淵村に新設の滿蒙開拓中央幹部訓練所で訓練するもので第一回の五百名は來る二月廿日に入所せしめ數ヶ月の訓練をして現地に送ることになつた、續いて四月以降隔月に募集養成するがこれと共に保姆は四月に二百名、本年中に五百名を訓練、これと併行して醫師、看護婦、産婆を送り出し拓士幹部中の小學校訓導有資格者と協力大陸第二世の出産から教育農業指導までの萬全に備へることゝなつた

第四軍管區各部隊 昨年中討匪狀況
斃匪實に二千九百五十一

興亞建設の大聖戰に呼應して進められた第四軍管區司令部麾下部隊の康德五年度一ヶ年を通ずる赫々の討匪戰果は左の如きもので國軍の威容を遺憾なく發揮してゐる

戰鬪回數 四六八
交戰匪數 二二、二六九
斃匪 二、九五一
捕匪 二七五
歸順匪 九七九
鹵獲品 輕機四 小銃一、二〇八 拳銃四九五 洋砲一一八 彈丸四〇、六九五 馬八五九 山寨燒滅三八四 人質奪還一五一 その他多數
わが方損害 戰死―將校一〇、士兵六七 負傷―將校二二、士兵一七九

察南地區で匪二百を討伐

大灘方面の共匪討伐中の王冠英部隊は八日午後一時頃察南地區寶源縣平定堡西南方廿五支里附近に蟠居中の李長明、老三點、九州黒龍の合流匪約二百を攻擊、交戰六時間にして東南方に潰走せしめた、敵の損害―遺棄死體八、負傷三十、斃馬五三なほ本戰鬪において張中尉は勇戰奮鬪遂に大腿部に貫通銃創を負つた

張國務總理謝電

張國務總理は十一日ハンガリー王國前外相コロマン・カンヤ氏に對し左の如き謝電を發した

ハンガリーによる滿洲國の承認に對し閣下の寄せられたる絶大なる御盡力に對し深甚の謝意を表す、兩國は今後益々親善に向ひ世界平和及び人類福祉に貢獻せんことを切に希望して已まず本大臣は玆に閣下に向つて最高の敬意を表す

文相テレチ伯に對し左の如き謝電を發した

ハンガリー國の滿洲國承認に對し閣下の寄せられたる深甚なる御盡力に感謝すると共に兩國間就中文化關係の今後緊密化せんことを希望して已まず、本大臣は玆に閣下に向つて最高の敬意を表す

右に對しテレチ文相は十一日左の如き返電を寄せ文化的提携を強調し來つた

貴電拜受、玆に深甚なる謝意を表し併せて余が地理研究中最も興味ありし貴滿洲國との間に今後文化上の協力を希望して已まざる次第である

支那法幣の將來（上）
小林幾次郎

△法幣の本質と問題の所在 貨幣はそれ自身單獨に發達したものではなく、商品の生産と交換、即ち商品の諸關係の長い歴史的發展の產物である。從つて或る社會の發展段階はそのまゝ貨幣制度において縮圖的に顯現せられるものである、支那の法幣問題を見る場合にもかゝる前提を忘れ、或は怠つてはならぬ、しかるに支那社會は一般に知られる如く極めて複雜なる狀態におかれ、これを或る一つの社會發展段階に當て嵌めて規定することは出來ない、文明と未開と、進步と保守と、新と舊と、東洋的なものと西洋的なものと、それらが種々樣々の形態において複雜に相互に作用しあひつゝ、そこに一種の支那らしい不統一の統一を出現せしめてゐる、支那社會を目して半封建的及び半植民地的社會であると規律することが、殆んど一般的通念になつてゐるのは實にかゝる理由に基くものである

この複雜な支那社會も、社會發展の當然の過程として、また強大な軍備を背景にもつ國民政府の積極的な統一工作により、更にまた歐米の支援により、近年漸次整理統制せられ來つたことは事實であり、その意味で國內的には支那のいはゆる「近代化」は成功しつゝあつたのである、ところがこの支那の近代化過程は支那本來の自力により進められたものでなくて、主として歐米並にソ聯の援助下に抗日反滿を目標に行はれたものであつたところに重大な意義が潛むのである、特にこの事は支那の幣制改革において最も明瞭且つ具體的に現はれてゐる

一九三五年國民政府は多年の宿望たる幣制改革を斷行したのであるが、その結果從來流通し來つた銀元（一元銀貨）の使用を禁じ、中央、中國、交通の三銀行（後に中國農民銀行も加はる）の發行する紙幣をもつて法貨（法幣）とし公私一切の收支は均しくこの法貨即ち紙幣のみをもつて行ふことゝした、これがいはゆる「法幣」なるものゝ發生である。その後この法幣による全國貨幣統一工作は經濟的には豫想外の成功を收めて進展し、今次事變直前にあつては邊境諸省を除き大體において各省に流通を見、事變勃發當時、即ち一九三七年七月末の計算では前記四行發行紙幣額は合計約十四億四千五百萬元に達し、これを一九三四年末現在高合計四億九百萬元弱に比較するに、殆んど隔世の感ありといはねばならぬ

かくて支那幣制改革は、純經濟的視野においては成功を收めたものと云ひ得るのであるが、前述の如く支那の有する一面の性格たる半植民地性即ちその政治的―特に國際政治的觀點に立つて眺める場合には、必ずしもこれを成功とのみ稱し得ないものがある、と云ふのは幣制改革のバックには英國金融資本勢力―その代辯者として香上銀行―の絶大且つ巧妙なる支持が控へてゐたからである、支那は幣制改革によつて一面國內政治經濟の統一工作に成功すると同時に、他面にはその金融の樞軸たる貨幣制度を英國資本の手に委ねざるを得なくなり、反つて從來の半植民地的性格を強化するに至つたからである、かゝる推移に對し日本がこれを支那の危機、ひいては東亞全體の危機と感じ、全面的に反對の態度をもつて臨んだのは當然であるが、遂に國民政府の容るゝところとならず、むしろ國民政府はこの歪められたる基礎に立つ幣制改革の成功に過度の滿悅を感じこれをもつてます／＼反滿抗日策に盲進したことが遂に今度の日支事變を喚び起すに至つた重要原因であつたと見なければならぬ、支那事變に對し幣制改革が當初よりいかに重大な役割を占めたかはこれで明瞭であらう、即ち法幣は斷じて單純なる支那の貨幣ではないと云ふことを記憶することは、法幣問題考察上の決定的要件である

內務部長級異動 一兩日中に發令

【東京國通】內務部長級異動既報以外の分は左の如く內定一兩日中に發令を見ることゝなつた

厚生省體育課長 村田五郎
命警保局外事課長 石川縣警務部長 高橋庸彌
命土木局港灣課長 港灣課長 生悦住求馬
命警保局圖書課長 厚生省勞政課長 永野若松
補警視廳刑事部長 愛知縣經濟部長 高野源進
補大阪府警察部長 石川縣總務部長 白戸半次郎
補長崎縣總務部長 富山縣警察部長 菅澤肇
補三重縣警察部長 警視廳刑事部長 大坪保雄
補神奈川縣總務部長 愛媛縣警察部長 山田俊介
補石川縣警察部長 內務省圖書課長 大島弘夫
補富山縣警察部長 內務省外事課長 豐島章太郎
補愛媛縣警察部長

產業部の異動

産業部農産科長紺野技正は今回農林省に復歸することゝなり、その後任として政府は公主嶺農事試驗所技正津田守誠氏を起用、十二日左の如く異動を發表した

産業部技正 紺野德
陞敍簡任二等 依願免本官
農事試驗所技正（公主嶺） 津田守誠
任産業部技正（薦二） 補農産科長
任産業部理事官（薦二） 補畜産司畜産科長 吉澤萬二
任檢察官（薦一） 補奉天地方檢察廳次長 小幡勇三郎

入滿苦力の對策協議

今年度支那勞働者招募に關する對策協議會は滿洲勞工協會の肝煎りで十一日午後二時から民生部會議室に開催された 出席者は關東軍中馬少佐、宮澤民生部次長、佐々木勞工協會理事等のほか企畫處、治安部、産業部、交通部、營繕需品局各關係官、その他昭和製鋼、滿炭、滿洲採金等の特殊會社約の代表十餘名であつた十一日の協議會は支那勞働者招募の統一策並に招募方法について協議したが、更に十二日も午後二時から續開具體案を練る筈である

商品券で儲けに話　（經濟通）

商品券はとてもぼろいものと見えて近ごろは百貨店以外の小商店でさへ出してゐるところがある、ところがこれは私自身が經驗した商品券で儲けた話を聞かそう、堂々と店の名前を出すならばその一は金泰である、暮の廿五、六日頃であつたと思ふ、二十圓の商品券をもつて種々の買物をして家へ歸つてからさて商品券の殘高はまだいくらあるかと調べて見たところが驚くなかれ一圓六十幾錢かの既に超過である、といつて今更態々こうであつたからと返しに行くのもあの不親切な店員の手前ゴウ腹だしつひそのまゝ猫バヽをしてしまつた、譯悪しからず

□

今一つは今を時めく（？）寶山百貨店である、昨年夏二十圓の商品券で三圓幾らかの買物をしたところが十六圓何がしかの現金の釣錢を呉れたので早速その足で他店に走り現金で色々な買物が出來たところがその次に行つたところがちよつとお待ち下さいといつて約三十分も待たせた後五十錢の小額商品券と五十錢に充たない釣錢には現金を持つて來てくれた、有り難くない話である、昨年暮には々よし々ずるぐ立ち廻つてやれと五十圓の商品券を株式店で四十圓で買つて來て十錢、廿錢、の小口買物をして現金の釣錢を得てやつた、假りに五十圓の商品券を四十五圓で買ひ、これを五十錢の小額商品券に換、これで五錢宛の買物をしたとすれば四十五圓の元で圓の買物と四十五圓の現金を受けとれることになるのではないか、いやはや大寶山百貨店はさすが大まか、一旦入つた現金を品物をつけて入つた以上の現金として返すとは然らばどうすればよいか、論ずるまでもない、お近くの三中井さんを御覽じろ

輸入小麥粉の公定價格發表
＝滿洲國經濟部發表＝

既報、輸入小麥粉公定價格の內容は十日經濟部より左の如く發表された

△輸入小麥粉價格算出方法

一、輸入粉二等品を以て標準品とし、一等品は二等品より六十錢高とす（但し一等品及び二等品は滿洲製粉聯合會において認定するものに依る）

二、奉天市における國內普通品の公定價格に對し輸入粉二等品を一袋（廿二瓩入）につき卅五錢高の五圓八十八錢として、これを基準とし、各相互間の運賃を控除し、安東市五圓七十一錢、大連市五圓七十一錢、壺蘆島五圓七十錢を決定せり

三、滿鐵本線（營口、撫順線を含む）奉吉線、平齊線の各驛は大連市五圓七十一錢に大連市よりの鐵道運賃を加算して算出す

四、安奉線（奉天市を除く）及びその支線は安東市五圓七十一錢に安東市よりの鐵道運賃を加算して算出す

五、奉山線（奉天市を除く）及びその支線、大鄭線（鄭家屯を除く）錦承線及びその支線は壺蘆島五圓七十錢に壺蘆島よりの鐵道運賃を加算して算出す（但し河北は營口と同値の五圓八十五錢とす）

六、安東、營口、壺蘆島の三港は結氷により三月末まで直接外國粉の輸入不能なる狀態なれば大連港より陸送せざるべからず、從つて大連市基準にて運賃を加算すべきものなるもこれを止めて南滿各地の需給狀態を考慮して安東、壺蘆島を基準とせり

△輸入小麥粉公定價格表を示せば左の如し

奉天省　圓　圓
四平街　五・九七　開原　五・九三
奉天　五・八八　熊岳城　五・八三
遼陽　蓋平（營口を含む）　五・八五
撫順　五・九〇　山城鎭　五・九七
本溪湖　五・八三　新民　五・八四
昌圖　五・九五　鐵嶺　五・九二
蘇家屯　五・八七　瓦房店　五・七九
淸原　五・九五　朝陽鎭　六・〇〇
連山關　五・八一

安東省
安東　五・七一　鳳凰城　五・七六

興安南省
通遼　五・九四

錦州省
大虎山　五・八一　河北　五・八五
壺蘆島　五・七〇　朝陽　五・八三
溝帮子　五・七九　錦縣　五・七五
山海關　五・八〇

熱河省
葉柏樹　五・八七　承德　五・九七
凌源　五・八九　赤峰　五・九四

因にこれが實施期間は康德六年一月一日以降三月末までとなつてゐる

毛皮、皮革類の公定價格一月中に決定

全滿生畜資源の確保のため政府は曩に皮革統制法を發布したが、之に呼應して昨年暮一千萬圓增資（拂込二分ノ一總拂込合計七百五十萬圓）を斷行した滿洲畜產では、右增資金の一部を以て牛皮、馬皮羊板子を對象とする滿洲原皮統制組合（資本金百萬圓）及び猫皮、犬皮、羊皮を對象とする滿洲毛皮統制組合（資本金百五十萬圓）をそれぐ十二月廿七日株主總會の承認を經て結成を了したが、これら統制組合に於ては從來無統制狀態に放置されてゐた價格を適正ならしむるため公定價格を決定近く實施に移すべく目下立案中で遲くも一月末迄には決定を見る筈である、なほ孤皮、兎皮類については目下の處何等の統制を行ふ意圖はないやうである

全滿會社異動（昨年中）

中銀調査にかゝる昨年十一月迄の累計による全滿（含關東州）會社異動は左の如し

	社	拂込資本（單位千圓）
一、株式會社		
新設	一〇三	一〇三、一四一
增資	六六	一七、〇二九
拂込	六四	一四七、六二七
減資	一四	二一二
解散	二一	一八、八二五
一、合資會社		
新設	一三三	四、四一〇
增資	一六	三三三
減資	一	一
解散	[illegible]	一、五〇四
一、合名會社		
新設	二九四	七、一六三
增資	六六	七二五
減資	一	一
解散	三三	六〇八
一、合計增加數	四三五	二五九、三六九

斯くて十一月末現在高は全會社合計社數三千八百十七社、拂込資本二十四億四千一百六十六萬一千圓に達した

一、業種別現在高

	社	拂込資本
金融業・商業	二、一〇七	二〇三、三〇三
製造工業	（六九六）	（三三二、八六七）
紡織・染色工業	六〇	四三、九二〇
化學工業	一一五	一一〇、〇三一
金屬・機械器具工業	二一四	二三、一七〇
製材・木製品工業	八九	一三、三三二
食料品工業	二〇九	四六、一五六
雜工業		
窯業・鑛業	二一九	九五、八五八
電氣・瓦斯業	六六	一四三、〇三
運輸業	一六〇	七五八、三四四
土建・興業・請負業	四七四	一五三、七五三
其の他	二五九	五三三、三九〇
合計	三、八一七	二、四四一、六六一

滿洲生命　年末契約高三千四百萬圓

滿洲生命の康德五年度の契約移動狀況は最近驚異的發展を遂げ、五年度の新契約高は豫定額二千五百萬圓に超過すること二百四十萬圓と言ふ好調振りを見せ營業開始後一年半にして年末現在保有契約高は二萬三千二百九十六件、三千四百三十萬三千四百圓に達した

なほ本年度の新契約豫定額は四千萬圓である

△十二月分契約成績

月始現在　二一、〇〇六件　三一、二三六、四〇〇圓
新契約その他の增加　二、九四件　一、九五九、五〇〇圓
消滅契約その他の減少　六五一件　九六四、五〇〇圓
月末現在　二三、二九六件　三四、三〇三、四〇〇圓

△十二月累計契約成績

年始現在　六、三〇六件　九、八九一、六〇〇圓
新契約その他の增加　一九、一三三件　二七、四六六、一〇〇圓
消滅契約その他の減少　二、〇五三件　三、〇五三、三〇〇圓
年末現在（十二月末現在に同じ）

十四年度の麻袋所要數量調査

滿洲重要物產組合、大連取引所重要物產取引人組合大連油房聯合會では三團體合同の特別委員會を六日午後三時半より大連取引所會議室に三井、三菱、瓜谷、日清、豐年、益發合、成裕昌西記の各委員及び取引人組合一乘理事、荻原書記長、重要物產組合照井書記長、油聯永淵理事等出席して開催、滿洲麻袋組合より右特產三團體に對し十四年度中の特產物輸出に要する麻袋數量の算定につき諮問あつた件に關し協議、全滿特產業者の麻袋所要數量算定の基礎を特產物の本年度の出廻りおよび輸出見込量により割出す點につき略々成案を得るに至つたが最後案は具體的に正確なる數字の決定を見た後作成して各委員に回覽の上異議なければそれを以て決定的なものとなすことゝし同七時散會したなほ近く滿洲麻袋組合に正式に回答の筈

京商　內地遠征軍便り
中島桂介記

第一信

三日八時新京を發つてから五十八時間汽車に乘りづめで五日夜七時やつと上諏訪に着きました

上諏訪は雪こそ積つて居たがとても暖かです、氷がはつて居るかと先づ心配しましたが試合の行はれるタデの海は良質の氷がはつてゐてコンデシヨンは上々だと聞いて安心一同も流石に疲れて居たのでせうと先づ驛前の溫泉宿に落ち着きました、一浴後直ちに床にもぐり込み、眼が覺めたのは六日のお晝近くでした、少くとも十二時間以上は夢一つみずに寢入りました元氣な一同も流石に疲れて居たのでせう

自動車で上諏訪に在る諏訪神社に參拜致し優勝祈願をなし今から諏訪湖に練習に參ります

一同元氣旺盛です、御安心下さい

唯今上諏訪はスキースケートの客で足の踏み場もない位賑やかです、宿と云ふ宿は滿員すし詰で私達も近い中に民家にうつらねばならないだらうと思ひます

山々は雪をいたゞき何とも云へない美くしい眺めです

昨年下半期協定貿易實績

昨年下半期における滿洲國の協定貿易の實績を見るに日滿伊貿易協定並に滿獨新貿易協定實施により輸入部面においては機械類、自動車その他化學製品の飛躍的增加を來したが、輸出部面においては主として大豆相場の割高であつたゝめと、豆油、荏麻子等の雜品輸出相場の暴落とが原因して金額上では當初期待された程の實績を收め得なかつたので、この際非協定國貿易振興と相並んで根本的改善方策が期待されてゐる

一、對獨貿易　第三協定年度の下半期たる昨年六月より十二月に至る對獨輸出は約五千萬圓（內大豆輸出は四百四十七萬圓）同輸入は二千百六十七萬圓（內譯機械類千四百七十五萬圓、その他金屬製品四百五十三萬圓、藥品及染料百五十二萬圓、紡績品廿萬圓、その他六十二萬圓）で、これを協定率に對比すればドイツ側の購入額は比較的僅少であるが、これは兩國間の銀行協定が年末に近く成立したゝめこれが信用を利用する貿易業者に時日の餘裕がなかつたことゝ大豆出廻の遲延並に相場の逆鞘とが根本原因である

二、對伊貿易　日滿伊貿易協定實施の昨年九月より十二月に至る對伊輸出は百七十三萬二千圓（內譯大豆百五十三萬四千圓、豆油十八萬圓、落花生一萬八千圓）同輸入は百六十五萬四千圓（但し十一月末まで）とす、內譯自動車並にその部分品約百卅九萬圓）で大體一對一のバーター制を示してゐるが、これを滿伊二の協定輸入比率よりみるときはイタリー側の購入義務額は約半額である然しフイアツト、三菱間の個別的求償制が本年度より本格的に實行されるに至ればイタリー側の購入額も急速に促進されるものとみられてゐる

日滿鐵鋼生產分野　滿洲國の見解

十日工業倶樂部に開催された鐵鋼聯盟特別委員會に於て日滿の鐵鋼生產分野に關し「內地は製品中心主義、滿洲國は原料中心主義」といふことに意見の一致を見たとの報道、正式に意見の發表を差控へてゐるが、政府並に民間各方面の意見を綜合するに必ずしもこの意見に贊同するものでなく、大體に於て左の如くである、即ち滿洲國內に鐵鋼資源が豐富に存在することゝ及び滿洲重工業會社が設立された趣旨等よりして滿洲國に於ては鐵鋼業について將來日滿に於て滿洲が本場となるべきものであるとの見解を取つて來たが、この見解は現在に於ても聊かも變更を見てゐない、たゞ原料中心主義といふのが銑までを指すのか或は鋼塊、鋼片までを指すのかその限界が判然しないが何れにするもこゝ數年の事を云へば或はこの原則も當てはまるかも知れないが遠き將來に亘つての根本原則として考へる場合は必ずしもこの見解に一致するものでなく、且つ現在の實情から判斷しては目下のところ何れとも斷定を下し難きものと解される、ともあれ重要產業を國家的企畫のもとに遂行する現下の時勢よりして特にまた鐵鋼業の如き最も重要なる國防產業に就ての根本方針は日滿兩國の官民兩側の綜合意見に依つて決定さるべきものであるとの見解を持してゐるもの丶如くである

歐亞連絡貨客の運賃換算率改正

鐵道總局では歐亞連絡貨物運送及び日滿連絡旅客及び手小荷物運輸に適用すべき換算率を百弗につき金三百六十七圓八十一錢、又シベリア經由歐亞旅客及び手小荷物の連絡運賃に適用すべき換算率を一運賃單位につき金六圓八十一錢とそれぐ改正し一月一日より施行する旨十日發表した

滿洲紡績で安東富士瓦斯紡買收

安東富士瓦斯紡績會社は昨春滿洲國法人改組問題發生以來遼陽滿洲紡績會社との合併につき兩者折衝を行ひつゝあつたが舊臘交涉成立し滿洲紡績は約百萬圓を以て安東富士瓦斯紡を買收することに決定、近く滿洲紡績辛島專務が來安して接收を行ふことゝなつたなほ滿洲紡績ではこれを機會に今春解氷と共に資金千萬圓を投じて瓦斯紡績工場を擴張し作蠶糸を佳木斯から搬入するパルプを以て混織して特殊の布を生產する計畫を樹てゝゐる

圓ブロック內人絹糸配給統制斷行

【東京國通】商工省では曩に一月分の外地圓ブロック向け人絹糸の消費高をこれまでの十五萬箱から一擧に十一萬四千箱に削減し、これに伴ひ二月も外地圓ブロック向人絹糸の配給統制を行ふことになり具體案作成中であつたが愈々近く省令として、臨時措置法に基き人絹糸の配給統制規則を公布することゝなつた

十二年對外貿易

【東京國通】大藏省發表＝昭和十三年中における本邦對外貿易額左の如し（單位千圓）

	和十三年	前年比較
輸出	二、六八九、一〇七	四三〇、一一三減
輸入	二、六六三、六〇九	一、一一七、五四七減
合計	五、三五二、七一六	一、五四〇、六六〇減
出超	二五、四九八	六八七、四三四
前年入超	六〇、四三八	

兩工鑛技術院の學生編入人員

產業開發五ヶ年計畫の進捗に對處して技術者養成に拍車をかけることになつた教育司では新京技術員養成所及び今春から開設豫定の奉天同養成所を共に三年制の大學令に基く國立鑛工技術院として昇格せしめることになり舊臘末官制を公布したが兩院の開校期は來る四月上旬で編入人員は

第一學年　滿系　新京一一〇名　奉天一一〇名
第二學年　滿系　新京一一〇名　奉天一六〇名
　　　　　日系　新京一七五名　奉天一八〇名

と決定、このうち第二學年編入の滿系は開校期まで豫備教育を授けるため新京、奉天とも來る十六日入校する、なほ兩校の院長並に教授は目下東上中の田村教育司長の歸任後發表を見る筈

●滿臺貿易增進懇談會

【臺北國通】臺灣總督府殖產局では滿洲國經濟關係の有力官民多數を招待して島內產業の實情視察を請ひ臺灣蔬菜の滿洲國への輸出協定を中心に茶、砂糖、米その他彼我特產物の貿易振興を圖るべく計畫中であつたが今回殖產局長の名をもつて滿洲國經濟部及び產業部、滿鐵中央市場その他關係方面に招待狀を發し來月三日臺北市で滿臺經濟關係增進に關する懇談會を開催することゝなつた、しかして臺灣と滿洲國との物產は有無相通ずる關係にあり殊に事變以來は双方の貿易關係は躍進を遂げてゐるので右懇談會の成果は非常に注目されてゐる

國際花卉品評會　邦人三年連覇

【東京國通】南米の花のパリといはれるアルゼンチンの首都ブエノスアイレス市で行はれた國際花卉品評會に外國人を壓倒して邦人園藝家が連續三ヶ年優勝し晴れの大統領杯を永久に獲得したとの報が十日同地の福間領事から外務省に齎らされた、今度の品評會は昨年九月廿八日から三日間一九三八年度春季大會（南米では九月が春季）としてアルゼンチン園藝協會主催、農務省後援のもとに盛大に行はれ開會式にはオルティス大統領をはじめ內山アルゼンチン公使その他同地駐在各國外交官等多數參列した、出品者は邦人廿五名を加へた各國人八十五名數千點に及ぶ薔薇、シクラメント、カーネーション等々南國の春の都市を香ぐはしく飾つたが、會期終了後嚴選の結果、前二回の優勝に引續いて邦人花卉同業聯合會長賀集九平氏が三度勝利の榮冠を把握し同國園藝界最大の名譽たる大統領杯と大メダルを獲得したほか高市茂、山本昭夫、久本末次郎、岡島榮一氏等が一等賞を授けられ、日本人の名は南米一帶を風靡してゐるといはれる

商況欄（十三日後場）

●大連株式（短期）

	寄付	大引
五品	一三、四〇	一一四、四〇
東新	一三五、六〇	一一四、四〇
滿取	六八、一〇	六八、四〇
同新	一	一
鐘紡	一四五、七〇	一
滿鐵	八八、七〇	一
大新	六九、五〇	六九、一〇
豆新	一五、五〇	一
土木	一〇、九〇	一

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
滿取	一三一、八〇	一三四、八〇
東新	一	一
大新	六九、五〇	一
滿業	六七、八〇	一
同新	一	一
日產	一	一
五品	一	一
滿鐵	五八、八〇	一
同新	一	一
鐘紡	一	一
電甲	二六、八〇	一
電乙	二六、八〇	一

新京取引市況

●大豆　先物　寄　引　出來高
一月限　五、九六　六、〇四　六〇車
二月限　六、一〇　六、一〇　一〇〇車

手形交換高（十二日）

六八八枚　一、八二一、六四三、〇七

JM-37

家庭

年齢に依つて違ふ 子供の遊ばせ方

自然の發達を充分に利用せよ

こどもを遊ばせるにはいろ〳〵の方法があり、またこのためにはさま〴〵の玩具や道具があります、まづこの遊ばせ方の意味ですが、これは單に體育とか遊戯といつた問題でなく、結局はこどもの身體的、精神的の發育を助けるといふのが主眼とされてゐます。赤ちやんの遊ばせ方、幼兒の遊ばせ方、兒童の遊ばせ方、など年齢によつて遊ばせ方も違ひますし、性格、體質、室内、野外などでのそれ〴〵の遊ばせ方、また玩具の

上手 な選び方、用ひ方など考へれば相當工夫もいり、研究も必要であります、その一つ〳〵の場合についての「上手な遊ばせ方」をひとつ御紹介しませう、最初はまづ生れてから二、三ヶ月乃至四、五ヶ月の、ほんとの赤ちやん時代の子供は、どんなにして遊ばせたらいゝかといふ問題です。

こどもの發育は大人の標準で導くとどうしても無理が行きます、こどもの

自然 の發達を利用するやうにすると少しも無理が起きません、例へば大人で膝のまがつた人が少くありません、O字脚とX字脚の二つがありますが、前のは膝が外へまがつてをり、後のは内の方へまがつてゐる脚で、これの多くは親がこどもを無理に早く立たせようとするために起る畸形です、さういふ場合にはこどもの面白がるおもちやを與へると、こどもは自然に立ち得るとき立つて歩くやうになるので、脚の形が畸形になるやうな事がありません。

普通 こどもは生後二―三ヶ月頃はまだ寢てゐるので、この時代のこどもは眼と耳を遊ばせることが必要です、といつて親が始終傍にゐるわけには行かないので天井から風船をつるしたり夏なら風鈴をつるして眺め、或は音を聞かせたりして遊ばせるやうにします、この時代からまた赤ちやんはリズムを愛するやうになるので、暇があつたら子守歌をうたつてやつたり、ガラ〳〵やデン〳〵太皷などを鳴らすのも遊ばせ方の一つです、その後四五ヶ月になるといろ〳〵の斷片的な運動をするやうになります例へば物を引き裂く、手を振る、物をいじる、しやぶつたりします、かういふ時代の遊ばせ方のコツは

玩具 ですが、その玩具の中心はオシヤブリとガラ〳〵です、オシヤブリには人形、動物のどちらでもよい、ガラガラはなるべく音のにぶいものを選ぶ、これは赤ちやんを神經質にしないためです、そしてこどもが獨りで遊んでも危險のないやうなゴム、セルロイドなどの人形を與へて置きます。

十五日の小豆粥

炊き方と食べ方

非常時局に直面した、古來傳承の慣習美風を慕ふ心が旺んとなつて來た。殊にお正月の各家庭では、七草のお粥やお鏡開きなど各方面で數十年來嘗て見なかつた程

盛に復活して 來てゐる。これまで無關心であつた方も知つてゐていゝことであらう。ところでこの十五日には更に去例の小豆粥を祝ふ行事で、物固い家庭では例年欠かさず行つてゐる所である。

この小豆粥の行事には、先づ十四日の内に小豆（小豆は大納言小豆がいゝ）だけは煮ておかなければならない。米と小豆との割合は、人々の好き〴〵によつて小豆を多くもすくなくも適當に拔つていゝが

大體米一升に 對して小豆二合五勺位の見當がよい。小豆は一通り洗つて水から煮あげるのだが、煮えてきた時竹の皮を五分幅位にさいて紐のやうにして結び、それを二筋ほど入れると小豆は非常に早くやはらかになる勿論途中で二度さし水をするこの小豆は翌日もう一度米と一緒にして炊かなければならないのであるから、余り茹で過ぎると困る、小豆の腹が切れない内に火を止めるやうにしなければならぬ。さて十五日の朝、前の晩用意した小豆をおつゆごとナマ米と一緒にし

普通のお粥と 同樣の水加減にして炊く、そして米が煮えて來る頃餅の小片を入れてその餅が柔かになるまで炊く。かうして出來上つた小豆粥のうち、餅のない部分だけを選つて、全量の三分の一位を別の器に取りのけておいて、この分を十八日朝改めてたべるのである。

十五日の小豆粥は虫除けの藥今日で云ふならば惡疾の豫防となり十八日の小豆粥は咽喉患ひをせぬおまじなひだと昔から言傳へられて

廣く行はれて 來たところである。最後に食べ方を述べると、十五日の朝炊き立てをまづ白の新器に容れて神前、佛前、荒神樣の三ヶ所に供へ、そのあとを家内打揃つて柳の箸でたべるので十八日はとつておいたものへ餅を入れてもう一度たきこみ少量のものをほんのお儀式として家内で頒けて祝ふのです

經濟的で効果百%！ 蜜柑の皮で 疊が綺麗になる

△▲……疊の拭き方は修酸の稀薄な液（二%液）を雑布又は軟かい

刷毛 につけて拭き、そのあと清水の雑布で拭き乾かすのが普通です、猶その前に曹達又は過マンガン過里（夏帽の洗濯に用ひるもの）で拭けば、一層綺麗になります

△▲……大妻學院長の大妻コタカ先生は、蜜柑の皮を利用した拭き方を實行されてゐますが、非常に効果がよいといふことですから御紹介しませう、まづ蜜柑の外皮十個位手拭の袋に入れ、お風呂の湯の中に浸けます、最初入浴された方が中で揉み出し、湯にうすい色がつきましたら取り出し

色が 出なくなるまで毎晩用ひます、これでまづ入浴者を溫め、石鹸も少くて濟みます、疊を拭くのはこの殘り湯でよろしいのです

△▲……この湯に雑布を浸けて絞り出し、二つ折りにして部屋の入口に最も遠い所から拭き、半疊拭いて引つくりかへして半疊拭き、今度は裏がへして半疊づゝ、都合二疊分一回のすゝぎ出しで拭き上げます、疊全部拭き終りましたら普通の

清水 で、も一度拭きます、これで疊の目のごみが拔け蜜柑液によつて艶を出します

△▲……風呂のない方は、洗面器に蜜柑の皮を四五個入れ煮え湯をかけ、黄色い水が出ましたら清水を汲んだ雑布バケツに注ぎ、水に色がついた程度でやめ、この水を用ひて拭きます、この液はひとり疊を拭く場合のみに限らず、洗濯に使用すれば早く且つ

石鹸 も少くて濟みますから是非お試みになつて下さい

健康相談

慢性淋疾は治るか

（問）二十五才の男子、六ケ月前より淋疾に罹り當時醫師の治療を受けましたが効果なく更に副睾丸炎に成り、そして又醫師の治療を受け現在漸く治りつゝある樣ですが之は治るのでなく、淋疾が慢性に變つた狀態で、陰莖を手で押すと直ちに少しづゝ膿樣なものが流れ出ます。睾丸は四分の一位の硬い塊がある樣ですが今日迄もう六ケ月間も經過致しました、この樣な淋疾にして治癒の可能性は有りますかしら、睾丸は剔出手術をせずとも別に恐れは御座居ませんでせうか（興安北省一讀者）

（答）淋疾は全治します要は治療法の選擇と被治療者の根氣にあるわけですが、大概の人は自覺症狀が輕くなると途中でやめるか、或は治療が永引くと他の醫者へ行きます。それでは理想的の治療は出來ないでせう。總て炎症が治癒すると結締織性瘢痕と云つて一時硬い部分が殘り、永い經過をとつて次第に軟かくなるのが普通です淋毒性副睾丸炎は病狀が輕い場合あとで又機能を營みますから、四分の一位の硬い部分があると云つて剔出する法はないでせう、結核性副睾丸炎との鑑別が必要です（回答者 新京特別市中央通保健所外科部長醫學博士濱谷軍治）

物語 兄弟萩 都賀靜子

歴山十馬作「父の榮光」より 越智貞生脚色【後、八四〇】

都賀靜子さんは往年映畫界のスターでマキノ映畫華かなりし頃は可憐な娘役を尤も得意とされた方です（寫眞はエクラン上の都賀靜子孃）

（梗概）所は鹿兒島縣の僻村時は昭和十二年の秋の事であつた。今年六十四になつた石崎すゑには三人の息子があつた。しかし長男の定一は數年前の或る暴風雨の晩、村の共同勞作で海に漕ぎ出したまゝ行方知れずになつてしまつたし、次男の正二も同じく數年前の滿洲事變に出征して尊い護國の人柱となつた。たつた一人生き殘つてゐた三男の健三も今は召集されて遠い戰地へ行つてゐるのだつた、三人の息子達にそれ〴〵死に別れ生き別れて、六十を越した老ひ身で一人わびしく暮さねばならぬ哀れなその日その日をしかしおすゑは涙一つ流さぬ氣丈な母親であつた、今の彼女を慰さめてくれるものは毎日のやうに訪れてくる村の醫師三國老人と、もう一つは庭先に今を盛りと咲き誇つてゐる一株の萩の花とだけである。一株の萩――それは長男の定一が行方知れずになる數日前何處からか探して來て植えたものなのだ。定一の死後次男の正二が兄の片身として大切に手入をして育て上げ、正二の死後三男の健三が同じく受け繼いで手鹽かけた言はゞ三人の兄弟の血と血の繼いだ三代に渡る記念の萩だ、この萩の花こそは三人の息子達々それ〴〵村の爲、國の爲に捧げて泣き顔一つせぬおすゑと共に村の名物、村の誉とも言ふべきものに違ひなかつた十一月十五日おすゑは健三が戰地で敵彈の爲に重傷を受けて、戰線から廣島の陸軍病院に後送された旨の通知電報を受取つた。すぐにも馳けつけたいおすゑの氣持ではあつたしかし三國老人が口を酸くして勸めてもおすゑは廣島へ行かうとは言はなかつた。「健のやつは足の先から髮の毛一本まで天朝樣に御捧げ申したせがれです、生身のまゝでは頂けませんぞや、せめて死んだら骨など貰ひ申して參りませうたい。」と言ひ張つて何としてもせがれに會はうとは言はぬおすゑだつた（以下略）

キング（二月號）

◇キング二月號で興味深く讀まれるのは特別挾込附錄の「武教小學」猪狩史山抄譯だ、山鹿素行の講書として有名なこの書を普及させる爲の快擧である

◇中間讀物では相撲特輯が面白い、文中の「近世横綱逸話列傳」鈴木彦次郎は出色の相撲讀物だ

◇ボートの危禍に遭ひ一度に四人の令息令孃を失つた檀野禮助氏の「體驗感話、魂の置所」は短いものだが萬人必讀の讀物である

◇時節柄「スパイ小說、冒險小說」の特輯は注目されるが「巡洋艦を俺に吳れ」櫻井正一郎「沙漠の友情」清水暉吉「スパイは何處かに居る」北村小松の三篇、何れもハリ切つた筆觸れである

◇評判の讀切小說傑作選に五篇その他に海音寺潮五郎氏の讀切り長篇「々夕暮記」は特に作者獨特の熱筆で牽引力百パーセントである

ラヂオ けふの番組

「M・T・C・Y 新京放送局」 十三日（金曜日）

朝

七、五〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
八、一〇 ニユース
八、一五（大連）初等滿洲語講座 秩父固太郎
八、四〇（大連）朝の音樂 管絃樂 組曲水上の音樂 ヘンデル作曲
九、〇〇 氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
九、四五 建國體操

晝

一〇、〇〇 家庭講座 一月の全滿氣象 中央觀象台技佐 安井豐
一〇、二五（奉天）料理獻立
一〇、三五（奉天）家庭メモ
一〇、四〇（大・新）經濟市況
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一 晝の演藝「レコード」
〇、三〇 ニユース（東・新）
一、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニユース 氣象通報・ニユース
四、三〇（東京）大相撲春場所實況（二日目）＝兩國々技館より中繼＝市況・ニユースの時間には中斷す
四、四〇（大・新）經濟市況
五、二〇 ニユース「鮮語」

夜

六、〇〇（東京）子供の時間 少年劍士 武勇講談 田宮坊太郎 桃川燕林
六、二〇（東京）コドモの新聞 村岡花子
六、二五（奉天）趣味講演 日本の正月と支那の正月（2） 羅澤俊亮
七、〇〇（東京）ニユース・告知事項・今晩の番組
七、三〇（大阪）國民歌謠 日の出島 指導 水野康孝 齊唱 JOBK唱歌隊男聲部
七、四〇（上海）
八、〇〇（東京）管絃樂 日本放送交響樂團 指揮 小船幸次郎
一、土俗的三連畫 伊福部昭作曲
二、組曲 鳥 レスピーギ作曲 （イ）前奏曲＝郭公＝（ロ）鳩（ハ）牝鷄（ニ）夜の鶯（ホ）郭公
八、四〇 物語 兄弟萩 歴山十馬作「父の榮光」より 越智貞生脚色 都賀靜子
九、一〇（東京）時事解說
九、三九（東京）時報・ニユース解說・氣象通報・ニユース・告知事項 明日の番組
一〇、三〇 ニユース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間
（アナウンサー 渡邊（朝）田中、池谷（晝）上森、荒井（夜））

學藝

創作二等入選作

前夜（四）

鮎川三彌

彼女は追慕にむせびながらうつろに踊りを續けてゐたが憔悴は日を逐つて深く彼女の頰に翳つた。夏の暑い陽ざしの中に何か淡い哀愁を感ずるやうな秋の氣配が漂ふ頃、病んで病院に色褪せて寢た。私と龍世倘が昔日のやうに、顏を寄せて、云ふすべなくも靜かな語らひで彼女を包んでゐた。龍世倘は新聞社に勤めて元氣に更生の日を送つてゐたが何か支柱を失つたやうな表情をしてゐた。生きる道は未だ眞に彼のものになつてゐなかつた。だが私は、北滿の農作移住地などを見て、そこに廣げられて行く壯大な氣宇と逞しい力に全身的な情熱を持ち始めてゐた。その氣構へと私の過去は、芳子の弱つた理性に幾何かの支へを與へたであらう。—私が訪れる度に、私は彼女の顏に明るさが立登るのを認め始めた。

公園の樹々が一齊に黃ばみやがて凋落の殘骸が飄々と風に吹かれ始めた頃、ある日、龍世倘が私の所へ飛んで來て

「おい、北支へ行くことになつたぞ」

と、氣をつた聲で云つた。北京の新民會にゐる知人の斡旋で宣撫班員に加はると云ふ。聞いて見ると實は未だはつきり決つたわけではないが、手順が踏まれてゐると云ふのだ。

「大丈夫だ」

そう云つて珍しい程喜悅に溢れた顏をして彼の轉換のこゝろと抱負を強く述べていつた。

私が半月程の北滿旅行を終へて歸つて來ると、古城芳子はもうすつかり元の體になつてゐたが、私を電話で呼出して、意外なことを告げた。入院したのが動機で、話が進み北の國境の近い街へ特志看護婦として行くことにしたと云つた。決然たる響を込めてゐた。私は聲を吞む思ひだつたが、强ひて阻止する理由も言葉も無かつた。—やがて私も北滿の原野にある出張所勤務を受けた。龍世倘と古城芳子の出發は相前後して決つた。十二月の始めである。

我々は手を擁して愈よ明日に迫つた訣別を、今光り淡い酒場で見送つてゐる—

ホールは何時しかざはめきを增して喧騷がむれて來た。突如混濁した濕氣の中へ美しいヴアヰオリンの音が流れ始めた。恰も音は部屋のざはめきを押拭ふやうに忽ち靜寂を廣げてその中で弦は嫋々と鳴つた。我々は永い追憶をふいと、遠い過去へ忘れたかの如く打俯して律呂を追つた。醉ひが總て雜音をはじいて音は靜寂の底でゆるく流れた。高く低くやがて奏でるむせぶが如き諧調は我々の心をある遙かな思ひに誘つた。

「あの男も……」龍世倘が何か云つた。

私は眼を上げて男を見た。その男は、もう二昔の前になるが、オペラ華かなりし頃、淺草でバリトンの歌手として名聲があつたと云ふ過去を持つてゐる。今は一丁のヴアヰオリンを抱へただけの天涯孤獨の漂泊兒になり果てゝゐるあの男はも早何の生きて行く目算も希望もないのではないか。私はついこの間、龍世倘と述べ合つたことがある。そして最後に世倘は云つた。

—人間なんて生きてゐるだけで立派なのぢやないか、……それでいゝではないか、—とにかく生き拔くことだ、それが大切なんだよ

又彼は云つた。

—小說家のY氏がね、我々はさむらひの心で生きようと云ふんだ。つまり逆遇なら逆遇の中に、好遇なら好遇の中にさむらひの心で立派に生きよと云ふんだ。………さむらひの如くだよ。………

曲は切れた。ヴアヰオリンの男は輕く一揖した。老ひの疲勞と勞苦の蔭が掩ふべくもなく見られる顏に無表情な眼を俯せてそのまゝ外へ出て行つた。私はふとその歩みに恬然たる足取りを思つた。我々ももう出なければならない時間であつた。—

「僕の所に泊るかい、龍君—」

「有難う、……明日の朝が忙しいからな—」

「さうか」

私は芳子に云つた。

「君、君の發つまでには一寸時間があるが、九時までに出て來給へね」

「勿論だわ」

口を尖らせて云つたが、急に微笑に柔げて一寸顏を突出しながら

「あなたの時は一人ね」

私に息のとゞく所で云つた

「僕はいゝさ、滿二歲の大人だからな」

そこで我々は前のやうに聲を立てゝ笑つた。

隨筆

北京へのつばさ（二）

吉田直志

長江千里を

支那が私に懷しいのは、勿論これらの意味もある。而もこれらの意味のみではない。といふのは私が大陸への最初の着眼は支那だつたのであるそれは日支事變があるからといふ意味ではない。東洋の再建の舞臺がある、といふ意味からではない。私が詩人であるならば、それは長江千里があるからだ、さういふであらう。紛々たる世俗、臭々たる文化、それなにするものぞ。古寺をたづね、傳說を慕ひ、名不顯の古老と共に、日々に新に日にまたあらたに、つゝましやかな行をしてみたい、打開けていへばこの念からだつた。大陸への氣持ちが湧くや私は直ちに水交社に、當時支那新政府最高文化顧問たりし鹿子木員信博士を訪ひ、希望を述べた。然るに博士は何と感違ひしたのか「今日は日本におるべき時だ」さういはれた。

仕方がないと思つて安岡先生を訪問した。すると「滿洲ならよい」であつた。それで滿洲へ來たわけだ。私は元來何處へでも行くとき、くだくだと說明したことはない。「私は滿洲へ晝寢するためにゆく」、安岡先生にもさういひ友人達にもさういつたのだ。そして贊成して貰つたのだ。理由を訊いてから贊成するやうでは見込みがない。佛敎にこれはむづかしいといふがある。父母未生前といふのがある。これも同斷だ。字で知らうとするから駄目だ。字は固より結構だ。然し字に拘泥すべきではない。あゝそれ何か、然り喝あるのみだ。

私の原稿には論理など頓着せないが。ともかく志士道でもさうだ。志士を作らうとすれば猪もつくらずに豚を作る位ゐなことが關の山だ。孔子は治國平天下を唱へたが、それは周公一代的であとは孵となれ、山となれになつたやうなものだ。老子は道可道非常道を唱へたが、その後塵は神仙化してすばらしい。老子と孔子とへ對するかういふ見方には異論もあらうが、いまの所はこの程度で打切つておく。

扨て支那へ對しては、前述の氣持ちがあつたから、滿洲も一通りみたから、何處に腰を落ちつけるかはしらぬが、一應支那へ行つてみたいと思ふのだ。安岡先生から聞いたのだが、先生は吳氏にも會はれ、また何とかいふ學者にも會はれたら、この學者が仲々に別れを惜しんださうだ。うつかりとその名を忘れて殘念だが、私はさういふ人にも會つてみたい氣もちがする。いやほんとをいへば人間に會つても大したことはない。やはり長江千里に悠々自適したいのだ。

北より南へ

支那へ行くなら、先づ何處へか、さうなると先づ北京といふべきであらうか、此前增田榮氏は北京に遊んださうだこの增田氏は三木淸、松永材と今樣何とかの三羽烏を自負してをるやうだが、曰く「支那にゆくなら北京に限る。こゝには東亞の中心人物が集るいや世界の知名士が來る」であつた。私の北京行は、人物に會ふためではない。朽ちゆくであらう廢院などの凡物をみるためだ。題して「北京に風流をさぐる」とでもいふべきか。

私には元來漢學が乏しい。そのくせ漢の高祖もどきに書は學ぶに足らずの氣持ちだ。この氣持ちが北京に行つたらどんなものかそれも驗してみたいのだ。私には風流心がない。まことに殘念だと思つてゐる。風流はものゝあはれである。ものゝあはれは「愛」である。私の氣持ちはこんなものでないから、「愛」にひしがれ、風流を想慕するのである。何でも上に立つ人はかういふものを持合せてゐたやうだ。鄭孝胥さんなど詩が作られてゐる。うら羨やましい境地と思ふ。かういふ心をもつ人には淡々たる處がある。全く世俗をすてられてゐるやうだ。

孔子も晩年は政治を談ずることもやめ、子弟に學を講ずることもいやがり、予欲無言となり、靜かな南へ去つたさうである。南にはきつと詩境があつたに違ひない。老子など早くから南へ行つたやうである。

何とかいふ鳥は、冬になれば北より南へ去るさうである。鶴などその例かもしれぬ。私における北京行は、まさか新京が北だから、南は北京だからといふわけではないが、一脈それに似た感じがないではない。

バリゲキ欄

危惧を感ずる

—橫田文子「文」（『滿洲行政』一月號）—

この一作は快よく讀めた。例の寬城子物語の第二作である。

日本の一夫人に心ひそかに戀をした滿人の青年、その青年がその土地を去るに當つて書を殘したといふ手紙が主要部分をなしてゐる。まさに有り得る場面をとらへた小說であり、民族の相違といふことの作者の關心を示した一作ではあらう。

たゞどうもこの作者の作品にまともならぬもの、不健康なものを感ずるのは困つたものである。さうした特殊な境遇へのみ執着することは若い作家にとつて危險なことではあるまいか。文化の健康な前進が要求されてゐるとき、このやうな行き方ではあまりに消極的過ぎはしないだらうか。危險を感ぜざるを得ぬ所以である。（御垣衛士）

新年文藝詩佳作

短章……

新京 杉山伊太郎

洮南にて

その街での數時間
白いハンカチーフは
灰色の旅愁となつた。」

債鬼

家にも居られないので
門標を懷に 街を步いた。」

歲末

私はポケットで鳴る銅貨を押える。」
ごらんなさい。
街はこんなに明るくにぎやかです。」

日記

靜脈の浮いた腕を見乍ら
今も赤血を吐いた。
僕の日記は
罌粟の花のやうに美しい。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△大陸科學院研究報告（二ノ九）川上行藏「鹹斑利用に關する研究」等を收む（大陸科學院）

△滿洲體育（五ノ三）久保田完三「滿洲に於ける體育の諸問題」田中眞茂「冬期體育保健と態度」その他（民生部內、大滿洲帝國體育聯盟、三十錢）

△錦ケ丘（第三號）新校舍への移轉を中心に各種の記事、生徒の作品を盛る（新京錦ケ丘高等女學校々友會）

△新興文化（一月號）北京に生れた日支兩文による文化雜誌である、橫山央兒氏の主宰に係る（北京北池子大街二九、新興文化社 五十錢）

△映畫用語便覽 主として華語で映畫關係によく用ひられる言葉を收錄し解說を加へたもの、文字通り一見便利な簡易字典である（新京大同大街二一三滿洲映畫協會、十錢）

△新京商工月報（十二月號）日滿支經濟懇談會新京會議の經過、滿洲向商品と意匠との關係、その他新京經濟關係の資料統計等（新京西四道街一三、新京商工公會 非賣品）

△業務資料（十二月號）電信電話に關する諸研究を盛る（滿洲電信電話株式會社、三十錢）

△新京圖書館月報（二八號）中居良憲「智力と指導民族」吉田金一「ク轆轤々を讀みて」その他（新京中央通三〇、新京圖書館）

政府の大聲明は

東亞の新秩序に「防共」は絶對のものなりと擧國結束を要求し

長期の建設には、斷然「体育」の向上に基け、と

眞に之れが再認識こそ、年頭卽行の緊急責務たり

仁丹は、茲に両容器を提供し、以て其の實踐に資す

今年も、仁丹はこの容器で

仁丹の防共容器

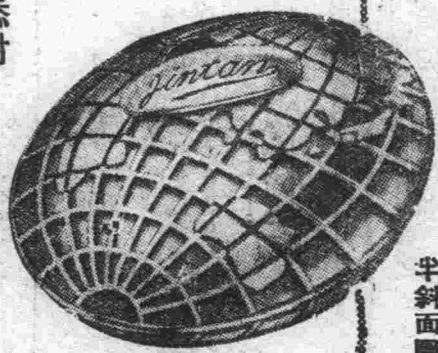
地圖を浮出しにせる實に使ひ易い新型

銀粒仁丹五十錢包に添附

實物一倍半斜面圖

仁丹の体育容器

實物斜面圖

ボール模樣を刻せる堅牢の新樣式容器

銀粒五十錢に添附

戰線では仁丹を待望

◉戰地への手紙には、必らず仁丹を同封

◉慰問袋には申すまでもなく仁丹を

頭痛には 直ぐ爽やかになる 仁丹

昭和の常識

本舗 森下仁丹株式會社

新京、奉天、大連、哈爾濱
電話度數制採用
愈よ來る四月一日から實施

滿洲電々會社では全滿電話の濫用を防止し眞に實用機關としての機能を發揮させるため電話の度數制を採用すべく昨年來調査研究中のところいよく來る四月一日を期し大連、奉天、新京、哈爾濱の四大都市に實施することに決定した料金は東京あたりと同率の一回三錢である、會社では

既に日本內地では東京大阪等主要都市では度數制を採用してゐるが、滿洲では最近各種機關の著しき發展に伴ひ電話の加入者も著しく增加し分秒を爭ふ緊急事項が非常に輻輳して來たにも拘らず一般加入者の間には愚にもつかぬ事柄にも貴重なる電話を使用し一般に及ぼす不便の尠からざるに鑑みこの弊風を除去し眞に通信機關としての機能を十二

分に發揮させるべく度數制に改めることになつたものである、これにより官公衙銀行、會社等の機關に於ては從來より幾分料金の加重は免れないが、一般使用者の濫用がなくなり大いに輻輳を緩和されるがその反面使用度數が減少するので結局全體的に見て相當の減收となる

ものとの見解を有してゐる譯である

竊盜被害者
感謝の寄附

昨年十月二十日中央通警察署員に逮捕された不敵の半島人强盜李元錫にトランク一個を竊取されてゐた市內入船町四丁目代用官舍居住佐藤忠四郎氏は警察の手によりこの程トランクを受取つたので感謝のため十二日自己の不注意を詫びる懇切な手紙に金一封を添へて貧民救濟資にと中央通警察署長宛手續を依賴して來た

左黨に痛い
又も酒稅增徵
三割程度總額三百六十萬圓

經濟部では財源捻出の一端として今六年度から酒稅を增稅することになり

左黨

をいさゝか悲觀させてゐるが、一體どんな工合に增稅されるか？此の實施時期や增稅率の振合ひについて目下着々準備を進めてゐる國稅科に御伺ひを立てゝ見ると大體こんな工合だ、今日の增稅豫定額は昨五年度の酒稅總額一千百九十一萬九千圓(總石數七十五萬石)の三割程度で約三百六十萬圓と見られるが、增率の方は最高四割から二割までゞ大衆階級に緣の薄い高級酒に重課する方針となつてゐる、即ち國內における各酒の造石高を昨五年度に見ると

燒酒　五八六、〇〇〇石
麥酒　九六、〇〇〇石
日本酒　四二、〇〇〇石
黃酒　一一、〇〇〇石
其の他(藥酒、洋酒)　一五、〇〇〇石

に大別され、最も大衆向として愛用されてゐるのは前記のやうに燒酒で全造石高の七四%を占めるといふ狀態であるが、このやうな大衆性を持つてゐる酒に對して最低率を以て增稅、ビール、日本酒、洋酒等の比較的上層階級に愛飲されてゐるものに對しては擔稅能力ありと見て高率を以て『むといふ手筈で、この他輸入酒の關稅も相對的に引上げられることになつてゐる、次に增稅實施は何時か？といふ問題だが「大體今春から」といふだけで、釀造業者の不當な販賣政策を封じる意味から當局では目下確言を避けてゐる何れにしても左利きにとつては每晚お燗瓶にこたへる問題なので切實に有難くない增稅だが日本酒以外は增稅率發表後翌月からすぐ增稅實施となつても日本酒だけは釀造期間の關係上

翌年

の販賣期まで增稅が實施されないからこのところ日本酒黨だけは當分安心してゐてもいゝ

氷上新京商業に
再び榮冠の訪れ
全日本中等大會で再優勝

全日本中等學校氷上界の覇者を決すべき第九回全日本中等學校氷上選手權大會第二日目決勝戰は待望裡に十二日午前十時二十分より蔘の海スケートリンク〃に於て開始された、全滿の輿望を荷負つて勇躍參加した滿洲代表新京商業軍先づホッケーに於て內地の優勝候補として自他共に許してゐた昨年の優勝校苫小牧工業を本日も八對三で一蹴しストレートで凱歌をあげスピード選手また健鬪遂に宿望を達成して再度制覇の大業を成就し堂々優勝の榮譽を獲得した、フイギュアーに於ては過去三年連勝の歷史に輝く學習院が壓倒的成績で四度優勝した、なほ京商選手一行は十二日上諏訪を出發十六日午前七時二十七分新京驛着列車で晴れの凱旋をする豫定である

第二日目成績

△フイギュアー
一位　前田(學習院)準位三點
二位　廣野(名古屋中學)六點
三位　中神川(慶應普)十點
四位　原口(學習院)十二點
五位　濟岡(學習院)十五點
六位　瀧澤(慶應普)

△フイギュアー團體得點
一位　學習院　十一點
二位　名古屋中學　五點
三位　慶應普　五點

△ホッケー
新京商 8 {4―0 / 0―2 / 4―1} 3 苫小牧

△スピード
▲一〇〇〇米
1 古馬屋(岡谷工)一九分三八秒
2 金河吉(松都中)一九分三九秒四
3 土橋(岡谷工)二〇分一八秒四(以上何れも中等學校新記錄)
4 坂下(京商)二〇分四六秒八
5 甘(三務工)二一分一七秒六
6 宮崎(岡谷工)二一分二一秒
▲二〇〇〇米リレー
1 岡谷工業(林、高橋、宮坂、古馬屋)三分二一秒
2 新京商業(坂下、出口、田村、林)三分二三秒
3 三務工業 三分二五秒七
4 松都中 三分三一秒

志崎校長語る

優勝の報に志崎校長は喜色を滿面に浮べて語る

どうにか優勝することが出來ました、之もひとへに全市民を始め父兄會、校友並に諸機關の厚い御後援に依るもので、この力强い後援があつてこそ選手達も勝たずば歸らじと必死に努力を盡し得たのです、今後は益々京商スピリットを昂揚してスケート王國滿洲における首都新京の强さといふものを日本に深く印象させたいと思ひます

觀光聯盟の
視察團出發

滿洲觀光聯盟が內地觀光團體との緊密なる聯絡を圖る爲に派遣する日本觀光施設視察團は十二日新京に勢揃ひして午後十時五分新京驛發京圖線で出發、淸津經由第一の目的地新潟へと向つた、一行は約二十日間の豫定を以て內地各地の觀光施設を視察すると共に各地觀光團體と親しく座談會を開催して日滿觀光團體の交驩を行つて二月二日朝鮮經由歸滿する豫定である、一行氏名は左の如し

團長(觀光聯盟理事)朽木忠雄(大連觀光協會主事)森岡俊介(旅順觀光協會副會長)宮武淸介(奉天觀光協會幹事)藤木謙一郞(新京觀光協會主事)細川虎太郞(安東觀光協會主事)池田武男(吉林觀光協會主事)安彥光藏(哈爾濱觀光協會副主事)玉木信義(錦州觀光協會幹事)權藤喜彥(錦州觀光協會幹事)杉岡嘉一(承德觀光協會副會長)奧原常樹(觀光委員會)餅宇亨菊(觀光聯盟)米倉正美(ジャパン・ツーリスト・ビューロー滿洲支部)山口信

故桑原中尉遺骨

北滿の討匪に或ひは國境警備に偉勳を樹て雪原の華と散つた〇〇部隊桑原中尉の遺骨は十二日午後六時五十分新京驛發列車にて離京、釜山經由にて一路鄉里福井縣に喪の凱旋をした

日滿交驩氷上戰
來る廿八九兩日
兒玉公園に繰り展げらる
日本軍大學來征

康德六年度スケート界の最高峰を簡く日滿交驩新京氷上競技大會は來る一月二十八日、二十九日の二日間兒玉公園スケート場に於て擧行されるが來征する日本軍は總監督外役員六名、選手スピード男子八名、女子五名、ホッケー十二名、フイギュアー男子二名、女子一名合計三十四名で新京着は一月二十六日の豫定である、なほ男子スピード、女子スピード、ホッケーの三種目には優勝牌が授與される、大會順序並に時間左の通り

第一日目

一月二十八日(土曜日)
入場式　午後〇・二〇　1、役員着席　2、選手入場　3、開會宣言　4、日滿國旗掲揚　5、會長挨拶　6、兩軍主將挨拶　7、競技開始宣言　8、選手退場
競技開始　午後一・〇〇
1、女子五〇〇米一組午後一・〇〇　2、男子五〇〇米三組　午後一・一〇　3、女子一五〇〇米一組　4、男子三〇〇〇米二組　午後二・〇〇　5、スクールフイギュアー(日本)午後二・三〇　6、ホッケー午後三・〇〇

第二日目

一月二十九日(日曜日)
1、女子一〇〇〇米一組午後〇・三〇　2、男子一五〇〇米三組　午後〇・四〇　3、女子三〇〇〇米二組　午後一・一〇　4、男子五〇〇〇米　三組午後一・二〇　5、フリースケーティング(日本新京)午後二・一〇　6、女子一六〇〇米リレー　午後二・四〇　7、男子二〇〇〇米リレー午後二・五〇

閉會式
1、選手役員整列　2、成績報告　競技審判長　3、賞品授與　4、日滿國旗に敬禮　5、兩軍主將挨拶　6、閉會之辭　會長
入場料　一日券二十錢(軍人兒童半額)二日券三十錢

經王寺の和尙さんは
酒と女が好き
壇徒奉納の六千圓を費消

衆生濟度の法衣の袖にかくれ遊里の巷に出入遂に壇徒から奉納した淨財六千圓を橫領費消した僧侶の罪狀が暴露した首都警察司法科では市內曙町二丁目經王寺僧侶愛知縣生れ棚橋廣秀(三二)及び石原武男(三五)兩名が昨年來僧侶の身で遊里に出入身分不相應の金錢を費消しつゝあるを探知注目中であつたが、目に餘るものあり舊臘廿五日任意出頭を求め銳意取調べ中であつたが、この程罪狀一切が判明十二日兩名を留置した、即ち棚橋、石原兩名は昨年七月頃より遊里に足を踏み入れ女故に道心はもろくも崩れ遂には金に窮して昨年五月末工費六萬餘圓を以て起工した本堂建築資金に充てられる壇徒からの奉納の內棚橋は四千七百餘圓を石原は千三百餘圓を橫領費消したものであつた、尙兩名については引續き嚴重取調べ中であるが、この不良僧侶を出した同寺住職谷口慈祥師は痛くその責任を感じ私財を投出して兩名の費消した全額を辨償した、氏は語る

當寺から罪人を出したことは私の不德の致すところ社會に對し何とも申譯けありません、私は彼等の罪ではない己れの罪だと水行をとつて佛祖に對し心から懺悔しせめてものお詫びにと兩名の費消金額を辨償致したやうな次第です

大相撲初日勝負

勝　負
櫻錦(押倒し)佐渡ヶ島
富ノ山(上手投)淸美川
白鷲(叩き込)射水川
錦谷(寄切り)國光
小松山(巻落し)照國
陸奥錦(寄倒し)若瀬川
佐賀ノ花(寄倒し)相模川
十三錦(外がけ)源氏山
松浦里(上手投)綾川
倭岩(突出し)四海波
番神山(上手捻)陸奥錦
桂川(寄倒し)一錦
巴潟(突出し)青葉山
高登(吊出し)金湊山
出羽湊(突出し)土州山
鶴ヶ嶺(寄倒し)出羽花
富士ヶ嶽(吊出し)肥州山
藤の里(寄倒し)幡瀨川

二日目取組

打出し七時四十七分

神武山(寄切り)海光
大邱山(上手投)楯甲
鯱の里(寄切り)綾若
和歌島(上手投)大浪
大和錦(寄倒し)旭潮
安藝ノ海(寄倒し)笠川
玉ノ海(上手投)羽黑山
磐昇(突出し)小置山
兩國(押倒し)名寄川
綾岩(打棄り)鹿島岩
鏡田山(巻落し)龍王洋
前田山(送出し)駒ノ山
男女川(叩込み)五ッ島
双葉山(寄倒し)五ッ島

△中入後
佐渡島(　)淸美川
富ノ山(　)白鷲
千葉昇(　)錦谷
射水川(　)大八洲
小松浪(　)若潮
若花(　)相模川
佐賀ノ里(　)嶺
松錦(　)氏
陸奥(　)
四海波(　)
青葉渡(　)藤ノ里
海光山(　)楯甲
和歌島(　)大浪
小置山(　)大和潮
笠川(　)大錦
番神島(　)羽黑山
高登(　)巴山
金湊(　)綾州
神武山(　)肥州山
玉ノ海(　)土錦
鹿島洋(　)駒ノ里
鏡岩(　)磐石
安藝海(　)龍王山
(　)双葉山

先生方の
スケート講習

滿洲多季に於る寒氣克服體育增進の唯一スポーツスケートの全面的普及と發達を助長しスケート滿洲の爲に世界に氣を吐く優秀スケーターの養成に乘り出した新京學校組合では、先づ學校の先生からスケートを認識會得し奬勵して貰はねばと十二、十三兩日各學校の體育關係の先生三十餘名を動員して午後一時より兒玉公園スケード場に於て講習會を開き斯界の權威齋藤兼吉、河村泰男氏その他のコーチで各部門の理論實地につき講習を行つた

神代時代の
服を手本に
新時代の國民服
中田技師のデザイン採擇か

【東京國通】新時代の統一的國民服裝決定のため國民精神總動員中央聯盟が主宰する服裝改善に關する委員會は、昨年中數回特別委員會において先づ通常服たる

背廣

の改善より着手することに決定來る十六日の第四回特別委員會ではいよくデザインの細部に亘つて原案を作成する運びに至つたが、昨年の第三回委員會席上參考として宮內省技師中田虎一氏から提出された同氏考案になる獨特の國民服が壓倒的好評を博し、就中陸軍側委員はこの國民服をもつてあらゆる改善條件を備へたものとしてデザイン特長の詳細を汎く本省の機關紙「被服」一月號に掲載する等十六日の委員會では中田氏の原案が殆どそのまゝ委員會案として採擇されることは決定的となつた、中田氏の國民服は外見は略々背廣に似てゐるが、日本の氣候風俗に單的に適する服裝たる神代服のデザインを基調とし、上衣は折襟、重ね襟の狹い兩前合、ズボンは膝下は背廣のズボンと同樣であるが、腰の部分は袴式にして兩側に割れ目を入れ

前後

を紐で結んである、又上衣の腕はボタンを外せばまくし上げられるやうになつてをり、ワイシャツ、カラー、ネクタイを用ひないので襟元を引締める爲下着に從來の襦袢を用ひて襦袢襟をのぞかせ、ズボンの折目の崩れによつて起る不體裁を除くため縫目を前後に廻してゐる、また中田氏の私案では通常服の場合服色は自由とし、男服、作業服は國防色に統一し且つ上衣にバンドをつけズボンの膝下を乘馬ズボン式にボタンで止めるやうに形式を變へてあり、通常服の場合背廣と比較して合服及び下着の省略、洗濯の簡易さ等を考慮すると三年間に各一揃を新調するとみて背廣二百廿圓に對し五十九圓といふ少額で足りる計算になつてゐる以上の條件で委員會で

決定

してゐる衞生、經濟、能率、快感、日本的傳統を考慮した外觀等すべての條件を具備してゐるので折紙をつけられたものである

けふの天氣　南の風晴一時小雪後晴
きのふの氣溫　最高零下一二度八　最低零下二八度五

二十一年間操縱桿を握つて未だ一回の事故をも起さぬといふ名パイロット滿航京管區の都築管區長▼さすが滿洲の隅から隅まで翼下におさめてゐるだけに地理の詳しいことわれくが市中を步く以上で新京牡丹江線の何處の邊には豬の巢窟があつて何頭位ゐるとか如何に密林の中でも雪中の動物は浮び上つてゐるから一目瞭然だとその超人的の視力に驚かされる▼同氏はまた絕大なる精力と健康の保持者であるがその秘訣を尋ねると『早朝に起きて數千米の大空の最も新鮮な空氣を吸ふことこれ位健康に惠まれた保健法はない僕は一生飛行乘りをつゞけて長生するよ』と▼諸君長生したい方は飛行機に乘り給へとは言はなかつた

山下藤藏氏逝く

市內日本橋通り六〇番地合名會社泰山行代表社員山下藤藏氏は宿痾治療の爲昨年末東京西巢鴨康樂病院に入院中の處病革まり十二日午前六時死去享年五十七、遺骸は十三日午前十一時東京に於て茶毘に附し同日午後九時發鄉里鹿兒島縣始良郡福山町の自宅に歸り葬儀を營む筈、氏は長春草創の時代から居住、現在の日本橋元の東斜街に第一番に店舖を建築、最初は其頃三井物產取扱ひの石炭販賣を業とし後獨立して泰山行を設立爾來石炭販賣を主とし、建築材料等を販賣、先頃組織を合名會社として代表社員として現在に至つた、其間長春銀行重役、滿鐵長春地方委員會委員等として公私に盡すところ多くその長逝を哀惜されてゐる

若殿膝栗毛（二百三十）

中川雨之助 作

不浄の繩

海鼠の定吉、すつかり溜飲を下げた。その定吉の頭を、うしろから十手で、ぽかんと、毆つた者がある。

「あッ、痛。なにしやがるんだ」

振向きざま、其處にゐた捕方の一人に飛びついて組打を始めた。

桝屋は、忽ち、上を下への大騒動。夢破られて地震と間違へた相宿の連中、廊下の隅に固まつて、顫へながら、見物するのだつた。

御城外の番所へ、宙を飛んで駈けつけた捕方の一人が。

「タ、タ、大變です、本町の旅籠屋、桝屋喜兵衛方に、怪しげな浪人者、やくざ者の一團が泊つてゐて、それが出張の御役人に手向ひして亂暴狼藉を働いて居ります」

と、眼の色變へて注進に及んだ詰合の役人、捕方等「それッ」とばかり、應援のため、直に桝屋へ乗込んだ。

深夜の町を殺到する足音。えらい騒ぎである。

こちらは桝屋の奥座敷では、長七郎一人のために散々惱まされて一同ほう〳〵の態。頭株の役人は投げ飛ばされたはづみに、庭石で强たか腰を打ち、立つに立たれず顔をしかめながら、組子に介抱されてゐる。といふ有様で、一同大に持て餘してゐる處へ、折よく應援隊が駈付けたので、再び勢ひを盛り返した。

長七郎も、この上、人騒がせをするのは、無益のことだと思つたので。

「待て〳〵。もうよい〳〵。其奴を離して遣れ。これ定吉。その男に猿轡をかまして困る。それは手拭ひか。手拭ひにしては、えらい長いやうだが」

「へい、これは、あつしの褌なんで」

「あ、褌か、道理で少し長過ると思つた。はゝゝゝゝ」

長七郎に止められて、定吉、兵十郎、三平太も、手を引いた。

褌で猿轡をされてゐた捕方は、解いて貰つて、ペツペと唾ばかり吐いてゐる。

「御用だ」

「神妙に致せ」

「お縄を頂戴しろ」

十手を振り上げ、口々に喚き立てる加勢の一同を、長七郎、尻目にかけながら。

「このまゝでは、所詮納まりさうにも無いから、兎に角、召捕られて行つてみようか」

「さうでございますね。それも風流で、一興と面白からうと存じます」と、兵十郎が合槌を打つた。

召捕られて行くことを、風流だと心得てゐるんだから、壊つたものぢやない。

抵抗せぬと、わかると、役人たちは勢ついて居るので 四人ながら、ガンジ搦みに縛り上げてしまつた。

長七郎も、不浄の繩にかゝつたのは、生れて以來、今日が初めてある。悪戯半分とはいひながら、あまり好い心持はしなかつた。

「コレ、なにを愚圖々々しとる！早く歩け」

褌で猿轡をされた捕方が、定吉の縄尻を取つて、褌の腹癒せに、十手で尻を小突きづめにする。

「痛えや、大概にしろよ」

定吉は泣きッ面だ。

騒ぎのすんだ桝屋は、洪水の引いたあとのやう。その評定が喧ましい。

「ありや、何でも凄い大泥棒に違ひない。腕も利いてゐるが、男前も好いぢやないか。あれぢや、松平長七郎様だといつたつて、誰だつて、一ぱい喰ふぜ」

「わたしや、先達て、大阪で、ほんものゝ長七郎様を見かけたが、似たとこは瓜二つですよ」